今月の納金	
町県民税	1月分
国民年金保険料	1月分
国民健康保険料	1月分
水道料	1月分
1月末日限り	

第72号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

広報はさみ

町の人口
1月1日現在
男 7.219人
女 7.875人
計 15.094人
世帯数 3.050戸

明けましておめでとうございます

波佐見町長 今里久香

昭和四十四年の新春を迎えるにあたり、波佐見町一万五千町民のみなさまに謹んで新年のお慶びを申しあげます。

年あらたまり、みなさまも過ぎ去った日々のいろいろの思い出をかえりみながら、今年こそはと新しい希望に胸ふくらませて、力強く新春の第一歩を踏み出されたことと存じます。

今年は、本県で国民体育大会が開催されます。わたくしたち一人一人がつよい体力明日への力を育てる国民的スポーツの祭典を認識するとともに力強く県民運動を展開し長崎国体を成功させたいと思います。

昨年は異常な雪害はありましたが概ね好天候に恵まれ史上二番目といわれる豊作で一昨年発生いたしました洪水、かんばつによる不作分を一挙に挽回されたのをはじめ、日本経済のめざましい発展により波佐見町の経済も伸長し生活水準も大巾に向上していることは、ご同慶の至りに存じます

しかしながら一面、政府の高度経済成長計画の実施や貿易の自由化促進による国内産業構造の整備や物価上昇などの問題が生じて参っております

ひるがえって、本町におきましても宿命的ともいわれる台風の被害もさたることはなく、農業技術の改良進歩と農家の方々のたゆまざるご努力によって、大きな収穫をあげることはできましたものの、食糧事情の好転に伴って政府はぼう大な余剰米をかかえ、米作を他の作物に転換させる施策を打ち出そうとしております。このように明暗とりどりのうちに昭和四十三年も暮れたのであります。

わたくしはいま、静かに過ぎ去った一年をかえりみまするに、長い伝統と歴史を有するわが波佐見町をますます発展させ町民の方々の幸福と生活の向上を図りますために懸命の努力をいたして参ったのでありますが、町民みなさまのご期待に充分添いうるためには、まだまだ今後解決しなければならない幾多の問題を残しております。

今年こそは町民みなさまのより一層のご鞭撻とご協力によりまして町民一人一人の方が明るく、楽しく、生き生きとした生活を送っていただくためより建設的な町政を確立いたすことに、決意を新たにいたしているものであります。

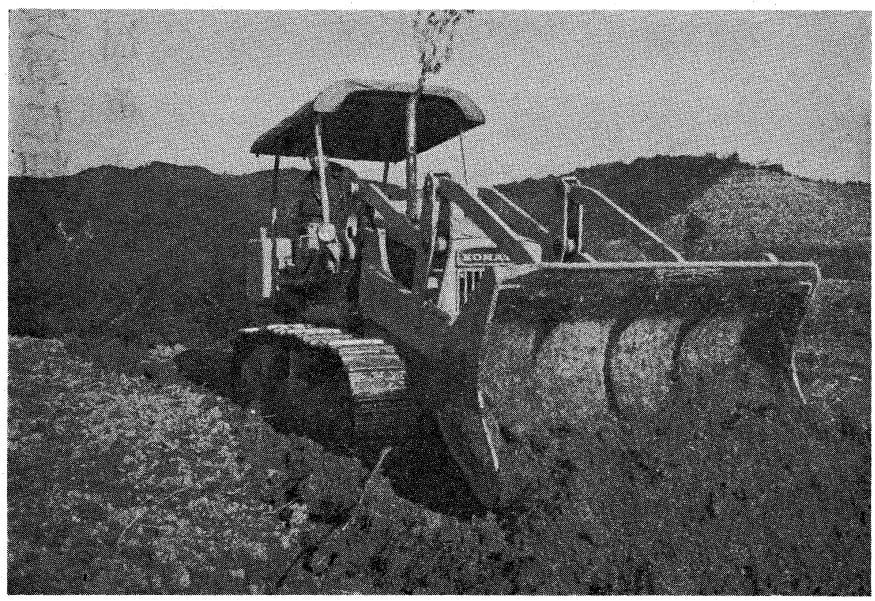
本町の窯業界も設備の近代化で、いよいよ好況ではありますが、景気の変動には敏感 めります

一方農業経営面においても近代化、合理化の基礎条件の整備にたゆまず努力が傾注され、特に耕地整理、構造改善、溜池改修など準備と工事が着々と進んでおります。また町政面においては、南中屋体、学校給食センター南地区簡易水道、住宅、町道改良舗装、県道舗装災害復旧などの工事も急ピッチで進んでおります

本年二月から、町民待望の電話自動化が実施されます。電報電話局の完成と更に七月には農村集団電話の開通により本町の電話もこれで解消されあらゆる面で便利になります。

しかしながら、産業振興と民生安定のための施策をより早く実現させるためには、内臓されている問題も山ほど残されておりますが、道路の整備と治水の事業は急を要するものであります。波佐見の町から水害を追放しほこりのたたない道をより早く実現させたいのが修なくしの第一の念願ではありますが、町民福祉の向上と青少年の健全育成にはまだまだ施設が足りません。これらもあわせた施策を先人が営々として築いた輝かしい波佐見町の基盤のうえにたって大波佐見町建設を、町民みなさまの温かいご理解とご支援によりまして槌音高らかに建設を推進し、立派な成果が得られますことを心から念ずるものであります。

町民のみなさま、どうか今年はほんとうに佳い年でありますことを祈念いたし新年の挨拶といたします。



造園工事急ピッチ

着々と進む村木樹園地の造園工事、完成すると10町歩の樹園地の真中を自動車道路がはしり、その道からいくつものＳＳ道路（防除専用）が横にはしり長崎県第１号の近代的みかん園になります。

創造、躍進の年を迎えて

長崎県知事 佐藤勝也

みなさま、あけましておめでとうございます。清新の気に、満ち満ちた昭和四十四年の新春を迎え、みなさまには、新しい抱負を胸に、ご家族おそろいで、楽しくお正月を、おすごしのことと存じます。

衷心より、新年のおよろこびを申し上げます。

新春の陽光にはえる、私たちの郷土長崎県は、美しい自然と風光に恵まれ、若い歴史と伝統に培われたところでございます。

本年は私たち百七十万県民が待ち望んだ、第二十四回国民体育大会が開催される年でございます

私は、この国体を、「あすをひらく創造国体」として、立派に完遂し、みなさんとともに、長崎県の明日をきずき、未来を拓き、新しい世紀を拓く力強い第一歩といたしたいと存じます。どうか、世紀の長崎国体を立派に完遂し国体を通じて「明朗・積極・創造」の気風を高揚し、国際県長崎の飛躍的発展の契機とするため、みなさま、ひとりひとりが主役となっていただき全力を傾けていただきますようお願いいたします。

年頭のごあいさつ

波佐見町議会議長 福重菊馬

昭和四十四年の輝やく新春を迎えて誠にお同慶に存じます。不省私昨年十一月改選後の町議会に於いて議長の選任を受けたのでございますがもとより融通のきかない鈍重なたちで機略縦横、権謀術数と云ふ政治家のイメージとは程遠い存在でございますが唯誠意と信念は堅持して居る積りでございますので今後とも町民各位の暖かい御支援によって任務の遂行に当りたいと思って居ります。

新らしい議会に課せられた使命は多々ある事と思いますが私達はただ波佐見の発展と町民の幸の増進を念願としましてすべての行動の基本にしたいと思うのでございます

産業の面に於いては伝統を誇る窯業は昨年開窯三百七十年を迎えて遂年発展の一路を辿っており又農業に於いても順調な天候に恵まれて昨年は久し振りの豊作となり畜産果樹、茶など年々生産も向上している事は誠に喜ばしい事であります。

なお、教育設備の充実町道の整備、住宅、水道の建設等着々として処期の目的達成がされつゝあることは町民福祉の向上に寄与する処多大なるものがあります。

本町にとって当面している大きな問題はダムの建設水田圃場整備事業高校設置或は住宅、町道建設等があり、幾多の問題が前途に横っているのでございます。これは凡て住民の幸と町の発展と云う町政の根本問題でありますので私達は全力を挙げて目的完遂の為に努力しなければならないと思うのであります。

私達は議会人として町政に協力し町政を批判し町長を中心に全町民の和と一致協力により郷土波佐見町が新らしい年に更に一段と飛躍繁栄する事を念じて進む事を誓い年頭のご挨拶と致します。



1月のこよみ

1日	(水)	元日・年賀・初もうで
2日	(木)	初荷・初夢・書ぞめ
4日	(土)	官庁・会社等仕事初め
5日	(日)	小寒
7日	(火)	七草
8日	(水)	学校始業
11日	(土)	鏡開き
15日	(水)	成人の日
16日	(木)	やぶ入り
20日	(月)	大寒

勲五等受章に輝く
福重武次郎氏



わたくしたちが、日ごろ尊敬しております。本町井石郷、前町長福重武次郎氏が、去る十一月三日多年の地方自治行政に功労があったことにより行政人として最高の名誉である勲五等瑞宝章をご下賜の恩命に浴されました。

福重武次郎氏の栄誉はいうに及ばず波佐見町、町民といたしましてもこのうえもないよろこびであります。

議会生活二十数年町村合併促進法に基づく合併前後の町長として困難を極めた諸問題解決と町政の振興に著しい貢献をいたされました。

こんにち、この輝かしい波佐見町発展の基盤が確立されましたことは、福重武次郎氏の強い熱情によるものであります。

福重武次郎氏の長年の努力と事績に対し感謝するとともに、この表彰の栄誉をたたえたいと思います。

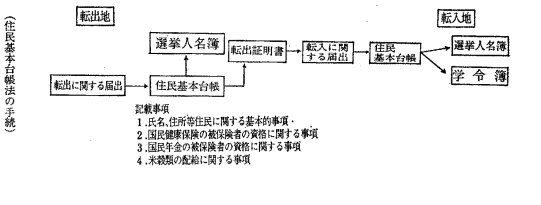
十二月一日には福重武次郎氏の町を愛する強い心で尽されたご功績に対し感謝の徽意を捧げる意味において、有志後輩による受章祝賀会が行なわれました。

履歴のあらまし

明治四十年から大正十年まで、上波佐見信用組合理事
昭和七年から昭和十一年まで、波佐見陶磁器工業組合長
昭和三十二年から現在まで、波佐見町遺族会長
昭和三十三年から昭和三十六年まで　波佐見町商工会長
昭和十三年から昭和二十二年まで　上波佐見町長
昭和二十年から昭和二十一年まで　波佐見町森林組合長
大正十一年から大正十四年まで　上波佐見村会議員
昭和十二年から昭和二十二年まで　上波佐見町会議員
昭和二十二年から昭和三十年まで　上波佐見町議会議員
昭和三十年から昭和三十一年まで　上波佐見町長
昭和三十一年六月一日、町村合併
昭和三十一年から昭和三十三年まで　波佐見町長

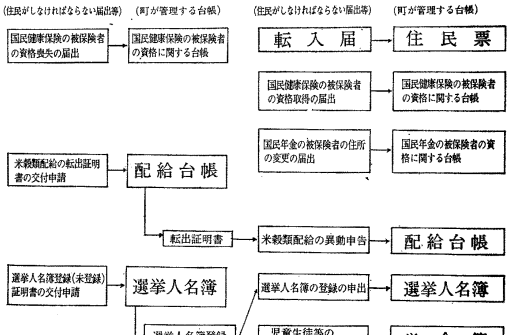
住民基本台帳制度
1月1日から実施

転出・転入に関する事務の処理手続



（住民基本台帳法の手続）

（現在の手続）



住民基本台帳
制度の便利な点

調査の際はみなさんにご協力いただきありがとうございました。おかげをもちまして一月一日から住民基本台帳制度を実施します。この制度の便利な点は図表でもわかりますが、例えば転入、転出した場合その届出だけすれば、選挙人名簿、国民年金、国民健康保険、米穀類の配給等いろいろな届出がいままでのように一つ一つしなくても一度にすむようになります。しかしその反面届出をしないと全部の記録ができませんので届出を忘れると大変なことになります。届出は必ずしてください。

農業構造改善事業のねらいを実現しよう

農業構造改善の真のねらいは施設計画や単なる主産地形成にあるのではなく、農業生産のしくみを変えて自立経営ないし協業経営を育成し、新しい技術と知識および人間関係からなる農民像と農村社会の形成をめざすものであります。

そしてそうであるかぎり、波佐見町の農業構造改善事業は、波佐見町農業のもつ停滞性をうち破るきっかけとなるのです

近代的農業をめざして
西高野農道入札

近代的農業の促進をはかるため構造改善事業が推進されていますが、その一還として西高野（長野郷）農道の入札が行なわれました。金額は八百五十四万円で幹線延長七百七十五メートル、巾五メートル、支線一四九メートル、巾三メートルで農道としては立派なものです。期間は昭和四十三年十二月五日から昭和四十四年三月二十日までで完成しますと今まで二メートルという道巾のためテーラーしか通らず農業の機械化と運搬車の大型化についていけなかった道もトラックが走るようになり関係農家はもちろん本町に与える利益は非常に大きくなるでしょう

みかん園経営の改革

村木峠地区集団みかん園造成改良事業は去る十月二十二日着工し現在約七九%の出来上りになりました。この造成改良は先月号でもお知せいたしたようにみかん園の近代経営を目標にするもので、この完成は今後のみかん経営合理化の指針となることと思います。

優秀賞に峠みかん
東彼地域みかん共進会開催

東彼地域果樹振興推進協議会主催第六回東彼地域みかん祭大会が十九日本町公民館で開かれました。大会では川棚町の時野さんの市場視察報告があったあと共進会入賞者表彰があり本町関係は次の方が入賞されました。

優秀賞　峠みかん園
優良賞　池田　正
〃　滝本聞一
〃　辻　留夫
〃　長島清美
努力賞　山口謙一
　　中村治代造

審査長大村農業改良普及所中浜所長は共進会の審査について、味のよいものを作ることが大切で本年は全国的に豊作で価格が安いようですが、良いみかんは高く売れる「うまいみかんで外観もよく玉揃いは（M）作り運動を」推進すべきだと結ばれました。

なお乙長野郷本山寛之さんが生産者を代表され大会宣言、次に事務局より提案の決議についても万来の拍手で採たくされました。

（宣言）

われら東彼地域みかん生産者は本地域産業振興に期待される使命の重大さを深く認識し当面する諸問題を解決しながら長期的展望にたった生産の改善、経営、流通、組織等諸般の合理化を推進し本地域みかんの声価昂揚に努めなければならないしかし、みかんを取りまく諸状勢はまことにきびしいものがあり前途は必ずしも楽観を許さないよってわれわれはさらに団結、相携えて、その進むべき方向のもとに確固たる信念をもって本地域みかん産業の近代化に万進することを誓いここに宣言する。

昭和四十三年十二月十九日、第六回東彼地域みかん祭大会

（決　議）

われら東彼地域みかん生産者は本大会宣言の主旨にもとづき、大同団結し、左記事項の実現に努力する。

記

1.生産コストをさげ環境づくりに努力し、品質向上のための技術の改善に努める。
2.集団産地の形成を推進し、生産基盤の整備と経営の合理化に努める。
3.経済情勢に即した近代的流通体制の確立に努める。
4.われら生産者及び関係団体並びに各機関との有機的連系を強化し、近代化のため自主的活動の推進に努める。

以上決議する。

昭和43年12月19日
第六回東彼地域みかん祭大会



町道舗装着手

去る十二月四日から、三月二十五日までの予定で次のところの町道舗装に着手しております。その間いろいろと交通上、ご不便をおかけいたしますが、工事が一日も早く完成するよう皆さまのご協力をお願いします。

△鹿山、飛瀬線、延長一二三米　巾五米　工費一四〇万円
△西部線（南小中学校周辺）延長五八〇米　巾五米　工費五〇〇万円
△西ノ原中央線（東小前から西ノ原住宅附近）延長四一五米　巾四米　工費二五〇万円

交通制限場所の指定

昭和四十三年十二月十一日付で長崎県公安委員会が指定する通行の禁止制限場所が改められ、本町では次のところが、車輌の一時停止の場所に新しく指定されました。

△折敷瀬郷一八四八の三番地（太田幹夫方）先交差点の北東詰
　折敷瀬郷山崎住宅方面から進行してくるもの（終日）
△宿郷四九九番地（武蔵すし店）先交差点の東詰及び西詰
　波佐見郵便局及び波佐見町宿消防分団詰所方面から進行してくるもの。（終日）

あつ危いその　スピードが　死を招く

議長に福重菊馬氏当選

副議長は牧村永作氏



第九回臨時議会

昭和四十三年第九回波佐見町議会臨時会（改選後の初議会）は十一月四日役場議場で開かれました。

臨時議長（橋本万次議員）が議会の開会を宣し議長、副議長の選挙に続いて議席の決定を行ない常任委員等議長の指名により次のとおり決まりました

議長　福重菊馬
副議長　牧村永作
総務委員会
委員長　橋本万次
副委員長　中尾千歳
〃　福重菊馬
〃　山田清
産業経済委員会
委員長　松本市太郎
副委員長　太田俊夫
委員　牧村永作
〃　久田文夫
〃　松田直一
〃　岩永貞一
文教厚生委員会
委員長　山尾蔦樹
副委員長　古村久一
委員　山田庄一
〃　冨永メ夫
〃　中島良美
土木委員
委員長　長崎三市
副委員長　細野五郎
委員　太田稔
〃　久保田芬
〃　岩永勇次
東彼地区保健福祉一部事務組合議員
山尾蔦樹　冨永メ夫
監査委員（議会選出）
山尾蔦樹
会議録署名議員
小林正二　冨永メ夫
公営住宅入居者選考委員（議会選出）
橋本万次　山田清
奨学選考委員（議会選出）
山尾蔦樹　山田庄一
消防委員（議会選出）
中尾千歳　小林正二

成人式には洋服で

みんなそろって晴れやかに

本年度第二十一回の成人式を例年の通り一月十五日町公民館で行うことにしております。

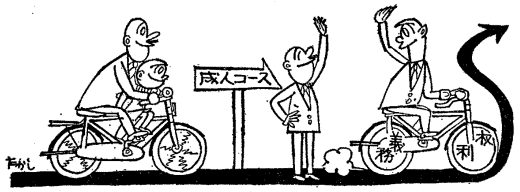
成人の日は「おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝いはげます」記念すべき日であります。

この意義ある日に成年に達したかたの新しい門出を祝福するとともに、将来の幸福を記念し、温みのある式にしたいものと工夫いたしております

昨年は、新成人とご父兄のご協力により、毎年華美な和服であった女子の服装が、一人残らず「洋服」で参加いたしました。

今年度も「成人式には洋服で参加いたしましょう」と主催者や婦人会、青年団など、新成人者の理解ある協力をのぞんでおります。

成人式に参集して、和服のコンクールにならないように、経済的に充分恵まれない人のことも考えて、社会の連帯性を認識し、「他人の立場を考え得る」新成人、社会人として努力していただきたいものです。



きょうから成人

おしらせ

職員採用試験

昭和四十三年十二月十六日から昭和四十四年一月十一日まで波佐見町職員採用試験の申込み受付をしております。

1. 試験職種、一般事務及び一般土木
2. 受験資格　昭和二十一年四月二日から昭和二十六年四月一日までに生まれた者（今年三月までに高校卒業見込みの者を含む）で男女の別を問いません。
3. 試験期日及び場所　昭和四十四年一月二十日（金曜）午後一時から波佐見町公民館で行ないます。希望者は役場総務課に申込用紙がありますので交付をうけ申込んで下さい。くわしいことは役場総務課におたずねください

東彼連合消防出初式

毎年一月五日に行なっている消防出初式が今年は川棚町で東彼三町連合で行なわれます。行事は儀式のあと市内分列行進放水演習等が行なわれる予定です。なお波佐見町は一月五日午前八時から温泉センター前広場で町だけの儀式を行なってから連合出初式に参加します。多数のご参観をお願いします。

波佐見一周駅伝大会

恒例の波佐見一周駅伝大会が今年も一月十九日午前十時から行なわれます特に今年は一区分ふえて八区間となっています町民みなさんのご声援をお願いします。

コース、公民館（舞相）スタート—内海—三股回り永尾分校前—中尾—舞相—川内—平野—皿山—舞相（ゴール）

工業統計調査の協力をお願いします

この調査は我が国の工業の実態を明らかにするため、製造業に属するすべての事業所について実施される国の重要な統計調査です。すでに製造業を営まれる皆さまのおてもとには調査票が届けられていることと思いますが、一月の上旬から中旬にかけて調査員が調査票を集めに伺いますので、よろしくおねがいいたします。

この調査結果は、国や地方公共団体の行政施策に使用されたり、民間企業の経営指針などの各方面に利用されます。徴税その他申告者に利害関係を生ずるような目的には使用されませんので、正しい調査ができるよう皆さまのご協力をおねがいします。

自衛官募集

昭和四十三年度第四次二等陸士、二等海士、二等空士を募集中です。

◎募集期間
一月一日から三月末日まで

◎試験日
毎週水曜日

◎試験の場所
大村市乾馬場郷
大村市乾馬場郷
自衛隊大村部隊

願書は役場総務課に用意してあります。くわしいことは総務課におたずねください。

国民健康保険の受診証の更新

現在まで使用されていた国民健康保険の受診証が昭和四十四年一月一日をもって新しい受診証に取り替をいたします。

今までの受診証は一月一日以降使用はできませんのでご注意ください。

なお今までの受診証は各部落の駐在員さんにお返しください。

善意の窓

一金　拾五万円也
井石郷
福重武次郎殿

亡妻故シカ殿の忌明にあたり、町社会福祉事業資金として

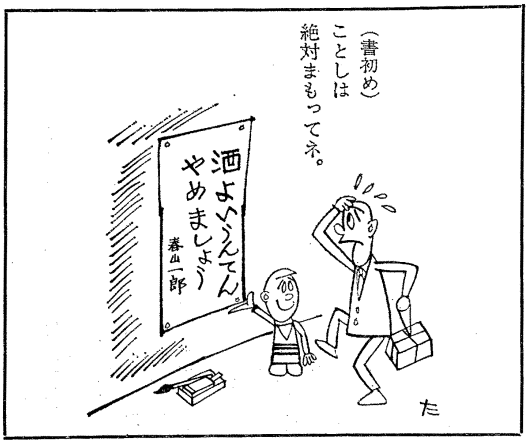
一金壱万円也
金屋郷
黒崎勇殿

御尊母故黒崎ヨシノ殿の忌明にあたり社会福祉事業資金として、それぞれご寄附賜わりました。

ご芳志に添い社会福祉の向上のために活用させていただきます。

厚くお礼申しあげますとともに故人の安らかなごめい福を心からお祈り申しあげます。

昭和四十三年十二月
波佐見町社会福祉協議会会長　今里久香



明けましておめでとうございます

外職員一同

香吾夫次　長役長
久寛秋栄　町入育
里田岡沢　見助収
今福末野　波佐教

今年もみんなで明るい社会を築きましょう

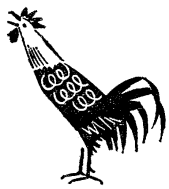
「みんなで明るいお正月を」のスローガンを掲げ、町民皆さんの暖かいご協力をお願いしておりました「年末たすけあい募金」は、十二月二十日その目標額を突破いたしました。

年末たすけあいのために約一年前から毎日一円貯金を続けた努力の結晶をそのまま寄托された折敷瀬郷の岸川勇男さんや町民皆さんからの募金に日夜ご協力いただいた民生委員さんや部落役員の方々をはじめご協力いただきました方々に対し厚くお礼申しあげます。又一万六千円余を寄せていただいた町役場職員、二千数百円を贈っていただいた農協職員の方々昨年に引続いて五千円を寄せていただいたライオンズクラブ、毎年続けて寄托される川棚警察署員等の善意も、目標達成の大きな要因をなしたもので合せて感謝申しあげたいと存じます。

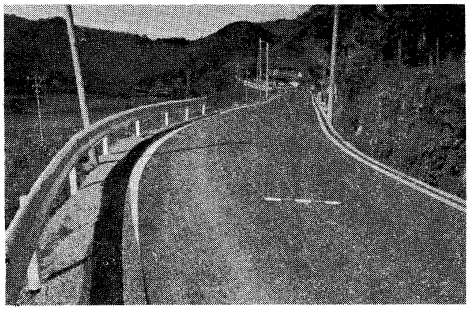
この善意の結晶は、慎重な配分会議の決定にしたがい、生活保護を受けていないが比較的生活に苦しいご家庭五十七世帯及び在宅精薄者十九名、老人ホーム入所のお年寄り八名並びに、ねたきりのお年寄り七十八名に対しそれぞれ民生委員さんを通じて金品を贈りました。

町民皆さんの暖かいたすけあいの真心が、お気の毒な人々に通じ、いくらかでも明るいお正月をお迎えになられたことと存じます。

今年も又、このようなたすけあいの心を持ち続けて明るい社会を作りしあわせな一年でありたいと思います。



町道中尾本線の舗装工事着々と進む



昭和四十一年度から継続工事として行なっている中尾本線（全延長二、二七五メートル）の舗装工事が、今年も一部（橋の谷地区）完成しました

今後共皆様のご協力をお願いします

中尾本線昭和四十三年度都合で全線完成の目標でしたが、国の予算の関係で、全線完成は昭和四十五年度になる予定です

この路線の舗装計画はじめ三ケ年で完成の目標でしたが、国の予算の都合で全線完成は昭和四十五年度になる予定です

延長一、三四二メートル（合計二、六八四メートル）、事業費五〇〇万円、（国費二五〇万円、町費一二五万円、地元負担一二五万円）

選挙人名簿の登録はわすれずに

農業委員会委員選挙人名簿は、毎年一回一月一日現在で作成し、それによって選挙を行ないます

委員の任期は三年で、今年は前回選挙からちょうど三年目にあたり七月に選挙が行なわれる予定です。この選挙をするためには、農業委員会委員選挙人名簿に登録されていなければなりませんが登録されるためには次の資格が必要です。

一、耕作面積が十アール以上であること。

二、耕作従事日数が六十日以上であること。

三、昭和二十四年四月一日までに生まれた者。

自分は三つとも該当すると思われる人は一月八日までに部落の農業委員さんまで選挙人名簿登載申請書を提出してください。

※申請書を提出されますと農業委員会で資格審査して選挙管理委員会で名簿を作成します。

たばこの購入は町内のたばこ店で

七月の「広報はさみ」でお知らせしておりましたが、たばこ一本当り五二銭二厘のたばこ消費税が含まれており、本町のたばこ店から購入された分に対し、その税金が町の収入となります。昨年の実績で、一年間のたばこの消費量は約一六一〇万本ですが、成人の喫煙者五千名を一日十本で計算しても一八〇〇万本となります。

まだまだ他市町村で購入される方が多いのではないかと思われます。そこで、たばこは町内のたばこ店で是非購入していただき、また、商用などで出張するときは必要量のたばこ、進物用のたばこでも、本町内のたばこ店で購入されるよう心掛けていただき、たばこ消費税がより多く確保でき町の大きな収入源となるよう皆様のご協力をお願いいたします。

たばこ消費税は町の大きな財源です

電々公社からお願い!!

波佐見の電話を、ダイヤル式にかえるための工事も着々とすすみ、ダイヤル電話機の取付けがはじまりました。

新らしく取り付けるダイヤル電話機は、ダイヤル式に切り替えるとき（昭和四十四年二月頃の予定）までは使用できませんので、それまでは、ダイヤルのついていない今までの電話機をお使いください。

新らしく取り付ける電話機にはさわらないようとくに、むやみにダイヤルをまわしたりすると故障になりますので、十分ご注意願います。

ただし、試験のために、ダイヤル電話機でお呼びすることがありますのでそのときは、ダイヤル電話にでて、局の方からお願いするとおり、ダイヤルするなど、ご協力願います。

ダイヤルをまわすときは、受話器をはずしてその受話器を耳にあてたまま、該当の数字のところに指を入れて、時計の針のまわる方向に、指止めまで、一気にまわして、その指をはなし、ダイヤルが元に戻ってから、次の数字を、まえの方法で順次おまわしください。

なお途中で、まわしそこねたときは、一度受話器をおいてから、やり直してください。

また一つの数字をまわしてから、次の数字をまわすまで、間をおきすぎると、それまでにまわしたのが、機械から消えてしまいますので間をおかないように、注意してください。

もし五秒程度以上間をおいたと思われるときは一度受話器をおいてはじめからやり直してください。

また、この工事が完了しますと、今まで波佐見郵便局でお世話いただいております電報電話の業務は、波佐見電報電話局で引き継ぐことになります。

つきましては、業務に支障ないよう作業準備を進めておりますが、職員がほとんど転入者ばかりで土地不案内でありますので、氏名表札を頼りに行動します。もし、この氏名表札が掲示してないと、電報配達などが遅れたり、配達できない場合がおこるかもしれませんので、まだ掲示してない人は、次のことについてよろしくご協力くださいますようお願い致します。

一、家屋玄関には大字、小字、番地を記入した住所表示とともに、家族の氏名表札を掲示してください。

二、下宿人など家族以外の人も、長期滞在の場合は氏名表札を掲示してください。

やく（厄）年

近ごろは、古い迷信的なことを真正直に考える人はだんだん少なくなりました。

いずれも全く根拠もないことで、近代社会にあっては、当然のことですところがいまだ、やれ大安だ、さんりんぼうだ仏滅だ、方角がどうの、年回りがよくない、などと、案外、これにこだわる人が多いこともまた事実です。

人工衛星が、この宇宙をとびかい、地球の向こう側のできごとが瞬時にそのままの姿で、私たちの目にうつる世の中になりました。そんな時代にこれにこだわるのは、全くナンセンスというよりほかありません。

さて、このやく年。これも同様で、中国から輸入された陰陽道によるものです。一応、男は二十五歳、四十二歳、六十歳女は、十九歳、三十三歳四十二歳が、このやく年に当たるといわれています。

この厄落しの催しが、このごろは、むしろはでになって、知名人（とくに芸能界の人々）が神社やお寺のPRにのって、盛んに行なわれます。

まあお互いに、利用し利用されているわけでしょう。これに、大群集が集まってくる、考えますと、日本が平和であることの証拠といえます。

それはともかく、この厄年も迷信の一つに違いありません。

ただ、このことに関係なく、さきに述べた年令層の人々は、やはり人生の転機に立っていることはいなめません。

男の二十五歳前後、女の二十歳前後は、それぞれ、人生の出発点に立っていると考えられますし男四十二、女三十三というのも、それぞれ人生の重要なポイントに出会っています。男の六十、女の四十二、これも考えようによっては、むずかしい年といえましょう。

人生のあるポイント、ポイントをうまく乗り切ることを、この新しい年を迎えた時に、考えることは、決して無駄なことではありません。

食生活

お正月はどこの家庭でも、いわゆるおせち料理とおもちが食生活の中心になります。そのうえ、おとなたちはお酒ということになると、どうしても胃の負担が重くなります。さらに運動不足も手伝って、まさに、胃腸にとって最悪の季節というわけです。

そこで、お正月料理は三日位にして、早く普通の食生活に戻ることを考えましょう。

そして、できるだけ新鮮な生野菜やくだものを食べることが体の調子をととのえるたいせつなぎといえます。

おもちの保存法―かびの出ないうちに、ポリ袋にいれて、外の空気をいれないようにして、冷蔵庫に入れておくと、二月ごろまでもちます。かびがすでにはえてしまったら、きれいにけずりとるかして、ポリ袋にいれます。

もう一つの方法は水もちにすること。これは二日か三日に一度かえねばなりません。

次は、よく日にあてたり、風に当てて、かちかちに乾燥させ、小さく割って、かんに保存します

これを春先に、油であげていただくとおいしいものです。

おめでた

出生の部

折敷瀬　浦田なおみ　巽
中山　満川百合江信義
折敷瀬　山田勝彦　勝
湯無田　石丸邦久　元
折敷瀬　白石康子　征男
井石　神村諒子　義孝
皿山　中尾崇哉　正志
野々川　川崎由智子政義
湯無田　井関智子　勝明
岳辺田　戸崎直美　亀雄
湯無田　吉村昭治　実
岳辺田　梅野佳代子昌美
湯無田　福田賢吾　一徳
折敷瀬　松田賢一　司
村木　山口桐子　義則
中尾　紫藤小夜子正臣

お祝　婚姻の部

金屋　山下　丈夫
大川市　酒見　弘子
折敷瀬　原　勝彦
〃　井上　洋子
湯無田　前田　安男
川棚　川添　悦子
宿　岩永　憲恭
諫早　尾崎　輝代
東彼杵町高島　敏治
北方町　宮原テル子
永尾　松尾　寛
伊万里　樋口　信子

広報はさみ

第73号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

今月の納金

固定資産税	4期分
国民健康保険料	2月分
国民年金保険料	2月分
水道料	2月分

2月末日限り

町の人口
1月31日現在
男 7.227人
女 7.883人
計 15.110人
世帯数 3.057戸

ダイヤル電話 いよいよ実施
＝二月七日十三時＝

町民のみなさんに、ご不便をおかけしていました波佐見の電話が、いよいよ**二月七日十三時**から**ダイヤル**電話にかわります。

ダイヤル電話になりますと、電話の**かけ方**もかわりますので、おまちがいのないようご注意願います。

★電話番号簿に書いてある『各種電話のかけ方』をよくお読み下さい

★ダイヤルされるときは受話器を耳にあてて『**ツーー**』という音（発信音といいます）をたしかめてからまわして下さい。

発信音が出ていないときは一度受話器を置いてからやりなおして下さい。

★ダイヤルは指止めまで一気にまわして下さい

その次の数はダイヤルが完全に元に戻ってからまわして下さい。

★ダイヤルの途中で休むことのないようメモなどを見ながら連続してまわして下さい。

四、五秒間くらい中断するとつながりませんので注意願います。

★全部ダイヤルされたら受話器を耳にあてたままお待ち下さい。

五秒から二十秒間くらい何も聞えませんが故障ではありません。

★『**プップッ……**』と早い断続音が聞えたら先方が話中ですから一度受話器をおいて、四、五分たってからまたダイヤルして下さい。

★『**ツーツー…**』とおそい断続音が聞えるときは、先方のベルを鳴らしている信号ですからそのままお待ち下さい

★市外（波佐見町以外）へおかけになるときは市外局番（電話番号簿のはじめの方に掲載してあります）を先におまわし下さい。

（例）

●長崎の県庁にかける場合

〇九五八（市外局番）
二二（市内局番）
二一一（加入者番号）をつづけてまわす。

●また川棚の役場へかける場合

〇九五六八三
三一三一
をつづけてまわす。

（川棚の場合は市内局番はありません）

★赤電話から波佐見町内におかけになるときは受話器をとって十円を入れてからダイヤルして下さい。

★赤電話から市外におかけになりたいときは、その電話機のある家の人に申し出て下さい。

★青電話（ボックス電話）からおかけになるときは、ボックスの中に掲示してある『説明書』をよくお読みになって、おかけ下さい。

なお波佐見町内におかけになるときは、赤電話の場合と同じです。

★電話で電報をおうちになるときは一一五番をダイヤルして下さい。

川棚電報電話局長
波佐見電報電話局
開局準備室長

〃

波佐見町役場は
波佐見局（〇九五六八五）
二一一一番
火災通報は一一九番

〃

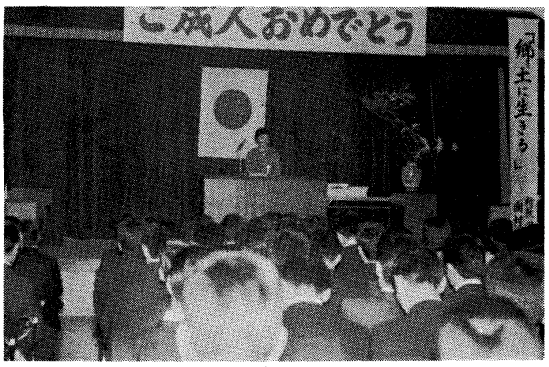
青年の主張や コーラスなど
若き力と美の成人祭

本年第二十一回の成人祭は一月十五日波佐見町公民館で、新成人者二八一名（男一二四、女一五七）の参加者により盛大に開かれました。

式は来賓、青年、婦人など多数の参加のうちに、町長から人生を力強く生きぬく激励のことばと、成年証書や記念品のアルバムが贈られ、議会議長、教育委員長、婦人会長、青年団長の来賓代表のお祝のことばがあり、新成人者からは、記念として大型電気時計を町公民館に贈った。

会場は新成人男子の「若き力」女子の「若き美」が一ぱいにあふれ、「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こう」との決意も新たに、新成人を代表して、村松秀俊君（中尾）は「成人の日を迎えて」と題し、岡村美智子さん（折敷瀬）は「郷土に生きる」と題し、先輩の青年として古賀国治君（中尾）は「こんな仕事に一生を捧げたい」と題し、三名の堂々と力強い「青年の主張」を若人の熱意こめて論じ、聴衆も感激で目をうるおす情景も見られ、満場の拍手が送られた。

青年女子部の波佐見音頭の舞踊や、新成人者全員での「おかあさんのうた」や「三六五歩のマーチ」など声高らかなコーラスで会場を湧かし、女子の服装も自主的な高まりによって一人残らず洋服姿で和服にまさる清純さ美しさを与え新成人者自からの祭典であった。



善意の窓

一金二万円也
野々川郷
岳村 亘子殿
ご尊夫故柾殿の忌明にあたり奨学資金として、

一金一万円也
三股郷
小林 孝幸殿
ご尊父故三夫殿の忌明にあたり奨学資金として

一金二万円也
井石郷
福井 善幸殿
ご尊父故芳夫殿の忌明にあたり社会福祉資金として

一金一万円也
長崎市南山手町
田川 わい殿
ご尊夫故好松殿の忌明にあたり社会福祉資金として、それぞれご寄付うけたまわりました。ご芳志に添い活用させていただきます。

厚くお礼申しあげますとともに故人の安らかなご冥福を心からお祈り申し上げます。

昭和四十四年一月
波佐見町教育長
野沢栄治
波佐見町社会福祉協議会会長 今里久香

匿名の寄付

去る十二月二十一日匿名の封筒に次のような手紙と千円札がはいっていました。

‖役場の皆様、今年も数少なく成りました。おかげ様で元気で働かれる事が、何より楽しみです。

ここに、わずかですみませんが私達の気持ちを受取って下さい。一部でお花でも買って後は助け合いにお願い致します。

‖以上原文のまま

ご意志に添い活用さていただきますが、ここに心からお礼申し上げるとともに将来のご多幸を祈ります。

波佐見町長 今里久香

税の申告は 忘れずに!!

今月は各種税金の申告期間に入りますが、次のとおり申告の日時、場所を予定しておりますのでその日に申告を済ませるようにして下さい。なお申告書や説明書はまえもってお手元にとどけますから、自分で書ける事項は記入し、　の帳簿や申告書に添付する保険の証明書等は必ず持参してください。

所得税
二月二十七日、二十八日
事業税
二月二十四日、二十五日
二十六日、場所はいずれも役場議場です。なおその際、町民税の申告書も同時に受け付けます。

町県民税
十一日三股郷公民館
十二日永尾、小樽公民館
十三日野々川郷公民館
十四日中尾福祉会館

〃 湯無田産業会館
十六日館連合会館
十七日井石郷公民館
十八日鬼木郷公民館
十九日折敷瀬郷公民館
二十日宿郷公民館
二十一日村木郷公民館

その他の部落は三月に入ってから役場係員が出張して来て受け付ける予定にしております。なお指定された日にどうしても出席出来ない人は役場で受け付けます。

所得税の確定申告と納税は 二月十六日から三月十五日まで

◎一般納税者の方へ

佐世保税務署では昭和43年分所得税の確定申告と納税について2月27日から2月28日まで波佐見役場において納税者のみなさんのご相談に応じますので利用下さい。

次のような方で源泉徴収された税金が納め過ぎになっている方は2月15日以前でも還付のための、確定申告を提出することができます。

(1)配当所得や原稿料などの収入が少なく、そのほかの所得も多くない方

(2)給与所得や退職所得のある方で、雑損控除、医療費控除または寄付金控除を受けることができる方。

(3)給与所得者で、43年の中途で退職しその後就職しなかったため、年末調整を受けなかった方。

(4)給与所得者で42年に災害を受け43年に雑損控除を繰越した方。なお、くわしいことは税務署所得税課（電話②2161）へお問合せ下さい。

◎43年中に財産をもらった方へ

贈与税はひとから財産をもらった場合にそのもらった方にかかる税金です昭和43年1月1日から12月31日までの間に次のような財産の贈与を受けた方は2月1日から3月15日までの間に贈与税の申告と納税をしなければなりません。

(1)家屋や土地などの不動産、株券、現金、貴金属等の動産、その他の財産をもらった方。

(2)財産の名義の変更をうけた方。

(3)他人が保険料を支払っていた生命保険金を受け取った方。

(4)他人が掛金をかけていた郵便年金などの定期金を受け取った方。

(5)財産を時価より非常に安い価額で譲り受けた方。

(6)その他借金を棒引きしてもらったり肩がわりしてもらった方など

なお、金額が一定額以下の場合には税金を納めないでよくなる場合もあります。くわしいことは、税務署資産税係（電話二一二六一）へお問合せ下さい。

力強く
火災ゼロを祈つて
郡内連合消防出ぞめ式

昭和四十四年東彼三町連合出初式は、一月五日午前九時川棚町で、団員千名、消防ポンプ三十五台が参加して、行なわれ消防功労者などの表彰式がありました。

式修了後、消防団員、消防車をはじめ、動力ポンプによる行進と放水演習が行なわれ、機械化された優秀な装備と規律厳正、志気旺盛な団員の行動は一層「火の用心」に対する関心を深くするとともに心強く感じました

これに先だって、波佐見町では、一月五日午前八時より温泉センター前広場で儀式だけを行ないました。

なお表彰者は次のとおりです。（）分団名

長崎県消防協会長表彰
▲特別有功章
小柳繁信（永尾）古川光雄（皿山）前田好美（志折）
▲有功章
前川次人（内海）他六名
▲精続章
中尾豊（本部）他二十一名
▲東彼分会長表彰
森村良雄（中央）他十七名
▲消防二十五年以上勤続
町長表彰
松尾省一（本部）他五名
▲消防二十年以上勤続
長表彰
山口正光（西の原）他七十九名
▲消防十五年以上勤続
長表彰
山口辰雄（鬼木）他二十三名
▲退職消防団員町長表彰（十五年以上感謝状）
上田米実（中尾）野添一（同）
▲退職消防団員長官賞授与者
※一号報償
井添秋夫（志折）、宮本寅夫（中央）
※二号報償
太田鹿一（本部）他三十名
▲退職消防団員十年以上出
口弘一（中央）他三十二名

平和の礎六柱の勲功さん然と輝く

過ぐる大東亜戦争において尊い一命を祖国に捧げられました多くの英霊に対し順次叙位叙勲の発令がなされております

がこの度、本町出身の次の方々にそれぞれ発令があり、去る十二月二十日役場議場において勲章勲記の伝達式を行ないました

福祉国家としての祖国日本の繁栄と平和は戦没諸霊の崇高なる祖国愛と尊い犠牲の上に築かれたものであることに思いをいたし、あらためてその勲を讃え心からごめい福をお祈りいたしますとともに、力強く生きぬいてこられましたご遺族皆様がますますお元気でお過ごしになりますよう祈念いたします。

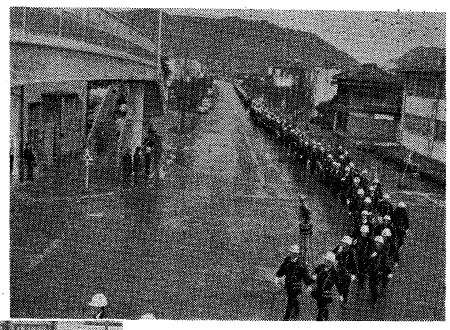
戦没者氏名	遺族名	
冨永太武吉	タエ子	皿山
林　一シ	ナ	村木
開　二男	トミ	湯無田
三岳　政幸	ハルヨ	田頭
三岳仁七	マシ	村木
溝口住夫	フデ	中尾

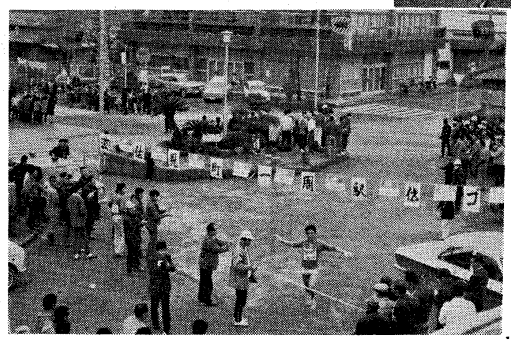
自衛官募集中

昭和四十四年度第4次陸上自衛官（二等陸士）海上自衛官（二等海士）航空自衛官（二等空士）の募集が行なわれています。詳しくは、町役場総務課におたずねください

忘れていませんか？
保育所入所申請

今年四月から保育所に入所を希望される方はすでにその申込を一応しめきっておりますが何かの事情によってまだ申請書を出していない方は今すぐ各保育所又は役場民生課に提出して下さい。近日中に家庭の実情等を調べて入所決定をいたしますがその後では入所できないことになりますので急いで手続きをして下さい。申請書の用紙は役場及び各保育所に備えてあります。





波佐見一周駅伝
優勝
稗木場チーム

波佐見町体育協会主催西日本新聞社、波佐見町公民館、教育委員会後援の第十三回波佐見一周駅伝大会は一月十九日行なわれ、稗木場チームが1時間50分21秒で三度目の優勝を飾りました。

午前十時、町公民館前をスタート、八区間、三十二、四キロのコースを十四チーム、一一二人の選手が参加し、健脚を競いましたが、一区では、大会十二回出場の西選手がトップ二区では長野、皿山チームの激しいトップ争い三区は連続十回出場の小林選手（三股）が三股入口中継所では十位でタスキを受け、区間最高の難コースを懸命に力走し、つぎつぎと九人を抜き一位でゴールしました。

再スタート後の四区五区では稗木場チームがトップ六区は中学三年の村竹君（皿山）が区間新で力走安（村木）、大曲君（三股）らの健闘がめざましかった。

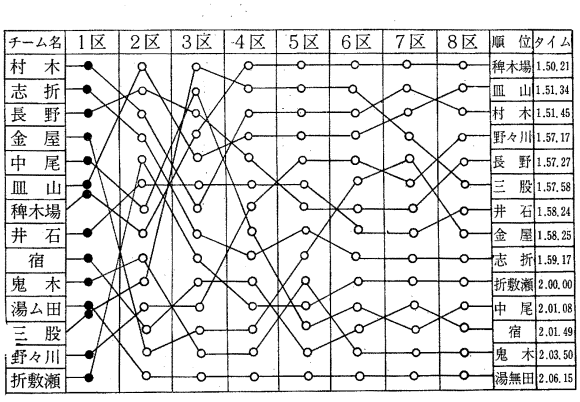
七区では中島選手（稗木場）が区間新でトップ、八区では二位に約三百メートルの差をつけてゴールしました。

コース次のとおり

一区、町公民館前～内海二・五キロ
二区、内海～三股入口四・〇キロ
三区、三股入口～中尾四・七キロ
四区、中尾（再スタート）～舞相、五・四キロ
五区、舞相～片渕、三・〇キロ
六区、片渕～平野、三・一キロ
七区、平野（再スタート）～皿山、五・一キロ
八区、皿山～町公民館四・六キロ

〔区間賞〕
一区、西（村木）8分9秒
二区、安藤（折敷瀬）13分44秒
三区、小林（三股）16分25秒
四区、山口（稗木場）17分17秒
五区、平野（志折）9分37秒
六区、村竹（皿山）9分23秒区間新
七区、中島（稗木場）16分15秒区間新
八区、一瀬（村木）15分27秒

〔躍進賞〕
金屋チーム



おしらせ

長崎県道交法の改正

（長崎県道路交通法施行細則の一部が改正されました。）

実施の日→四十四年一月一日

以下の罰金

※違反した人は三万円

※積雪や凍った道では、タイヤチェーンか、スノータイヤ（雪路用）を取りつけて自動車（二輪車を除く。）を運転すること。

※かさをさすなど前の見えにくい方法や、物を持つなど安定を失う方法（片手ハンドル運転など）二輪車を運転しないこと

※ゲタ、スリッパ、その他運転に支障のあるはきものをはいて車を運転しないこと。

※自動二輪車（二種原付を含む）の後部座席に人を横のりさせないこと。

みんなで交通事故防止につとめましょう。

長崎県警察本部

養護学校生徒募集
（肢体不自由児）

長崎県立諫早養護学校では次により生徒を募集しておりますので早目に申し込んで下さい。

◎入学の条件、資格
手、足体の不自由（病状固定）な学令のこどもで集団生活に堪え教育成果があがる見込みのある者

◎募集人員
小学部　1年12名
小学部　2年～6年　若干名

◎学資その他
受験料、授業料、入学金は一切いりません。

◎入学すると国や県から就学奨励費支給制度が適用されます。

◎寄宿舎は完備し舎監や寮母が舎生の世話と教育に当たります。

◎学校の所在地
長崎県諫早市直崎町

電話諫早二～一〇八五

◎願書用紙その他詳細についてはお問合せ下さい。

電話　喜々津局一七五

封のうえ、学校に直接ついては返信用切手同

連絡し、願書は二月十日までに提出して下さい。

内部障害者更生施設への入所のすすめ

長崎県多良見職能指導所では次のとおり入所生を募集しております。

◎入学の条件、資格
内部障害者（心臓及び呼吸器疾患者）で今後病後の保養に努めながら、職業を修得したい方は、もよりの福祉事務所を通じて申し込んで下さい。

◎入所費用のない方（生活保護者等）には食費無料

日用品費も支給されます

入所時期は何時でも結構です。

洋服科一五名
軽印刷科一〇名
ラジオテレビ科一五名

ベツ甲科一〇名

詳細については長崎県多良見職能指導所へ直接お問合せ下さい。

電話諫早二～一〇八五

おめでた

出生　12月

皿山　田崎　啓子　和明
長野　山口　留美　昇
中尾　長与　浩志　実夫
湯無田正木　健一　重征
折敷瀬山口　智世　敏勝
金屋　山下　和久　久
長野　堀田　広美　勇
鬼木　田中　純裕　隆
金屋　藤野　元信　実
折敷瀬藤村　武之　静男
皿山　岩永由加利　敏治
稗木場田中　博文　靖孝
折敷瀬山田　智博　一弘

お祝　12月婚姻

岳辺田　小田　正年
宿　竹嶋　早苗
中尾　太田　広吉
宿　伊藤　敏子
〃　滝川　元明
〃　川口　禎子
金屋　井石　正光
宿　冨次はま子
長野　前田　昭英
井石久美子
〃　松尾　和利
〃　松尾　明子
三股　河野　勝正
〃　村田　栄子
永尾　鈴木　正剛
中尾ノ頭　堺　友子
〃　井上　忠光
〃　樋口久美子

敬弔　11月死亡

川内　藤尾　クミ　67
金屋　黒崎ヨシノ　60
皿山　溝口万次郎　81
三股　小林　三夫　64

12月死亡

中尾　長与　長蔵　66
三股　太田　強　47
井石　松尾　勝男　65
永尾　小佐々半太郎　82
中尾　山領幸太郎　74
鬼木　柿本　徳三　70
井石　福井　芳夫　59
鬼木　山本　ミツ　70
稗木場　中島　ケイ　80
永尾　山下　ミツ　93
皿山　福田　栄治　73
村木　小嶋　マシ　84
湯無田　坂本，勝　38
皿山　今里　トヨ　74

広報はさみ

第74号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

今月の納金

国民健康保険料　3月分
国民年金保険料　3月分
水　道　料　3月分

今月末日限り

町の人口
3月1日現在
男 7,077人
女 7,814人
計 14,891人
世帯数 3,089戸

手動交換機とお別れ

波佐見電報電話局開局

電話自動化実施



昭和八年以来三十六年間にわたり町の発展と町民の福祉に活躍しました電話交換業務も、いよいよ二月七日をもって自動化され、交換手相手の手動交換に別れを告げました。

二月七日午後一時波佐見電報電話局開局式が行なわれ、町長、商工会長などの記念通話があり、波佐見郵便局長から、波佐見電報電話局長へ事務引継ぎがありました。

波佐見郵便局では同日永年にわたり町発展に貢献してくれました電話交換機ならびに電信機とのお別れ式があり、交換台に花束贈呈、局長あいさつ、涙ごもる交換手代表の交換台に対するお別れの言葉があり町長、商工会長から町民にかわり、電話業務　昭和八、五、二一（交換業務）
電話業務　昭和三六、六、一一（波佐見局に統合）

念品の贈呈がありました

新局落成被露宴は二月十七日、町公民館で実施されました。

電信電話関係履歴
△電信業務　明治四三、二、一一（電報の発着関係）
△電話業務　明治四四、一〇、一一（通話事務）



善意の窓

一金五万円也
折敷瀬郷
児玉　薫殿
御尊父故清太郎殿の忌明にあたり、社会福祉資金として

一金二万円也
湯無田郷
坂本スエ子殿
御尊夫故勝殿の忌明にあたり、社会福祉資金として

一金二万円也
永尾郷
小佐々朝雄殿
御尊父故半太郎殿の忌明にあたり、社会福祉資金として

一金壱万五千円也
金屋郷
川口朝夫殿
御尊父故与四郎殿の忌明にあたり、老人福祉資金として

一金一万円也
岳辺田郷
丸田仁太郎殿
このたび奥様の忌明にあたり、社会福祉資金として

一金一万五千円也
波佐見町青年団
一般募金運動を行ない社会福祉資金として以上それぞれご寄附賜わりました。
ご芳志にそい社会福祉の向上のために活用させていただきます。
ここに厚くお礼申しあげますとともに故人の安らかなごめい福をお祈りいたします。
昭和四十四年三月
波佐見町社会福祉協議会　会長　今里　久香

気軽にご相談下さい

心配ごと相談所ができました。

私達の日常生活の中には、病気の治療費や生活苦、家庭不和や離婚問題住宅問題や生活改善、子供のことや老人問題など人それぞれに大なり小なり、いろいろの「心配ごと」があることと思います。

このような心配ごとを気軽に相談できて、適切な助言援助が得られ、少しでもよりよい解決の道が開ければ私達の日常生活に安らぎが訪れ、社会はより明るいものになることでしょう。

社会福祉協議会では、次により、相談所を毎週一回開設して、ひろく町民皆さんのあらゆる相談に応じることにしましたのでご遠慮なく気軽にご相談下さい。

日時　毎週水曜日　午後一時から四時まで
（お急ぎの用件はいつでも結構です。）
場所　役場　相談室
（表玄関から入らないで裏の方から入れます）
相談員　社協が委嘱した相談員がお待ちしています。

特別弔慰金の請求はおすみですか

特別弔慰金支給法は昭和40年6月1日施行され本年6月30日で請求期限が切れそれ以後は請求出来ませんので次に該当される三月十五日まで延期しますので希望者は役場土木課に申込んで下さい。

1.昭和40年4月1日までに弔慰金を受ける権利を取得した遺族（同日において離縁により戦没者との親族関係が終了している者を除く）
2.戦没者の死亡の日以後戦没者の兄弟等と婚姻した戦没者の配偶者
3.遺族援護法にいう公務扶助料、遺族年金又は遺族給与金を昭和40年4月1日現在で受給していない子、及び戦没者の兄、弟、姉、妹（改氏婚をした者は除かれる。）

公営住宅入居者募集

申込みは十五まで

昭和四十三年度建設する公営住宅が近く完成しますので先に部落駐在員を通じ公募しておりましたがその申込メ切日を来る三月十五日まで延期しますので希望者は役場土木課に申込んで下さい。

場所　宿郷鹿山
戸数　二種二四戸
家賃月額三、二〇〇円（予定）
入居予定期日　三月二十六日
入居資格等詳細は役場土木課又は部落駐在員に問い合せ下さい。

火の用心

春季火災予防運動

これから春にかけて、空気が乾燥し、風も強くなり、いわゆる火災のシーズンとなります。昨年の火災状況をみると本県では四十二年にくらべ、火災件数はへってきていますが、損害額、死傷者においてはますますふえる一方です。こういうことも考えて二月二十八日から三月十三日まで全国一斉に春の火災予防運動が行なわれています。

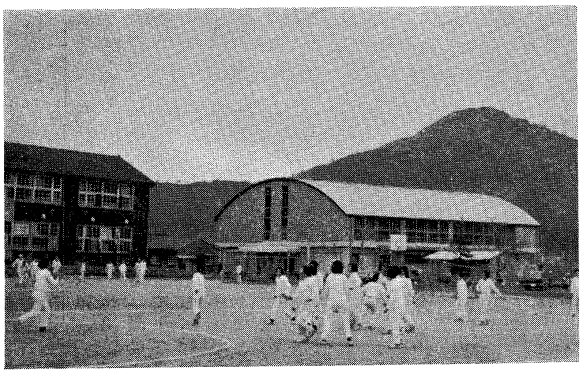
たき火、たばこなどは十分に気をつけて、たばこの投げ捨てや、寝たばこは絶対にやめましょう

特に本町では子供の火遊びによる火災が多くなっております。もし子供がたき火などしていたら注意して下さい。

もし**火事を発見したらすぐ電話で一一九番**（役場）に、「〇〇郷の〇〇さん宅の火事、又は〇〇付近の山火事です。」と知らせて下さい。

火災の場合、消防関係者以外の方の火災問合わせは、火災通報をたいへんおくらせることになりますので遠慮していただき、迅速適確に消防隊が出動できるよう協力願います。しかしなんといっても火災は初期消火が一番大事です。各家庭に一個はぜひ消化器を備えて万一火災が発生しても、あわてずに消火できるようふだんから心がけておいて下さい、石油コンロやガストーブなど油類の置場所や取り扱いにも神経質すぎるぐらいの注意が必要です。波佐見町から火災を出さないよう一人一人が防火意識を高め一致協力して火災のない波佐見町をつくりましょう。

!!あなたは　火事の恐ろしさを　知らない。!!



完成まぢか

南中体育館

東中学校の体育館について南中学校の体育館の完成が急がれていましたが、二月末でほぼ完成し、あとは落成式をまつばかりとなりました。

本町では、スポーツを通じての体力づくりと人間形成が重要視されてきましたが、これで雨の日も雪の日も運動ができ、心身ともに立派な人間がこれまで以上にたくさん巣立っていくことでしょう

四月から県下全町村で

1日1円で50万円保障

交通災害共済保険実施

申込みはいますぐ

今日の交通事情は、まさに交通戦争といわれ、交通事故も日に日に激化しております。その中に生活する私たちは、事故にかからないという保証もなく、いわば事故と直面しながら毎日を過ごしているといってもいいでしょう。

町では、住民のかたがたの万一の事故に備え、被害者の救済措置のひとつとして、交通傷害保険制度を昨年六月から実施しておりますが、今年四月から県下全町村を一本にして一部事務組合方式による交通災害共済制度を実施することになりました。

共済期間は、毎年四月一日から翌年三月三十一日までとし、共済掛金の額は、加入時期の如何にかかわらず三六〇円となっております。ただし、本年五月三十一日までを損害保険期間としている町民交通傷害保険に加入されている方は、本年に限り六月加入とし、共済掛金も三〇〇円となっております。いつ、どこでだれが事故にあうかわかりません。そのときの用心に大人も子供もみんなそろって加入して下さい。

申込み用紙は各家庭に配付してありますので、注意書きをよくお読みになったうえで該当欄に記入し、保険料（一年分一人三六〇円）を添えて早めにお申込み下さい。

受付は、役場総務課、または、部落駐在員の方にとりまとめていただくようお願いしてあります。

傷害を受けた場合の**保険金額**

加入者が傷害を受けた場合は次のような保険金額が支払われます。

①死亡した時　五十万円
②一年以上の治療を要する傷害をうけたとき　十五万円
③同六カ月以上　十万円
④同三カ月以上　五万円
⑤同一カ月以上　二万円
⑥同一週間以上　五千円
⑦同一週間未満　二千円

ただし、自殺、無免許運転、飲酒運転、故意、天災などの場合は、保障金は支払われません。

固定資産税台帳の縦覧

三月一日から三月二〇日まで

昭和四十四年度固定資産税の課税標準となる固定資産の価格を決定しましたから地方税法第四百十五条の規定に基づき、関係者の方の縦覧に供します。

縦覧期間は三月一日から三月二十日までで毎日午前八時三十分から午後五時までとなっています

縦覧場所は町役場税務課です。係員に申し出てください。

町民税の申告受付

町民税の申告受付を次の日程で行ないますので全員もれなく申告されますようお知らせします。

当日、持参されるものは生命保険の領収証及び印かん、事業、営業者の方は関係諸帳簿

なお所得税の確定申告、及び事業税の申告を済されている方は申告する必要はありません。

三月十日　稗木場郷
三月十一日　田ノ頭郷
三月十二日　川内郷
三月十三日　岳辺田郷
三月十四日　甲長野郷
三月十六日　皿山郷
三月十五日　乙長野郷
三月十七日　協和郷
三月十八日　志折郷
三月十九日　平野郷

各部落の公民館で午前十時から午後三時まで行ないます。



母子福祉資金

長崎県では昭和44年度の母子福祉資金（就学支度資金及び修学資金）の申込みを例年どおり受付けます。高校、大学に進学される子供さんをおもちのお母さんは気軽に御申込み下さい。

資金の種類、限度額、申込期限は次のとおりですが詳細については役場福祉係にお尋ね下さい。

A修学資金

高等専門学校
一年生～三年生　月一、五〇〇円以内
高校
四年生～五年生　月三、〇〇〇円以内
大学　月三、〇〇〇円以内
申込期限四月十九日

B就学支度資金

高校　一五、〇〇〇円以内
大学　三万、〇〇〇円以内
自宅からの通学
〃　二万、〇〇〇円以内
自宅外からの通学
申込期限四月四日まで

健全な心身の育成

―めざし猛練習―

＝南地区少年剣道部＝

本町、南地区少年剣道部は、昭和三十八年六月村木、稗木場の八部落からなっております。

青少年の健全な心身の育成と融和、親善をはかり、あわせて体育の関心を高めるため結成されております。

剣道部の結成後、武久一栄氏（岳辺田）吉田荒四郎氏（乙長野）河内健彦氏（岳辺田）の熱心な指導により、現在では多くの有段者も出ており、部員も増え、中学生二十五名、小学生五十三名で、田ノ頭、川内、岳辺田、志折、甲長野、乙長野、村木、稗木場の八部落から一人三〇〇円）を添えて早

練習は、火曜日と土曜日の週二回、暑さ、寒さに負けず猛訓練を行ない郡大会では小、中学生ともにたびたび優勝、県大会にも出場し優秀な成績をおさめている。

練習の日は部員みんなはりきり欠席する者はほとんどなく、父兄からも体も強くなり、日常の礼儀も正しくなったと好評を得ております。



胸をはって元気いっぱいの剣道部員

くらしのヒント

気分よくお酒を飲むには

お酒はどんなふうに飲んだら悪酔いしないでしょうか。飲む量と時間の関係、それに体重の関係から計算してみたところ――清酒（二級）を飲みはじめて、はじめの一時間は、体重五十キロの人で一・五合、六十キロの人で一・八合、七十キロの人で二合、次にビールの場合は、それぞれ順に一、五本、一、八本、二本がホロ酔い気分を続けられる許容量とでました次の二時間では、五十キロの人が〇・五合（ビール〇・五本）六十キロの人が〇・六合（〇・六本）七十キロの人が〇・八合（〇・八本）まで――ということです。もちろん個人差はありますが、普通の人ならこんなふうに飲んでいれば、二日酔や悪酔いとは縁なくすごせましょう。

おめでた

一月出生

湯無田　今井俊彦　昭夫
〃　今田有美子信也
宿　中嶋礼子　好喜
田ノ頭　川口　登　久人
中尾　松田広美　国男
〃　一瀬恵太　国重
田ノ頭　山下嘉昭　秋次
湯無田　岡田幸雄　耕治
折敷瀬　岸川昌弘　勇男
井石　田中正継　春治
湯無田　楠本節子　幸一
田ノ頭　長尾泰寿　勇
稗木場　山路　豊　勝義
永尾　中島光治　潤太

一月婚姻

宿　金屋　藤田　年男
内海美代子
川内　伊万里　内海　信雄
佐世保　吉原かほる
三股　西有田　重尾　巧
岸川　妙子
中尾　中野　順子
一瀬　政太
中尾　美恵子
井石　宮崎スミ子
井石　中田　正義
三股　佐世保　宮崎八重子
金屋　福田　智彦
田ノ頭　柿大　雄
高尾　重子

二月出生

湯無田　橋口清人　武利
折敷瀬　冨川信也　栄
宿　北村雅志　英志
折敷瀬　原　巧　茂美
永尾　岸川健一　達幸
折敷瀬　松尾純子　信人
宿　三根ゆかり　保
湯無田　溝口博己　隆博
長野　岩木篤徳　悦之
金屋　福田博治　博章
田ノ頭　馬場智恵子清利
湯無田　井村聡道　福美
〃　柳ケ瀬千鶴子省三
折敷瀬　市嶋　実　39
金屋　川口興四郎　89
長野　友重　百代　27
湯無田　中尾　久代　49
折敷瀬　山田　フデ　75
岳辺田　丸田　トヨ　68
中尾　中村　充　69
中尾　村木　三石　貞松　75
三股　川添　イシ　75
長野　松添　トキ　48
金屋　松田　ソノ　74
小樽　森竿　ヒデ　59
折敷瀬　児玉清太郎　80
稗木場　中嶋　健治　73
皿山　朝長　荒木　72
野々川　本川　秀和　0
長野　山田　リキ　70
中尾　一瀬　延子　55
金屋　山下　サカ　75

二月婚姻

皿山　松尾　健三
村山　池田真由美
大田ノ頭　岩永　清美
井石　小車美津代
諫早　湯無田　早
永尾　達幸
井石　岸川　次富美代子
三股　中尾　良治
武雄　小林　末子
三股　馬場　正明
中村　和子

二月死亡

中尾　福田アキコ　64
稗木場　土本　善一　67
折敷瀬　川原　弘美　2
長野　高月　かね　76
〃　松下　虎一　55
宿　佐原　キミ　81
川内　佐藤　秋夫　39
宿　田端　禎一　63
皿山　福田　モト　87
村木　林　シナ　78
宿　三根　ミキ　67
井石　川内　熊助　79
〃　佐藤　カナ　78

一月死亡

敬弔

折敷瀬　市嶋　実　39
金屋　川口興四郎　89
長野　友重　百代　27
湯無田　中尾　久代　49
折敷瀬　山田　フデ　75
岳辺田　丸田　トヨ　68
中尾　中村　充　69
中尾　村木　三石　貞松　75
三股　川添　イシ　75
長野　松添　トキ　48
金屋　松田　ソノ　74
小樽　森竿　ヒデ　59
折敷瀬　児玉清太郎　80
稗木場　中嶋　健治　73
皿山　朝長　荒木　72
野々川　本川　秀和　0
長野　山田　リキ　70
中尾　一瀬　延子　55
金屋　山下　サカ　75

今月の納金

固定資産税	1期分
軽自動車税	全期分
国民健康保険料	4月分
国民年金保険料	4月分
水道料	4月分

今月末日限り

第75号

発行所 長崎県東彼杵郡
波佐見町役場

印刷所 秀版舎印刷所

広報はさみ

町の人口
3月1日現在
男 7,077人
女 7,814人
計 14,891人
世帯数 3,089戸

昭和四十四年度 一般会計予算きまる

総額四億三千四百三十三万一千円

昨年度にくらべ総額は約六%減 内容的には増額！

昭和四十四年度の一般会計予算総額は四億三千四百三十三万一千円で、昭和四十三年度の当初予算より約二千六百万円減少していますが、これは災害復旧費が昨年度と比較して約三千七百万円減少しており、内容的には昨年度をやゝ上回った予算といえましょう。

このうち投資的経費は七千八百六十八万三千円で十八%、災害復旧費は一億二千四百十万九千円で二十九%も物件費三千五百七十三万一千円の八%などとなっています。

予算編成にあたっては町の将来に向かって寄せられる町民みなさんのご期待とご要望を一挙に解決し、実現させることは不可能ですが、出来る限り住民生活に直結した事業を実施し、日常生活環境と住民福祉の向上のための施策を積極的に進めるために、現段階において見込み得る最大の税収その他の財源を基礎とし事務的経費は極力これを節減して、より生産性を高める行政を行なう通年予算を編成いたしました。

次に歳出の科目をおって予算の主なものをひろってみましょう。

（議会費）
八百九十万五千円を計上していますが、これは議会活動費や議会事務局の経常的な経費です。

（総務費）
四千六百四十二万五千円で、このうち総務管理費二千六百十五万円がおもなもので、その他徴税費、戸籍住民登録費などです。特に本年度は七月に予定されている農業委員会委員選挙費等の臨時的な経費や庁内自動交換機設置費を計上しました

（民生費）
四千三百七十八万一千円を計上していますが、主なものは、児童福祉費の三千五百六十一万六千円で、町立保育所三ヵ所分と私立に委託している保育所三ヵ所、計六ヵ所分と老人対策費、慰霊祭などの経費です。

（衛生費）
二千四百六十五万八千円を計上しています。前年度に引続き伝染病予防費が主で五百七十九万三千円となっています。その他衛生総務費二百八十二万八千円、し尿処理費五百七十八万七千円、じん芥処理費三百三十万三千円、上水道費五百五十六万四千円などの環境衛生の経費です。し尿処理費及び用地買収費を千二百四十四万二千円計上しています。

（消防費）
七百七十万七千円を計上していますが、消防団の運営に要する経常的な経費が主ですが、臨時的なものとしては年次計画に基いた防火水そう、小型ポンプ二台、非常通報用サイレン三基等です。

（教育費）
四千五百八十七万三千円を計上しています。学校、教育委員会、公民館等の経常的経費と今年度から学校給食センターが操業を開始しますので、その管理費として七百十二万七千円を計上しています。

（災害復旧費）
一億二千四百十万九千円を計上しています。これは前年度に引続き一昨年の大水害による被害地域の復旧工事費です。

（公債費）
一千七百二十九万七千円を計上しています。内訳は元金の償還金九百七十二万四千円と利子の七百五十七万三千円です。

（予備費）
三百万円を計上しています。

以上一般会計についての概略を記しましたが、町の予算も皆さんの家計と同じように収入に見合った支出を考え、どうすれば町民が明るく、楽しい生活を営むことができるかということで進めています。

これらの施策を円滑に執行するためには町民みなさんの理解とご協力がなければ初期の目的達成はむずかしいので今後とも町行政進展のためご指導ご援助をお願いします

次に歳出の科目をおって予算の主なものをひろってみましょう。

（議会費）
八百九十万五千円を計上していますが、これは議会活動費や議会事務局の経常的な経費です。

（総務費）
四千六百四十二万五千円で、このうち総務管理費二千六百十五万円がおもなもので、その他徴税費、戸籍住民登録費などです。特に本年度は七月に予定されている農業委員会委員選挙費等の臨時的な経費や庁内自動交換機設置費を計上しました

（民生費）
四千三百七十八万一千円を計上していますが、主なものは、児童福祉費の三千五百六十一万六千円で、町立保育所三ヵ所分と私立に委託している保育所三ヵ所、計六ヵ所分と老人対策費、慰霊祭などの経費です。

（衛生費）
二千四百六十五万八千円を計上しています。前年度に引続き伝染病予防費が主で五百七十九万三千円となっています。その他衛生総務費二百八十二万八千円、し尿処理費五百七十八万七千円、じん芥処理費三百三十万三千円、上水道費五百五十六万四千円などの環境衛生の経費です。し尿処理費及び用地買収費を千二百四十四万二千円計上しています。

（消防費）
七百七十万七千円を計上していますが、消防団の運営に要する経常的な経費が主ですが、臨時的なものとしては年次計画に基いた防火水そう、小型ポンプ二台、非常通報用サイレン三基等です。

（教育費）
四千五百八十七万三千円を計上しています。学校、教育委員会、公民館等の経常的経費と今年度から学校給食センターが操業を開始しますので、その管理費として七百十二万七千円を計上しています。

（災害復旧費）
一億二千四百十万九千円を計上しています。これは前年度に引続き一昨年の大水害による被害地域の復旧工事費です。

（公債費）
一千七百二十九万七千円を計上しています。内訳は元金の償還金九百七十二万四千円と利子の七百五十七万三千円です。

（予備費）
三百万円を計上しています。

以上一般会計についての概略を記しましたが、町の予算も皆さんの家計と同じように収入に見合った支出を考え、どうすれば町民が明るく、楽しい生活を営むことができるかということで進めています。

これらの施策を円滑に執行するためには町民みなさんの理解とご協力がなければ初期の目的達成はむずかしいので今後とも町行政進展のためご指導ご援助をお願いします

昭和44年度一般会計予算

（歳入）　（歳出）　単位千円

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	款	本年度予算額	前年度予算額	比較
町税	67,352	56,513	10,839	議会費	8,905	7,791	1,114
自動車取得税交付金	3,367	0	3,367	総務費	46,425	40,905	5,520
地方交付税	112,083	101,000	11,083	民生費	43,781	38,370	5,411
交通安全対策特別交付金	203	0	203	衛生費	24,658	16,916	7,742
分担金及び負担金	9,559	7,309	2,250	農林水産業費	55,762	46,022	9,740
使用料及び手数料	8,439	6,510	1,929	商工費	5,702	11,918	△ 6,216
国庫支出金	45,557	68,303	△22,746	土木費	51,112	57,184	△ 6,072
県支出金	130,690	150,684	△19,994	消防費	7,707	7,304	403
財産収入	4,163	1,178	2,985	教育費	45,873	56,923	△11,050
寄附金	12,875	29,683	△16,808	公債費	17,297	14,782	2,515
繰越金	10,000	13,500	△ 3,500	災害復旧費	124,109	160,655	△36,546
諸収入	16,543	420	16,123	予備費	3,000	1,230	1,770
町債	13,500	24,900	△11,400				
歳入合計	434,331	460,000	△25,669	歳出合計	434,331	460,000	△25,669

昭和44年度特別会計国民健康保険予算

（歳入）　（歳出）　単位千円

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	款	本年度予算額	前年度予算額	比較
国民健康保険料	29,470	24,520	4,950	総務費	4,416	3,775	641
一部負担金	1	1	—	保険給付費	73,845	57,216	16,629
使用料及び手数料	4	4	—	保険施設費	206	196	10
国庫支出金	47,551	36,238	11,313	基金積立金	210	210	—
財産収入	219	219	—	諸支出金	3	3	—
寄付金	1	1	—	予備費	1,000	1,000	
繰入金	2	501	△ 499				
繰越金	2,200	700	1,500				
諸収入	232	216	16				
歳入合計	79,680	62,400	17,280	歳出合計	79,680	62,400	17,280

昭和44年度中央水道事業特別会計予算

（歳入）　（歳出）　単位千円

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	款	本年度予算額	前年度予算額	比較
使用料及び手数料	8,675	7,420	1,255	業務費	6,000	5,070	930
寄付金	100	50	50	施設費	3,550	230	3,320
諸収入	240	110	130	公債費	1,913	1,913	0
繰入金	285	120	165	予備費	37	487	△ 450
町債	2,200		2,200				
歳入合計	11,500	7,700	3,800	歳出合計	11,500	7,700	3,800

昭和44年度中尾地区簡易水道事業特別会計予算

（歳入）　（歳出）　単位千円

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	款	本年度予算額	前年度予算額	比較
使用料及び手数料	649	842	△ 193	業務費	655	2,150	△ 1,495
諸収入	6	8	△ 2				
寄付金	—	1,000	△ 1,000				
繰入金	—	300	△ 300				
歳入合計	655	2,150	△ 1,495	歳出合計	655	2,150	△ 1,495

昭和44年度南地区簡易水道事業特別会計予算

（歳入）　（歳出）　単位千円

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	款	本年度予算額	前年度予算額	比較
使用料及び手数料	2,403	1,107	1,296	業務費	500	1,110	△ 610
寄付金	25	—	25	施設費	130	—	130
諸収入	12	3	9	公債費	1,579	—	1,579
				予備費	231	—	231
歳入合計	2,440	1,110	1,330	歳出合計	2,440	1,110	1,330

昭和44年度皿山地区簡易水道事業特別会計予算

（歳入）　（歳出）　単位千円

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	款	本年度予算額	前年度予算額	比較
使用料及び手数料	647	697	△ 50	業務費	650	700	△ 50
諸収入	3	3	—				
歳入合計	650	700	△ 50	歳出合計	650	700	△ 50

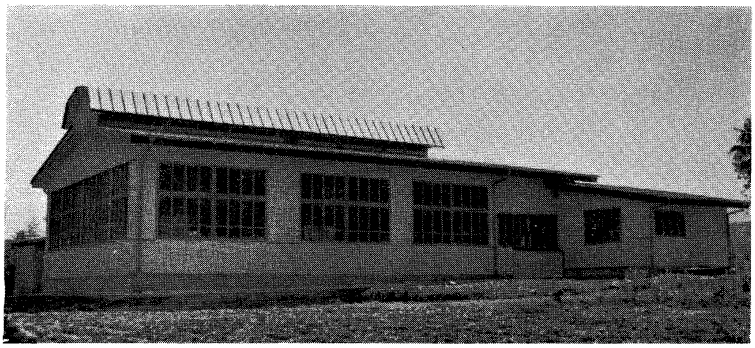
昭和44年度東地区簡易水道事業特別会計予算

（歳入）　（歳出）　単位千円

款	本年度予算額	款	本年度予算額
国庫支出金	11,480	簡易水道布設事業費	45,920
県支出金	3,076		
繰入金	5,564		
町債	25,800		
歳入合計	45,920	歳出合計	45,920

学校給食センター完成

四月二十一日から小中学校へ給食



昨年十月着工した学校給食センターは建物が三月二十一日完成、内容の諸設備を三月末日完了しコバルト色の屋根もあざやかに役場庁舎隣りに完成しました。

いよいよ『パン、牛乳、おかず』による完全給食を土曜日を除き週五日学校に届け出来る事になりました。長年にわたる皆様方のご要望が実のり全校に同時に給食が出来る事は喜こばしき事と思います。

町も乏しい財政の中で、ゆるす限り教育施設の整備に務めてきましたが、このたびの給食センターの設置は、子供に寄せる保ゴ者各位の深い関心と給食に対する高い認識によるものでありますが、町も全国的すう勢の中で一日も早く給食の実現をはかるために、四十三年度重点施策として総額千百五十万六千円を投じて学校給食は、食事のマナーを正しく理解させ、習慣づけ、学校生活が豊かなものとなり、明るい社交性を育て集団の中の相互の協力を諒識し、養う事と、同時に子供の心身の健全なる発育を助け、体位の向上を主眼しております学校給食センターの組織内容は概ね次の通りです。

一、学校給食センターは教育期間で学校同様教育委員会の所管となります。

二、給食の能力があります。

三、給食センターの運営は所長、学校、保ゴ者代表、校医代表、町内有識者による。運営委員会の協議によって行なわれ、委員は教育委員会が任命します。

四、給食費は保護者が負担しますが、給食費の額については運営委員会の協議で決定されます。本年度は発足当初でありますので、各学校の育友会役員で協議され次の通りとなりました。

小学校月額八〇〇円
中学校月額一、〇〇〇円

年間八月を除き十一ヶ月です。

五、給食費は各郷単位に直接、上下農協に納入することになりました。

六、給食の献立は関係者による協議会で作成されることになります。

献立は各家庭にもお知らせする予定です。

七、給食の回数は月平均二〇回年間一九〇回実施の予定です。

八、町は本年度給食センターの管理、維持、運営の為、七百十二万七千円の予算を組んでいます。

以上概要を記しましたが給食センターは家庭の台所の延長として、家庭と行政が一体となって将来の郷土を荷背う子女の為に成果を期せねばならないと思います。

準備期間が必要ですので四月二十日から実施します。

皆様のご協力をお願いいたします。

工事の概要

建築費六、九〇〇千円（二八八・五㎡）
附帯工事費一〇〇千円
計七、〇〇〇千円
設備費三、六八〇千円（四三年度）

内容

回転がま　八基
食器洗滌機　一台
調理台　一台
食缶洗滌機　一台
シンク　二台
揚物機　一台
合成調理機　一台
球根皮むき機　一台
輸送用コンテナー　十一台
各種食器　二、二〇〇人分
運搬車トラック一台　其の他
事務費　八二六千円
合　計　一一、五〇六千円

勲功さん然と輝く

勲章勲記伝達式

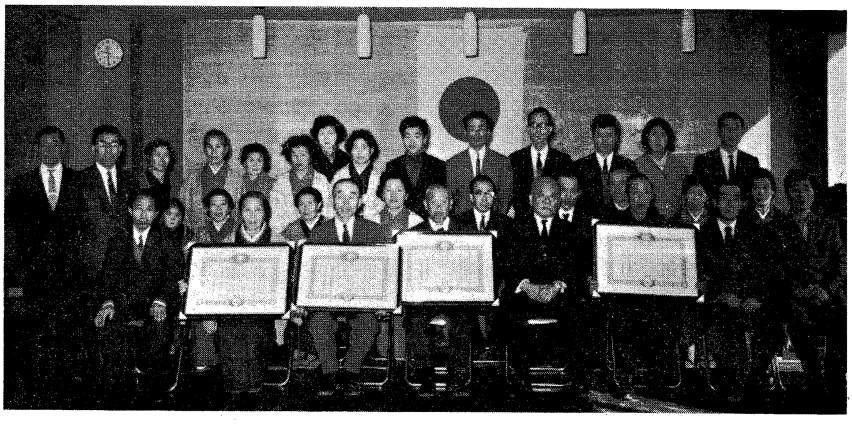
過ぐる大東亜戦争において尊い一命を祖国に捧げられました多くの英霊に対し今次叙勲の発令がなされておりますがこのたび、波佐見出身の次の方々にそれぞれ発令があり、去る三月三日役場議場において勲章勲記の伝達式を行ないました。

福祉国家としての祖国日本の繁栄と平和は戦没諸霊の崇高なる祖国愛と尊い犠牲の上に築かれたものであることに思いをいたし、あらためてその勲を讃え心からごめい福をお祈りいたしますとともに、力強く生きぬいてこられましたご遺族皆様がますますお元気でお過ごしになりますよう祈念いたします。

戦没者氏名　遺族名

川野　勝治　寛　永尾
川添　光義　栄一　宿
川野　勝　ユク　永尾
田添　博　武司　井石
谷村　松一　紀香子　村木
中山嘉久見　シメ　金屋
田村　静雄　宗男　折敷瀬
田崎　米作　平吾　中尾
坂井　一三　クヨ　宿
小林　久一　喜代作　湯無田
河野　要一　強　中尾
川崎　巽　清　野々川
川崎　富代　マス　井石
谷村多四郎　チク　井石
馬場長兵衛　春光　鬼木
田中要次郎　キマ　鬼木
田中　盛雄　勝　折敷瀬
小柳　元樹　繁信　永尾
中川　佐十　サツ　小樽
今村　優　民次　中尾
大野　初次　ヨシ　鬼木
太田　市次　勝　湯無田
山口　貞男　イソ　村木
石添　光雄　義人　野々川
川島　末男　逞　永尾
佐原　好光　エノ　湯無田
田渕　幸平　寅松　中尾
小畑　武　ハン　鬼木
石橋小十郎　サイ　小樽





善意の essence

一金五万円也
北九州市小倉区宇佐町二丁目(甲長野郷出身)
三岳市五郎殿
御尊母故イソ殿の五十年忌の供養にあたり、社会福祉資金として

一金壱万円也
小樽郷
森宰　三蔵殿
御尊妻故ヒデ殿の忌明にあたり、社会福祉資金として

以上それぞれご寄附賜わりました。

ご芳志にそい社会福祉の向上に活用させていただきます。

ここに厚くお礼申しあげますとともに故人の安らかなご冥福を心からお祈りいたします。

昭和四十四年三月

波佐見町社会福祉協議会

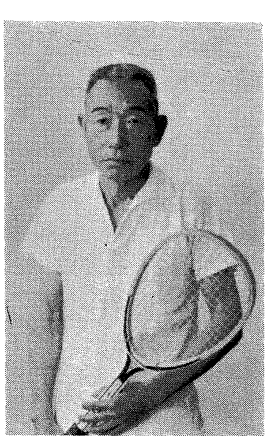
会長　今里久香

「ミス万博」に応募しましょう

昭和四十五年三月十五日から九月十三日まで大阪の千里丘陵で万国博覧会が行なわれますが、その会期中会場内の二十数カ所で、一般観客の接遇案内をするミス万国博が募集中です。

資格、満二十四才未満（昭和四十四年三月十五日現在）長崎県内居住者で身長一五五センチ以上一七〇センチ以下、矯正視力〇、七以上（矯正の場合コンタクトレンズ）の身心ともに健全な独身女性で、昭和四十四年高校卒業以上の学歴の者で日常の挨拶、場ケの案内程度の英会話能力を有します。受付期間は四月三十日で、申込まれる方は申込書（役場総務課にあります）に必要事項を記入の上、写真一枚（最近六カ月以内に撮影したもので上半身、脱帽、正面向）名刺型で裏面に氏入したものを同封し、長崎市江戸町二―十三、長崎県商政貿易課に送って下さい。

採用された場合の給与は月収四万五千円～五万円（日額二千円）程度で宿舎は斡旋します。



皿山郷の松尾国雄さんに感謝状

本町皿山郷、松尾国雄さんは長い間軟式庭球に功労があり、それが認められて、今年の二月九日日本軟式庭球連盟から感謝状をうけられました。

同氏は十三才頃から庭球をはじめられましたが、生れつきの運動神径とカンのよさでメキメキ腕があがり、長崎県体に連続十回出場、国体予選で連続三回準優勝、九州地区新人大会優勝、佐世保地区六十余州杯二回優勝などその成績は数えあげればきりがありません。松尾さんは、長崎県軟式庭球連盟東彼支部長もしており、昭和四十三年秋には九州軟式庭球連盟から表彰をうけています。

松尾さんは今年も国体予選に出場して、いつも準優勝でおわっているので「今年こそ優勝を」、と張りきって練習に励んでいます。以下感謝状は原文のまま、

感　謝　状

長崎県　松尾国雄殿

軟式庭球今日の隆盛は実に多年にわたるあなたの御尽力の賜でありますここにその功労に対し深く感謝の意を表します。

昭和四十四年二月九日

日本軟式庭球連盟会長　伍堂輝雄

記念事業すべて完了

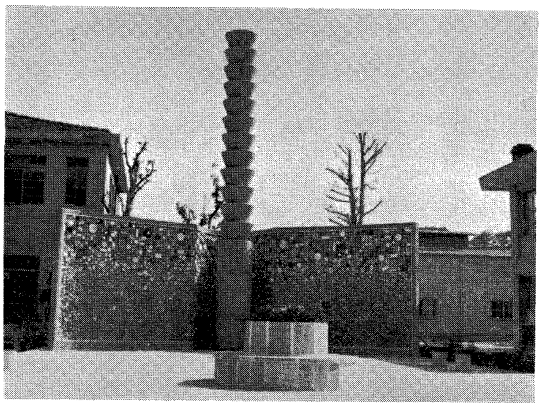
波佐見焼創業三七〇年祭



波佐見焼創業三七〇年を迎えて、陶祖季祐度をはじめ幾多祖先の遺徳を景仰するとともに今後なお一層の発展を期して記念祭をはじめ諸記念事業を計画し昨年からそれぞれ実施してきましたが、予定された事業も陶史の印刷を残し全部を終了することができましたことは町民皆様のご協力とそれぞれ事業推進にご尽力下さいました長崎工協理事長をはじめ各実行委員の方々並びに陶史発行事業を担当された馬場淳さん等の献身的なご協力によるもので、ここに事業の経過を報告いたし厚くお礼申し上げます。

とくに今回の事業については多額のご寄付をお願いしたところ関係業界をはじめ町内外の有志のご理解あるご厚志をいただきましたことに対し、深甚なる敬意と感謝の意を表し心からお礼申し上ます。

写真左は陶祖季祐慶の遺徳をたたえて甲辰園（三七〇年祭を行なうにあたり、町内、町外、業界の方々からたくさんのご寄付をいただきました。お名前、寄付は次の表のとおりです。ありがとうございました。



碑文

波佐見焼は慶長四年（一五九九年）に起つた。大村藩主第十九代喜前公が朝鮮の役から帰藩の折同伴した陶工季祐慶兄弟に本町村木畑ノ原、古皿屋などで窯を築造、創業させたのが始まりで慶長七年には井石郷高麗越と三股砥石川で磁礦を発見井石長田山に開窯し中尾庄右ェ門に陶技法を伝授した。その後三股山、中尾山、永尾山、日恵古場山など各所に窯場が相ついで起り製品は始め藩主の手で大阪蔵屋敷を経て各地にさばかれたが、その後名声を高め伊万里港や長崎港などから船便でさかんに全国に売り出された。たゆまざる研究と努力の結晶は、ここに創始三百七十年の歴史の中で不動の伝統と地位を築きあげた。機械化した近代的工場が町内各地に建ち並び、その生産高も日ごとに増大、品質の優秀性ともあいまって需用の範囲も広く海外にまで及んでいる。明治百年に当る今日、陶祖三百七十年祭を催して記念碑を建立した先祖達の遺徳を顕彰するとともに季祐慶の碑を甲辰園の聖地に建て、偉業を後世に伝えるものである。碑は幾多変遷の才月を形どり、これを包む陶片は先祖の尊い足跡を物語る歴史の表現ともいえよう。

昭和四十三年四月一日

ご寄付いただいた方々　（町外）

	円
衆議院議員 金子岩三	50,000
日本精工KK社長 今里広記	50,000
東京 水野商店社長 水野民也	50,000
東京 金玉堂社長 奥川正明	50,000
東京 吉川商店社長 吉川清次	50,000
天草 上田陶石 上田亨吉	50,000
有田 銘品堂 大坪祥之助	50,000
陶業時報社社長 村井実則	50,000
大村市長 大村純毅	30,000
末岡工業KK佐世保工場	30,000
東京 鳳山堂社長 畑江和三	30,000
衆議院議員 綱島正興	30,000
神戸 中外陶報社 浅田晃市	20,000
有田 岸川絵具店社長 岸川吉次	20,000
KK松早石油店早岐営業所	20,000
肥前陶土工業協同組合	20,000
KK伊万里石油商会社長 池永栄二	10,000
西松浦通運KK社長 松本鶴次	10,000
長崎 野口栄蔵	10,000
佐世保 林田正美	10,000
小倉 小林平四郎	10,000
川棚 太田文治	10,000
衆議院議員 白浜仁吉	10,000
参議院議員 久保勘一	10,000
川棚 木下兼市	10,000
川崎市 松永寿	5,000
塩田町 渕野謹吾	5,000
〃 山口勇	5,000
〃 香田貞助	5,000
〃 森田猪一郎	5,000

塩田町 小野原静磨	5,000
〃 山田豊	5,000
〃 松尾俊雄	5,000
〃 田中高男	5,000
〃 坂本宣行	5,000
〃 山口辰次	3,000
〃 栄岩春一	3,000
〃 池田作次	3,000
〃 渕野多八	3,000
〃 渕野秋夫	3,000
〃 福田福一	3,000
〃 富永初司	3,000
〃 池田輝次	3,000
〃 西野逸朗	3,000
田川市 岸川頼恵	3,000
塩田町 田中久雄	2,000
〃 堤辰馬	2,000
〃 松本静雄	2,000
〃 松尾光次	2,000
〃 川原清四郎	2,000
〃 山口代太郎	2,000
〃 田中理一	2,000
〃 渕野順市	2,000
〃 中村富美夫	2,000
〃 朝長静雄	2,000
〃 渕野節雄	2,000
〃 団一己	2,000
〃 渕野重信	2,000
九州電力長崎支店長 富安直助	陶碑照明式具一

町内

今里久香	100,000
親和銀行波佐見支店	50,000
十八銀行波佐見支店	50,000
上波佐見農業協同組合	50,000
橋本実	50,000
長崎県陶土工業組合	40,000
立正佼成会諫早支部波佐見社年部	38,900
日本陶碑	30,000
波佐見町酒類小売組合	30,000
下波佐見農業協同組合	20,000
佐世保信用組会波佐見支店	20,000
前田賢市	20,000
波佐見石膏成型所	15,000
皿山陶友会	12,000
山口義夫	10,000
波佐見温泉センター	10,000
波佐見町衣料品組合	10,000
柳瀬吉蔵	10,000
高月純一	10,000
小島居薫	10,000
田尻寛	10,000
山道博良	10,000
坂口淳	10,000
北島浩男	10,000
野中武彦	10,000
朝長武利	10,000
森山中吉樹	10,000
田林修一	10,000
林義樹	10,000
今里義明	10,000
松田木箱	10,000
岩崎紙器	5,000
松尾国男	5,000
波佐見電設	3,000
小林繁信	2,000
松尾浅市	2,000
島尾弥太郎	2,000
中村正名	1,000
中尾孝介	1,000
浜田信幸	1,000
中石勇二	1,000
古川光雄	1,000
田本和春	1,000
岩永惣市	1,000

（工業組合関係）

白山陶器	200,000
昭和陶陶器所	200,000
大鹿製陶園所	180,000
小吉製陶所	150,000
春山製陶所	100,000
博山製磁	100,000
永峰製苑磁	100,000
幸山陶器	100,000
松泉青磁	100,000
高山陶製器所	100,000
大弥製陶所	80,000
中倉〃所	80,000
今田製陶所	80,000
鶴松製陶所	80,000
重山製陶所	70,000
中善製陶苑	70,000
光玉清陶器	70,000
日隻製陶所	60,000
一谷政製陶所	60,000
永泉石製陶所	50,000
本平井製陶所	50,000
琴峰棚製陶所	50,000
川雲仙製陶	30,000
団陶器	30,000
弘製陶所	30,000
圭製陶所	20,000
田製陶所	20,000
豊楽製陶所	20,000
中安製陶所	20,000
一士陶器	20,000
田満製陶所	20,000
奉山製陶所	10,000
泰山製陶所	10,000

（販売商社関係）

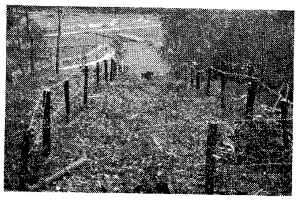
奥川陶器	100,000
西日本陶器	70,000
浜田陶器	70,000
カネケイ陶器	50,000
協立陶商店	50,000
松省丸商店	40,000
田崎四郎商店	40,000
北村鳳山陶器堂	40,000
尾上陶器	30,000
ヤマセ陶泉器	30,000
井関豊陶器	30,000
山田陶器	30,000
福田貢陶器	30,000
馬場順二商店	20,000
カクマサ陶器	20,000
口秀悌一次	20,000
朝陶器	20,000
松達喜男	10,000
山口由輝幸	10,000
堀江林孝良	10,000
小川田忠正	10,000
古長与敏	10,000
太松尾亀蔵	10,000
長村川藤之	10,000
北場田保一	10,000
岸本溝義雄	10,000
原田松尾良	10,000
満	10,000

（生地、鋳込関係）

長崎県陶磁器工業協同組合	327,000

支出

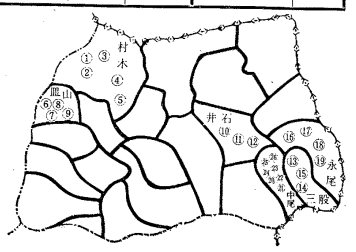
区分	金額
	円
総務費	357,540
宣伝費	639,649
陶碑建設費	4,140,627
陶碑除幕式費	30,054
記念祭、式典費	786,276
季祐慶之碑建設費	1,007,240
窯跡整備保存費	383,590
陶史発行費	183,000
計	7,527,976



收入

区分	金額
	円
寄付金	5,224,900
一般	1,517,900
工協関係	2,400,000
卸商〃	980,000
生地鋳込〃	327,000
町一般財源	2,303,076
計	7,527,976

主な史蹟名



1 畑ノ原窯跡
2 古皿屋〃
3 脇ノ谷〃
4 朴正意ノ墓
5 百貫窯跡
6 皿山庄屋跡
7 皿山向平窯跡
8 皿山辺後〃
9 皿山高麗〃
10 中野軍太夫ノ墓
11 中野軍太夫妻ノ墓
12 永田皿山窯跡
13 三股青磁窯跡
14 三股本窯跡
15 三股新窯〃
16 皿山役所跡
17 永尾本登窯
18 永尾高麗〃
19 永尾木場山〃
20 中尾庄右ェ門ノ墓
21 広川原窯跡
22 白嶽〃
23 中尾上登〃
24 中野七郎左ェ門居宅跡
25 中尾大新窯跡
26 中尾下登窯跡

議会だより

三月定例会から

昭和四十四年波佐見町議会定例会は、三月十二日招集、会期を三月二十日までとして開催されました。十二日十三日本会議十四日から十七日まで委員会、十八・十九日本会議を開き町長が提案した次の議案につき議決、承認等がなされました。

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正条例

波佐見町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正条例

町長、助役及び収入役の給与に関する条例の一部を改正する条例

昭和四十四年度国保会計予算

昭和四十四年度中央水道事業会計予算

昭和四十四年度南地区簡水事業会計予算

昭和四十四年度中尾地区簡水事業会計予算

昭和四十四年度皿山地区簡水事業会計予算

昭和四十四年度東地区簡易水道布設事業会計予算

監査委員選任について

昭和四十四年度波佐見町青年学級開設について

波佐見町青年学級講師補佐給与条例の一部改正条例

波佐見町道路線の廃止について

波佐見町道路線の認定について

二級河川の指定について

固定資産評価審査委員会委員の選任について

東彼地区保健福祉組合規約の一部を改正する規約について

以上二五件と一月議会で委員会附託となっていた昭和四十二年度の各会計決算がそれぞれ承認され閉会いたしました。

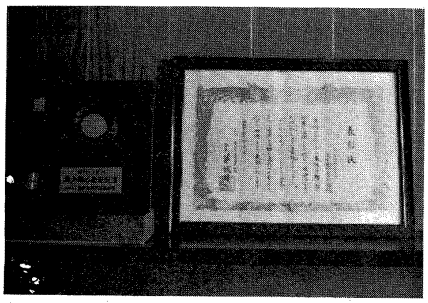
奉仕活動と団活動が優秀

青少年育成国民会議より表彰

波佐見町青年団は、三月二十二日東京都渋谷区代々木山谷町にあるオリンピック記念青少年総合センターにおいて、現団長中島広義君、前団長一瀬政太君の両名が団を代表上京して、皇太子殿下ご臨場の栄誉の中で、社団法人青少年育成国民会議（会長　芽　誠司）より表彰をうけた。

これは青少年の行動や生活のあり方が大きな社会問題となっている今日反面多くの青少年が真剣に自己形成に努力し、青少年らしい健全な活動にはげみ、さまざまな困難を克服しながら努力している青少年団体を表彰しその活動を広く一般社会に紹介するとともにこれらの活動をさらに奨励助長し、青少年の健全な成長をうながそうという趣旨のもとに行われるもので、奉仕活動（交通安全推進運動）と団体としての優秀な活動ということで受賞したものであります。

この受賞をお祝するとともにこれをけい機として、さらに一そうの奉仕活動を推進し、団員の活動のみでなく、全町民的活動に反映するよう努力されることを希望すると共に、団の発展を祈念するとともに明るい郷土波佐見の町づくりにまいしんしていただきたいものです。



写真上は表彰状と楯

43年度中のおもなできごと

五月二十六日　町民バレー大会　野々川優勝

六月八日　国体炬火リレー波佐見を走る

七月一日　郵便番号制度がスタート、交通反則金制度実施

八月七・八日　県営ほ場整備事業現地検討会

八月十七日　波佐見町保母研修会

八月十八、十九日　長崎県陶磁器卸見本市（西ノ原公会堂）

八月十九日　肉牛共進会（鹿山）

八月二十五日　町民ソフト大会、役場チーム優勝

九月一日　岳辺田、中尾両分団に小型可搬動力ポンプを配備

十月九日、秋の戦没者慰霊祭（町公民館）

十月二十七日　町議会議員選挙

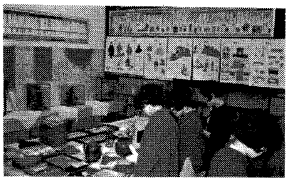
十一月三日、陶祖季祐慶の碑建立

十一月二十三日、各種功労者表彰

十一月二～四日波佐見町文化祭（町公民館）

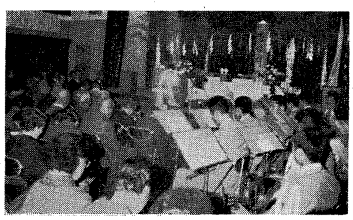
十一月三日、福重武次郎氏勲五等受賞

十二月一日、民生委員の改選



写真下右から

文化祭、町長記念通話、秋季慰霊祭





監査委員に山本秀治氏

一月十九日　波佐見一二月七日　ダイヤル電話実施

周駅伝大会、稗木場優勝

監査委員の任期満了に伴い、三月の町議会で同意を得て前監査委員の山本秀治氏を選任いたしました。監査委員とは、町の財務に関する事務の執行などを監査するものです。

交通災害共済へ加入しましょう

いつ、どこで、だれが交通事故にあうかわかりません。そのときの用心に大人も子供もみんなそろって加入して下さい。

共済掛金は一人につき年額三六〇円で災害の程度により五〇万円までの見舞金が支給されます。

共済期間は四月一日から翌年三月三十一日まで一年間です。中途加入も受付けますが、掛金は同じですから早く申込まれた方がお得です。

くわしくは役場総務課へおたずね下さい。

役場人事異動

三月五日付で役場人事異動を次のとおり行ないました。（　）は旧任

給食センター主任山下倉蔵（衛生係長）病休職

村川速雄（議会事務局長心得）議会事務局長

小林修輔（町民税係長）町民税係長山口五郎（農委主事）年金係長河野伸夫（民生課）農委主事林田朝夫（農業構造改善事業推進室）衛生係長

田中真佐亀（経済課）経済課福田和広（民生課）

行楽時の交通事故防止

四月から五月にかけて行楽シーズンです。休日ごとにおびただしい人と車が押しよせごった返します。この季節になると交通事故が急にふえてくるのが毎年の例です。

交通量がふえるのも事実ですが、それよりも行楽気分で気持のゆるみが大きな原因になっています。居眠りや花見酒にうかれてハンドルを握ることは絶対やめると同時に運転する場合は次のことに心がけてください。

一、運転する前には、まず気持と体のコンディションを確かめる。寝不足疲れ、イライラなどは事故のもとですから気分がすぐれないときは運転をやめる

二、車をよく整備すること、エンジン、ブレーキオイル、冷却水、タイヤの空気圧などは必ず点検してから出発する。

三、長距離運転のときは短時間でもよいからなるべく回数を多く休けいする

四、途中で体の具合がわるくなったり、ねむ気を催したときは車をとめてやすむか、運転を交代する。

五、行楽気分にうかれてわき見をしたり話をしながら運転するのはやめる

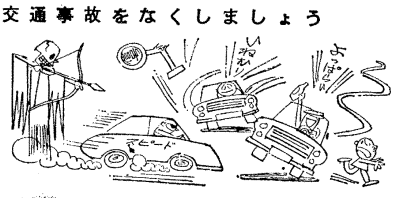
六、はじめての土地に行く時は、経路をよく調べておく、なお速度制限などの道路標識に注意する

七、つまらぬ競争心をおこして、他の車と競争したり無理な追越しはやめる。

八、下り坂では坂の手前でブレーキテストを忘れないようにし、なるべくエンジンブレーキをかけるようにする。

九、ドライブのスケジュールは余裕をもって進み時間をかせぐためのスピードアップは最も危険だからスピードの出しすぎはやめる。

十、山道やいなか道は道路の端がくずれやすいのですれちがいや、追越しをするときは道路の状況を十分観察する。これから家族づれや友達同志のドライブも多くなると思いますのでくれぐれも注意して、事故をおこさないようにして下さい。



おめでた

三月出生

岳辺田　荘　智彦　稔
中　尾　北川文人　直光
稗木場　岸川春樹　隆義
中　尾　福重多美　篤
野々川　太田健吾　秋見
湯無田　高塚雅子　玄東
中　尾　山田重人　一雄
湯無田　檜垣真也　康仁
折敷瀬　古川万千年　佐登美
田　頭　黒崎貴之満太郎
〃　坂本和彦　勇
井　石　松本勝也　勝俊

お祝　三月婚姻

（折敷瀬）河野　純子
三股　河野　清美
（福岡県）唐川　栄子
永尾　川島　利幸
（西彼）石田　豊
岳辺田　谷口ユキエ

敬弔　三月死亡

宿　福嶋ナミ　64
皿山　中石広子　45
小樽　松村キヌ　43
永尾　石橋久米吉　69
湯無田　佐原利十　80
永尾　北村寅夫　52



広報はさみ

第76号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

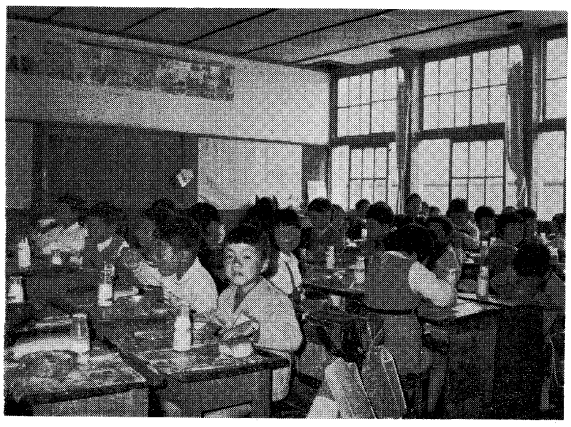
今月の納金

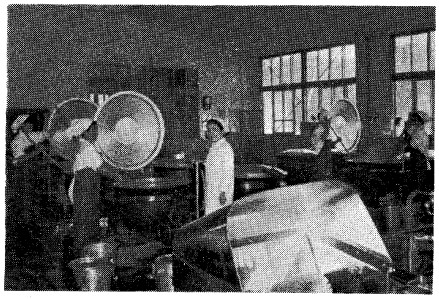
国民健康保険料	5月分
国民年金保険料	5月分
水道料	5月分

今月末日限り

町の人口
5月1日現在
男 7,023人
女 7,787人
計 14,810人
世帯数 3,104戸

四月二十一日から 小中学校完全給食





生徒のみなさんも保護者の方も長い間まち望んでいました学校給食が始まりました。これで南小学校についで、南中、東小、東中学校全部が完全給食になりました。

前から「波佐見の人は食事のマナーが悪い」と言われており、これからの若い人たちはどうなるだろうかと心配されていましたが、これで生徒も食事のマナーを理解し、学校生活が豊かなものとなり、明るい社交性を身につけ集団の中の相互の協力を認識し、心身ともに健全な、これからの波佐見町を背負って立つ立派な人間になるでしょう

また、給食調理にあたっては、完全消毒された明るい調理室で優秀な栄養士と調理員が、「生徒のために、おいしくて栄養価の高いものを」をモットーに一生懸命頑張っており、いまから育ちざかりの生徒の体位の向上にもきっと役立つことでしょう。

写真上はおいしそうに食べる小学生 下は調理場風景

もうすぐ長崎国体

夏季大会　9月7日～10日
秋季大会　10月26日～31日

国体を成功させるため
県民運動を盛りあげよう

第24回国民体育大会が今年、長崎県で開催されますこの大会を成功させると同時に、これを契機として明朗、積極創造の県民性をつちかい、のばしていこうということで、県民運動に次の十項目があげられております。

私たちも県民運動をよく理解し、積極的にこの運動に参加いたしましょう。

1、親切にする運動
(1)あたたかい心、明るい表情、きれいな言葉で応待しましょう。
2、道路やまちをきれいにする運動
(1)「すてない」「こわさない」「よごさない」
(2)「より清く」「より美しく」
3、みどりと花いっぱい運動
(1)みどりと花づくりでやさしい心を養いましょう。
4、楽しく買物ができる運動
(1)よい品を適正な価格で販売し、品質と価格を明示しましょう。
5、事故をなくす運動
(1)交通事故、犯罪、火事、水死事故をなくそう
6、スポーツを楽しむ運動
(1)健やかな体と心を育て、スポーツでみんなの心を結びましょう
7、みんなで歌う運動
(1)あかるい歌で豊かな心を育て、歌とおどりであかるい仲間づくりをすすめましょう
8、時間を大切にする運動
(1)時間を正しく守り、時間を大切にしましょう
9、郷土を知る運動
(1)わたくしたちの郷土をよく知り、親しみをもち、名所や史跡を大切にしましょう。
10、健康をのばす運動
(1)「適度の運動」と「充分な休養」「つりあいのとれた休養」の健康増進の三要素を、県民の日常生活や職場生活のなかで実践化を普及する。

県営ほ場整備事業 ——いよいよ着工——

長い間の調査、測量、設計がおわり昨年十月に農林省に申請した県営ほ場整備事業は全国的に希望が多く二百ヶ所を越す盛況……で農業の近代化と農家経済の向上を強く求める農村ばかりで競争率は高く、しかも立地条件は他より悪い……この障害を乗り越えて大臣決裁を獲得するためには容易ならぬものでした。

県のお骨折りは勿論ですが国会議員の方々は自分のことのように色々ご協力をいただき更には今里広記日本精工社長さんにまで種々お力添えを賜り、また関係者六二七名は三〇〇〇枚のはがき陳情と資金カンパで運動を活発に続けられ促進協議会の役員は十数回も会合して実現のための話し合いと行動を積極的に行い郷土波佐見の「明日の農業」のため惜みなき相互連携と努力はついに農林省の理解と認識を深めさせることに成功し、四倍という高い競争率をのりこえ農林大臣の決定となり、まち望んでいました県営ほ場整備事業は、いよいよ本年度の穫り入れを待って着工することになりました。

長い間ご協力とご指導を賜りました関係各機関並びに諸先生に深く感謝の意を表しますとともに関係農家各位のご熱意に深い敬意と心からの祝意を表する次第であります

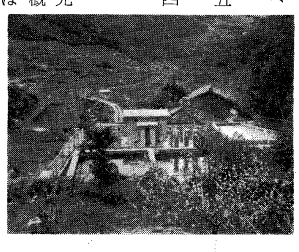
しかし、いまは開幕を待つ嬉しさですが、仕事はこれからであり、ほんとうの苦労も真の喜びもこれからです。

全国に希望しながら落された数限りなく多い農家が私どもを見つめていると思われるが私どもは何にがなんでも立派に成功させなければならない責任を痛感、農家の皆さんの一段の奮起と堅いご覚悟を切に望んでおります。

実施の段階ではいくらか変更があると思いますが事業の内容の主なものは次の通りです。

一、総事業費四億九千二百万円
一、一枚三〇アール（三反）以上が全体の八割以上になる。
一、表土扱いは一六四ヘクタールの予定
一、用水路は四万六千五百米
一、排水路は二万二千四百米
一、農道は二万七千米
一、暗渠は約四千米

現在約四千筆ですが完成すれば約千筆になり概ね現在八千枚のセマチは千枚のセマチとなって、どのセマチにも水取口、落水口がつき農道、水路排水路が全部のセマチにつくことになります。今後の近代化と経営の改善を受け入れる準備が完全にできることになります。



写真は完成した南地区簡易水道（川内浄水場）

合同落成式
盛大に行なわる

昭和四十三年度の三大事業でありました。南中屋内運動場、南地区簡易水道、学校給食センターの合同落成式が、四月一日午前九時から完成したばかりの南中屋内運動場で行なわれました。

行政相談員に
野口輝利さん再任



野口輝利さんは本町皿山郷の方で昭和四十二年四月行政相談員として選ばれ、私たち町民が、役所や公社、公庫、公団などの仕事について困ったとき親切に相談にのっていただいておりますが本年三月三十一日をもって任期満了となり引続き再任され四月一日から、二カ年間行政相談員として働いていただくことになりました。

△恩給や年金など請求したが、いつまでたっても返事がない。
△申請や、手紙など、どこにどうしたらよいかわからない。
▽してもらったことがどうもふに落ちない。
△そのほか不利益や迷惑を受けている。

などお困りのとき、無料で秘密を守り、親切に相談にのってくれます。

電話でも手紙でも結構です。お気軽にご利用下さい。

野口さんの住所
波佐見町皿山郷、長野入口停留所附近です。
電話波佐見局三〇六〇番

総合優勝 志折チーム

スポーツ少年剣道大会は、三月二十一日午後一時から東中学校体育館で小中学生一一〇人が参加して行なわれました。

前半、個人戦、後半、団体戦が行なわれ、各選手とも、日頃の練習を十二分に発揮し、体育館いっぱいに気合がかけわたり熱戦がくりひろげられました。

成績は次のとおりです

個人戦
〔小学生の部〕
一位 三石 孝（村木）
二位 渡辺憲介（湯無田）
三位 田島久喜（村木）
〔中学生の部〕
一位 中尾博保（湯無田）
二位 松尾一良（湯無田）
三位 中尾泰成（湯無田）
団体戦
〔小学生の部〕
一位 折敷瀬 二位皿山
三位 川内
〔中学生の部〕
一位 志折 二位 川内
三位 折敷瀬
総合優勝 志折

春の全国交通安全運動

5月11日から5月20日まで

よっぱらい運転など追放し 交通事故を絶滅しよう

この運動は、交通のきまりを正しく守り、それを習慣づけようというものです。

最近交通事故は、社会の大きな問題となり、不安でもありますが、交通安全の問題は私たち、町民一人、一人の常識であると思います。

みんな法律を守り、道徳を高めることに真剣になり、交通事故をなくし明るい町を築きましょう

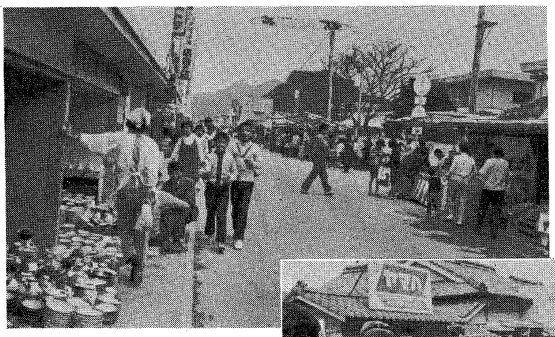
このたびの運動の重点目標に次の三点があげられております。

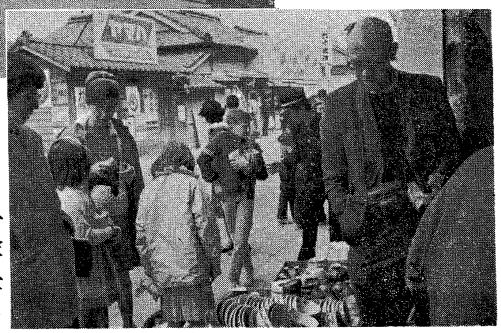
①正しい横断の励行と横断歩道における歩行者保護の徹底
②こどもと老令者の交通安全の確保
③飲酒運転の追放

特に5月から6月にかけて交通事故が急にふえてくるのが毎年の例です運転する人も歩く人も交通法規をよく守ってください。万一事故が起きてもあわてないために交通災害保険にはいっておくことも忘れないようにしてください。

陶器市盛況裡に終る

四月一日から五日間開催された恒例の陶器市は熊本、北九州方面からの国鉄団体客をはじめ県内外の各地から、お客が訪ずれ盛況のうちに幕をとじました。





外人客も大ぜい訪れにぎあつた陶器市

善意の窓

一金二万円也
宿郷
佐原源作殿

御尊母故キミ殿の忌明にあたり、社会福祉資金として

一、毛布二十枚
湯無田郷
住吉衣料店殿

身体障害者福祉資材として

一金三万円也
永尾郷
山尾利夫殿

御尊父故近太郎殿の忌明にあたり、社会福祉資金としてそれぞれご寄附賜わりました。

ご芳志にそい社会福祉の向上のために活用させていただきます。

ここに厚くお礼申しあげますとともに、故人の安らかなごめい福をお祈りいたします。

昭和四十四年四月

波佐見町社会福祉協議会会長　今里久香

米穀配給制度が変りました

(1) 生活上消費者は、今まで米穀小売店の指定登録により配給が実施されていましたが、登録店の指定が廃止になりました。

(2) 昭和四四年四月一日から米の配給を受けている消費世帯は、本町のどの店でも米穀通帳で配給を受けることができるようになりました。

(3) 月の配給量
現行…一〇キログラム
四月一日より
一五キログラム

(4) 消費者米価
一〇キログラム当り
内地米…一五一〇円
徳用米…一〇二五円
徳用米…一二五〇円

毎月二十日〆切 世帯更正資金借入申込

県社会福祉協議会の世帯更正資金審査会は、月はじめに、開催されますので、町社協の〆切日をです。その内容もいろいろ毎月二十日に変更しますろで、複雑な世相を反映借入を申込まれる方は期日に遅れないように町社会福祉協議会（役場民生課）まで申込書を提出して下さい。

尚世帯更生資金貸付規程による低所得者の範囲は、原則として、次のとおりとなっております。

一、市町村民税の非課税世帯及び、均等割のみの課税世帯

二、借入申込者の年令は、原則として六十五才以下とする

三、他の公的資金（母子福祉資金、国民金融公庫住宅金融公庫、その他営農、開拓、漁業資金等）より借りている者及び借入資格のある者は除くただし特別の事情があるときはすでに他より借りた額と、この資金の合計額がこの資金の限度額以内である場合は、この資金を貸すことができる

採便方法は直接採便で、料金は、健康診断手数料五十円、登録手数料百円食品協会費が三五〇円です。業者の方は忘れないで診断を受けてください

おしらせ

次第では、相談に来られた人の期待にそいえなかったこともあると思いますが温い善意をもって一生懸命努力されている相談員の姿には頭の下る思いがいたします。どうか小さな心配ごとでも気軽にご相談下さい。

相談日は毎週水曜日の午後一時から四時までとなっております。場所は役場の裏の方から入った相談室です。秘密は絶対に守られ、手数料などはいりません。

赤痢健康診断と販売業者の登録

食品業者の健康診断その他については毎年行なわれていますが、今年も五月二十日の午前十時から午後三時まで町公民館（舞相）で行ないます。

用紙は、半紙（白）を用い、毛筆で自書のこと

ただし、盲人等身体障害者は、点字で詠進し、又は半紙に他人が代筆してもさしつかえありませんが、代筆の場合は、その理由を書いた別紙を添えること。

書式は、半紙を横に二つ折りにして、右半面にお題と歌、左半面に住所氏名（本名、ふりがなつき）、生年月日及び職業（具体的に詳しく）を書くこと、詠進の期間は九月一日から十月十一日までとし、郵送の場合は、消印が十月十一日までのものを有効とします。

送り先は、郵便番号一〇〇「東京都千代田区千代田一番一号　宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えること。詠進歌は小さく折って封入してさしつかえありませんくわしくは役場総務課におたずねください。

「愛鳥週間」始まる

五月上旬～下旬は小鳥の産卵、育雛の大切な時期に当たります。このかわいい美しい鳥たちは、農作物の害虫をとらえるばかりでなく、わたくしたちの心を慰めてくれます。

この鳥を愛し保護しようという目的で、五月十日から一週間を「愛鳥週間」を決められています

ご存知ですか？ 戦傷病者相談員

戦傷病者の援護措置をはじめいろいろの相談に応じ手続きなどについてもお世話をしていただくために、厚生省では相談員を設けております。

大村東彼地区の担当者は

大村市原口郷九四三
染石常雄さんです。

お気軽にご相談下さい。

歌会始の題は「花」と決まりました

昭和四十四年歌会始のお題は「花」と定められました。その場合、昔から歌では、花といえば桜の花をさしましたが、お題の「花」は、桜に限らず草木の何の花でも題材として結構です。

一、詠進の方法

一人一首限りとし、未発表の歌であること。

用紙は、半紙（白）を用い、毛筆で自書のこと

ただし、盲人等身体障害者は、点字で詠進し、又は半紙に他人が代筆してもさしつかえありませんが、代筆の場合は、その理由を書いた別紙を添え

一歩進んだ老人福祉対策

あんま等に助成

老人福祉対策の一つとして今年度から、あんま等の治療費を助成することにしました。

これは、本町に住んでいる六十五才以上の高令者を対象とし

て一年間に二回以内に限り治療費を助成し、健やかなくらしを助長しようとするものです。

六月一日から実施する方針で準備を進めておりますので、くわしいことについては後で老人クラブ等を通じてお知らせする予定です。

心配ごと相談所毎週水曜日に開設

去る二月から開設している「心配ごと相談所」の利用者は多く、応接する相談員も汗ダクの状態

おわび

先月号、出生の欄で、中尾郷山田重人さんの父を一雄さんにしていまし、たが重治さんのまちがいでした。おわびいたします。



おめでた

4月出生

折敷瀬　村田直美　旭
志折　中村満弘　康男
折敷瀬　内田静香　信也
〃　高島佐知子　敏治
湯無田　岩崎秀美　慎一郎
中尾　村岡隆行　秀明
稗木場　川原菜穂子　満州男
宿　安永尚子　勲
湯無田　門司由里子　繁
折敷瀬　喜々津典子　始
川内　松尾秀樹　禾男

お祝

4月婚姻

井石　福井恵美　善幸
湯無田　山口弘子　富男
永尾　川野喜子　広喜
中尾　林智子　春正
志折　森文博　清志
中尾　団珠三子　武馬
金屋　柿本浩代　政男
折敷瀬　中島昭仁　昇
金屋　岳本典子　靖徳
永尾　中村光　勝安
（湯無田）　橋本　鉄次
有田　辻　泰子
（金屋）　橋本　鉄哉
福岡県　吉田　弘子
（野々川）　中村　敏明
宿　田中　郁子
（永尾）　横石　寿紀
岳辺田　松本　明子
（川内）　山下　保幸
〃　山下キクエ
（永尾）　松尾　秀幸
嬉野　前田　敦子
（川棚）　山口　清人
小樽　山下　征子
（永尾）　石橋　儀六
伊万里　中島　静子
（鹿児島）　岡崎　光義
川棚　松尾　ユリ
（宿）　坂井　一夫
湯無田　福島　早苗
（小樽）　中尾　真一
宿　辻　栄子

敬弔

4月死亡

永尾　山尾近太郎　80
稗木場　水谷　トサ　84
志折　川上　京子　0
折敷瀬　福田　善次　53
中尾　福島　武倭　52
折敷瀬　川口仁平次　89
野々川　池田　要　54
折敷瀬　田川　ヨシ　81
中尾　藤田　健治　69
湯無田　中尾　マキ　88
折敷瀬　原口　キヤ　73
村木　浅野　マサ　87

広報はさみ

第77号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

今月の納金
町県民税 6月分
国民健康保険料 6月分
国民年金保険料 6月分
水道料 6月分
今月末日限り

町の人口
6月1日現在
男 7,027人
女 7,797人
計 14,824人
世帯数 3,108戸

知事を囲んで 県政懇談会
産業道路の整備など要望



佐藤知事を囲む県政懇談会が五月六日、町公民館で行なわれました。

この懇談会は、県知事が、広く県民の声を聞いて県政に反映させる目的で行なわれたものです。

当日は、天気もよく、町民みなさんの関心も高く、開会時間には約四百名の人々で公民館のホールはぎっしりでした。

会は、まず町長のあいさつがあり、ついで県政についての県知事のはなしがありました。そして最後に参集者代表から次のような要望がありました。

一、産業道路の整備
二、陶石原料の開発
三、本町窯業の振興
四、事業資金等の融資
五、ダムの建設

それから県営は場整備事業の着工につき県知事へ関係者代表からのお礼がありました。

六十五才以上の方々に朗報!!

町は、老人福祉対策のひとつとして、町内に住んでおられる六十五才以上の高令者の人が「あんま・はり・きゅう」等の治療を受けられた場合はその料金の一部を助成することになりました。

これを受ける手続は、

※治療を受ける時は、その都度「施術券」を部落の民生委員さんからもらって下さい。この場合認印が必要です。

※「施術券」は民生委員さんが一人に年間二枚以内に限り発行します。

※「施術券」は、治療を受ける時、業者（あんまはり・きゅう師さん）に渡して下さい。きまった料金より百五十円安くしてもらえます。

※年令の計算は、毎年度九月十五日現在でいたしますので今年度は明治三十七年九月十六日以前に生まれた人に限ります。

※助成の対策となる業者は「波佐見町はる・きゅう・マッサージ師会」の会員で、長崎県に届出を済ませている次の方々です。

湯無田郷坂口定男さん、金屋郷松田儀次郎さん、宿郷相川久さん、協和郷切間亀市さん、渋川陽也さん。

どうか御遠慮なくこの制度をご利用下さい。そして、より健やかで、より快い毎日をおくって下さい。

専用の部屋で 明るい老後を

増改築資金貸付け

長い間、社会の発展のために努力していただき貴重な人生の経験を経た七十才以上のお年寄りの専用の部屋がないために家庭生活が面白くない状態を少しでもよくする為に今年から「居室整備資金」を貸付けることになりました。

貸付の対象は次のとおりです。

一、老人と同居している世帯で、老人専用の部屋がなく、又は、あっても古かったり又は、狭いために老人の生活に適さない場合の部室の増築又は改築に要する資金。

〇七十才以上の同一生計を営み、その人を扶養している者。

（貸付を受けなければ自力で居室整備が困難な者。

（一年以内に七十才以上に達する者と同居している者も貸付の対象とする。）

二、貸付けの対象となる居室の面積は、増築・改築とも次のとおりです。

夫婦室、一四平方メートル（八畳＝四坪）

一人室、一〇平方メートル（六畳＝三坪）

㈢ 貸付限度額

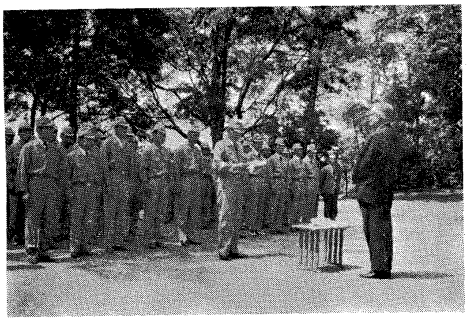
三〇万円以内（利子年三分）

※申込受付開始七月の予定

（申込用紙は町役場民生課社協に用意しております。）



小型可搬動力消防ポンプ
長野、西の原分団に配備



写真は入魂式で町長に謝辞をのべる松尾消防団長

小型可搬動力消防ポンプ二台を購入、去る五月二十三日鹿山神社において入魂式を行ない長野、西の原分団にそれぞれ配備されました。

消防施設は、年次計画により逐次進めておりますが、長野、西の原分団の古い小型ポンプは、相当の年数を経過し、老朽化が甚しかったので更新することにしました。新規購入のポンプは、軽量で、しかも中型並の馬力と性能を持っていますが消防にはその他、人と水が必要です。

消防水利面においては最近の簡易水道施設により、各地に消火栓が設けられ、消火作業に活用できることと思いますが消防団員以外の方も消火栓の位置の確認、管理、その取扱い方についても充分知っていただき、非常場合にもご協力ください。

今後、町民皆さんの一層の協力により、無火災で明るい町を築きたいものです。

又入魂式では「消防ポンプと共に全団員に盛夏略衣の配備着用させていただきましてすがすがしい気持で晴れの式典に列席しています」、という消防団長の謝辞がありました。

水田除草剤PCPの使用について お願い

田植がボッボッ始まりました。田植が終ると除草剤の散布ですが、除草剤PCPは魚に対して毒性が強く毎年たくさんの魚が死んでおります。波佐見町では美しい自然を守るため農家の皆さんのご協力をお願いして万全の対策を講じております

しかし天候やそのほか思いがけない事から万一の場合を心配して魚を飼っておられる方の注意を望んでおります。近くの田植時期を見て被害を未然に防ぐようご協力をお願い致します。

使用上の注意

(1)PCPは魚類に対し毒性が強いので薬液が河川湖沼、池などに流入して被害を与えることのないよう特に注意すること。

(2)散布田の水は少くとも10日間は排水しないこと

(3)あぜはやや高くして（田面より10㎝以上）水があふれ出ないようにする

(4)散布に使用した器具、容器の洗浄、残液の処理は河川などで行なわないこと。

六月の交通事故 定期巡回相談

交通戦争といわれている今日、事故にあったり起こしたりした方がたくさんおられると思いますもし交通事故などでわからないことがあったら、六月二十七日、午前十時から午後三時まで川棚町役場で、交通事故定期巡回相談が行なわれますので相談してください。相談には、佐世保交通事故相談所の係員が応じます気軽にご相談ください。

この交通事故定期巡回相談は毎月第四金曜日に行なわれることになっております。

事業所統計 調査は七月一日に

七月一日現在で全国いっせいに事業所統計調査が行なわれます。この調査は三年ごとに実施され、今回は第九回目の調査にあたります。ここでいう事業所とは「物の生産またはサービスの提供が事業として行なわれている個々の場所」のことで工場・事務所・商店・銀行・学校・病院・神社・お寺・旅館・映画館などとも事業所です。このほか、大工・左官・行商などのように事業の行なわれる場所が移動するようなものは、自宅が事業所となります。

波佐見町は、十一の調査区に分れており、それぞれの調査員が皆さんの事業所を訪問いたしますので、調査にあたってはよろしくご協力下さるようお願いいたします。

町県民税第一期の納期は六月二十五日

昭和四十四年度分の町県民税の納期は六月二十五日限りとなっています皆様のお手元に納税通知が六月二十日頃配布されると思いますが、所得の決定については、皆様の申告書に基づいて決定していますが、申告していない方、または申告中不備の点等については、種々調査なり、推定により決定しています。若しこの決定に不服の場合は、この通知がきてから一カ月以内に異議の申請をしてください。（期限後は受付ないことがあります）

農業所得については、農業所得標準により計算していますからご了承ください。

今年の主な税法の改正は、次の通りでご参考までお知らせいたします。

1. 基礎控除を現行十一万円を十二万円に引上げる
2. 配偶者控除を現行九万円を十万円に引上げる。
3. 扶養控除を現行五万円を六万円に引上げる。
4. 障害者、老年者、寡婦勤労学生等の控除現行六万円を七万円に引上げる特別障害者（重度障害）の控除現行八万円を九万円に引上げる。
5. 白色事業専従者控除現行十一万円を十五万円に青色専従者については、その限度額を廃止する。
6. 障害者、未成年者、老年者、または、寡婦についての非課税の範囲を年間所得現行二十八万円を三十万円まで引上げる。
7. 給与所得者についての特別徴収は、六月から翌年五月までの十二回（現行六月から翌年三月までの十回）に分割して行なう。
二、自動車取得税
免税点を現行十万円を十五万円に引上げる。

防災で災害復旧費を少なく
本年のつゆは集中豪雨と予想

水害シーズンに備えて
水防対策を考えよう

本年も、そろそろ梅雨並びに、台風によるお出水期を迎えます。

町民みなさんに直接守ってもらいたいことについてお知らせしますのでぜひ守ってください。

❶風水害、地すべり、山くずれ等の発生するおそれのある異常現象地域を発見したら、すぐ役場へしらせてください。

❷地元で管理しておられる溜池など次の点に注意してください。

イ余水吐上に土俵などで堰高を上げてあるところは早急に取り除いてください。

ロ放水路堤防を精密点検して漏水、崩壊のおそれのあると認められるところは早急に役場に連絡してください。

ハ水栓は貯水量の八〇％程度としておくこと。

ニ堤…から漏水について何年も前から漏水しているものは大して危険なものではありませんが近頃から急に漏れだしたものは注意してください。

❸河川内の雑草は共同などで常に刈取りよく水が流れるように清掃に努めましょう。

❹普段から危険地域などよく知り、災害発生時の避難場所など考えておきましょう。

❺家屋、煙突、かき根、石垣など補強しましょう。

❻事業所や学校などでは防災訓練を実施し非常の場合に備えましょう。

❼災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において応急対策を実施するため、町災害対策本部を設置し、直ちに部落に連絡しますので、部落では支部を設け本部との連絡をとり支部で処理可能な業務を実施してください。

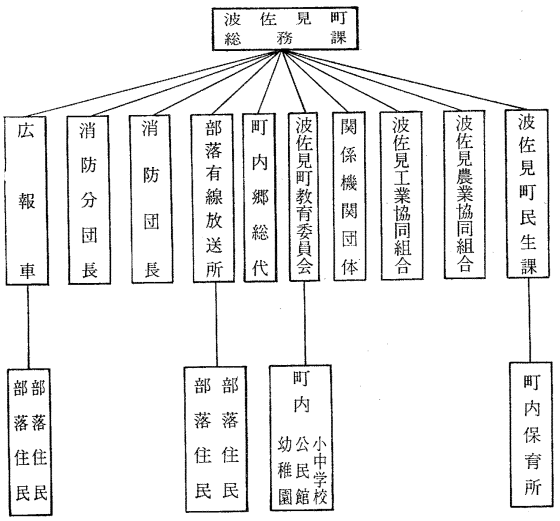
❽気象予警報等は長崎海洋気象台などからの連絡により知らせますが伝達系統図は別図のとおりですからよく知っておいてください。

❾ラジオ、テレビなどの天気予報に注意しましょう。

❿町内各部落の総代（支部長）は部落内における河川の増水等災害が発生しそうな状況、部落民の避難状況、災害が発生しているときの状況などを町総務課に通報してください。

このようなことについて、ちょっとした心がけから大災害も免かれ、災害復旧費など、国、県、町や地元民の負担もいらなくてすみ、みなさんの要望される施設、事業費に使われることになります。

気象予警報伝達系統図



水防工法のいろいろ

水防工法は緊急の場合の工法であって、一刻も早く実施しなければ意味がありません。しかも暗夜暴風雨中においても確実に行なわなければならない。そのためには平常から資材、労力を確保しておくとともに水防演習などを行なって熟練しておくことが大切です。また不断の注意を払って水防の必要となりそうな個所を十分調べておくことも大切です。

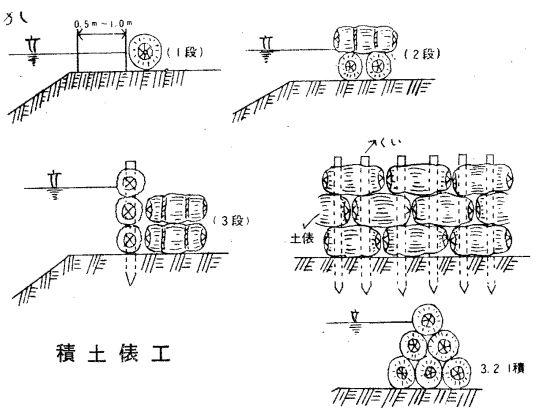
積土俵

目的…水が堤防からこえるのを防ぐ

材料…土俵、竹（又はくい）、むしろ、粘土

方法…一段積みの場合は長手、あるいは小口並べとし、二段積みの場合下段を長手に二列に継目をそろえないように並べその上に小口一俵並べとするか、あるいは上段を長手二段に芋継ぎを避けて積み、控えを小口一俵並べとし前列の土俵に対し竹（又は小ぐい）二本づつ刺し、じゃばら縫いにする。三段積みは前面長手三段に芋つぎをさけて積み、裏手に控えとして小口二段積みとする。この場合前面三段はくい又は竹で土俵一俵に二本の割で刺し、じゃばら縫いを行なう方法、あるいは三、二、一積といって長手のみ段積をします。

特に注意を要する点は土俵と土俵の継ぎ目、すき間に粘土を十分詰めてよく踏み固めることです



積土俵工

継ぎむしろ張り工

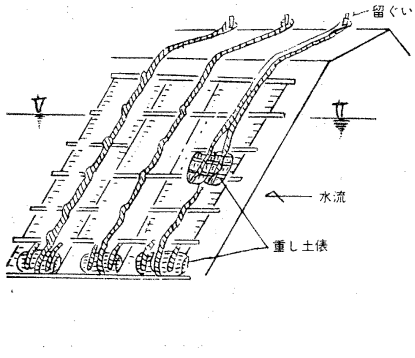
目的…堤防から水が漏れるのを防ぐ

材料…むしろ、土俵、くい、二子なわ

方法…漏水個所の前面、のり面の流失した個所の上に、むしろを羽重ねこれをなわで縫いあわせさらに力竹を〇・五～〇九メートル間かくに荒く縫い、最下位のむしろ一枚一俵の割でおもし土俵を取付け、これをくいで固定し、必要に応じ上流側に重し土俵をのせる。

継ぎむしろの大きさは漏水又は欠かい個所を完全においえる大きさが必要であるが表肩に沿う辺が長いと施工上困難であるので三枚を限度とする。左の絵は継ぎむしろ張り工の方法をしめしたものです。

この方法は以外と波佐見の池などでも役に立つ方法ではないかと思いますのでいちど練習しておいてもいいと思います。



水流し工

目的…川表の欠け崩れの増大防止。

材料…かます、雑木、小ぐい、二子なわ。

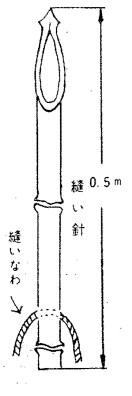
方法…別名掛け木とも云う。

流水を緩和し、欠かいの拡大を防止するため枝葉のついた樹木（松、すぎ、ひのき、柳など）に土俵又は砂袋を重しに付けて鉄線又はなわでてんぱの川裏のくいにつなぐくいにつなぐ場合は、はじめ留ぐいに仮つなぎし位置が定まったなら本つなぎする。

なお鉄線が提防に食い込まないように表のり肩にまくら土俵をおく。

木が得られないときは竹を数本束にして木のかわりをさせる。

これを竹流し工と呼ぶこの工法で注意すべきことは、投げかけた木や竹が欠壊した個所によく当ることで、流れを考慮し土俵又は砂袋を重しに付けて少し上流より投入れ、大事な傷口をおおうようにする。



次頁につづく

月の輪工

目的…主として裏法先からの漏水の水圧を減殺する。

材料…土俵、とい（竹又は杉板製）竹（とい掛用）小ぐい、二子なわ。

方法…月の輪工はかま段工の円形に対して、のり面に土俵堤がかかる半円型の土俵積工法である。

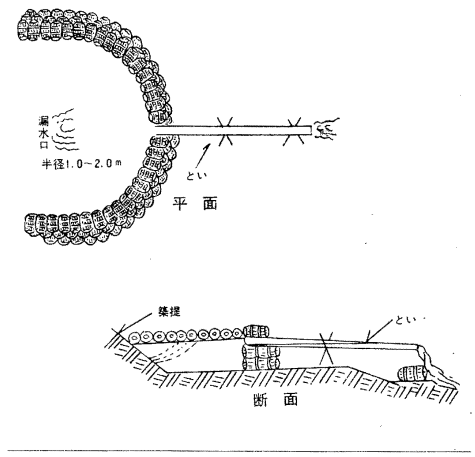
これは川裏ののり先より漏水し次第に水量を増しかつ濁りが加ってくる場合に施するものでこの中に漏水をためて水圧を減ずる程度まで築き上げ静かにたえられた水はといなどを仕掛けて流導し、流水の落下するところはむしろ　たは空俵をおき洗堀を防ぐ。

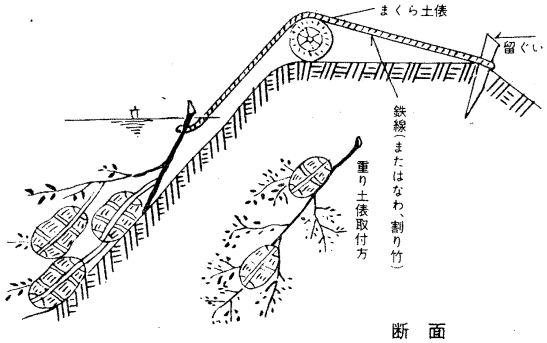
土俵堤の高さは水圧を弱める程度とし、大きさは漏水量より定めるが、普通半径一～二メートルぐらいである。

土俵は小口並べとしその間げきに粘質の土砂をもって充分踏み固める。

三俵以上重ねるときは土俵に木又は竹の留ぐいを打ち、土俵の頂部は竹で、じや腹縫いすることもある。

また積土俵の内側を長手並べに積み上げる場合も外側の積土俵は必ず小口並べにすることが肝要である。





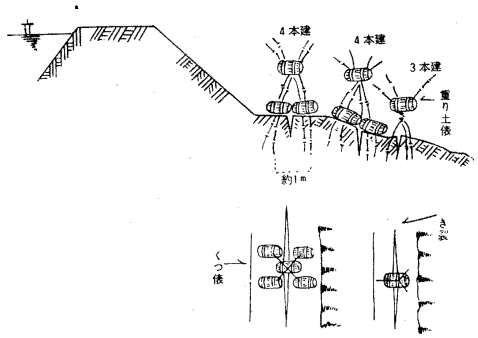
五徳縫工

目的…小段、のり、のり尻ひびわれ拡大防止、のり崩れ防止。

材料…土俵、竹、二子なわ。

方法…ひびわれをはさんで目通り十五～十八センチの竹三本か四本を一組となるよう地中深く正三角形または正方形に一メートル間隔に竹を刺し、地上一、二～一、五メートル程度のところで一組づつなわで結束し、その交差点上に重し土俵を載せる。堤体が軟弱で竹が曲っても堤体上が締らないことがないように土俵に足をはかせてやる場合もある。この場合踏土俵はのり長方向に長手をおき、土と密着するよう踏み固め、その上から竹を刺す。竹を五徳形に結束するには、まず二本を練り、つぎに三本目の竹を引き寄せ、前のなわの端で巻き四本目も同様にして最後に竹の大きさに応じて数回巻きつけ結束する。

（左上図は月の輪工　左下図は五徳縫工　右は木流し工）



子供を水死事故から守ろう

つぎのことを、守れば水の事故も防げます。

◎忙しくても、幼児をひとりで遊ばせないようにつねに監視しましょう。

◎海や川、池の近くで遊んでいる幼児をみかけたら、おとながすすんで注意するようにしましょう

◎家のまわりのため池、古井戸などには、さくやふたをしましょう。

◎小さい子供の水遊びには、必ずおとながつきそってやりましょう。

◎幼児を一人家に寝かせたまま外出しないようにしましょう。

◎水の心得や水の恐ろしさをふだんからよく教えましょう。

◎「きけん」「あぶない」などの立札があるところでは絶対に遊ばせない

◎雨あがりで増水している川や池には近づかせない。

農繁期の盗難防止

農家のみなさん、今年も一年中でいちばん忙しい農繁期がやってきました。

農繁期にはいつもあきすねらいや、しのび込みのドロボーがふえてきます。

又忙しいため、お子さん方に目がとどかないところから、こどもの水死事故等が心配されます。

警察では、防犯組合などと協力してこのような犯罪や事故を防ぐため農繁期の防犯運動を行なっております。

みなさん方もお互に次のようなことに注意して犯罪や事故を防ぐように致しましょう。

①家を留守にするときは、しっかり戸締りをし家の中にはお金や大事な品物は置かないようにしましょう。

②一家そろって出かけるときは、ひと言隣近所に家の見回りを頼んでおきましょう。

③自転車や農機具などは必ずカギをかけ家の中に入れておきましょう。

④忙しくても小さいお子さんの事故防止には、とくに気をくばって下さい。

⑤家のまわりや、こどもの遊ぶ場所の池溝、古井戸等危ないところにはふたや、さくをつくって下さい。

田植賃金等がきまりました。

去る六月三日開催された農業委員会で今年の田植賃金と水田の耕耘賃金協が議され次のとおり決まりました。

田植賃金

食事なしの場合

一、三〇〇円

一食つき　一、二〇〇円

二食　〃　一、一〇〇円

以上男女同一賃金で時間は従来の慣行どおり

耕耘賃金

春田起し二、四〇〇円

麦田　〃　一、七〇〇円

もろかき二、二〇〇～一、三〇〇円

以上いづれも一〇アール当り

つゆどきの常識

交通事故注意報！

雨の日は事故が多い

つゆどきは気分もいらいらしがちです。そのうえ視界が悪い、道路はすべりやすい、ブレーキは思うようにきかないなど悪い条件が重っています。

※雨の日は、次のことに注意してください。

○雨がふりはじめてから三十分から一時間ぐらいは、舗装道路のうえにたまっていたドロがノリ状になり、スリップや横すべりの原因になっています。スピードは控めにして、車間距離にはじゅうぶんに気をつけましょう

○歩行者は、カサやカッパで視界がせまく、足もとに気をとられて注意力がにぶっています。

横断歩道・交差点・停留所などでは、歩行者をよく見て、徐行や一時停止を確実にいたしましょう。

○雨で路肩がくずれやすくなっています。

せまい道路では、とくに気をつけましょう。

○雨の日の運転に必要な整備は、ワイパー、タイヤの空気圧、ブレーキです。

ブレーキは早めに

スピードは控めに！

冬物の整理

八十八夜をすぎれば、野にも山にも、あかるい若葉、青葉のにおいが満ちあふれてきます。

もう寒い日もありませんから、まず、冬物の衣類の整理を手早くすませましょう。収納する箱などにメモをはりつけておけば、秋口に取り出すとき。まごつかないですみます。次に、そろそろ白いものを着る季節です。ワイシャツ、下着類、ハンカチなどが目立つのもこれからです。ときおり標白剤を使ってさっぱりさせましょう。標白剤は名のとおった品を使用すると安全です。

また、かびのはえるのもこれからです。冬物をタンスや衣類箱に収納する場合は、必ず吸湿剤、防虫剤をお忘れなく。

市販の吸湿剤で××ゲルと、ゲルが末尾につくのは、再生がきいて便利です。なべに入れてトロ火にかけると乾燥し、何度でも使えます。最近は吸湿度がわかるように、着色したものがあって、湿気を吸うと青からピンクに変わる乾湿剤が市販されています。ピンクになったら再生がするとまた青になります。

農地の無断転用防止

農地の他用途（宅地や山林等）に転用するときは事前に農業委員会を経由して知事の許可（農地法第四条・第五条）を得てから着工するよう申請の励行について特にご協力をお願いします。

なお計画に当っては周辺に被害を及ぼすことのないよう十分注意されることは勿論ですが申請から許可まで約一ケ月位はかゝりますので余ゆうをもって申請をしてください。

おしらせ

試験案内

昭和四十四年国家公務員採用初級試験（税務職）が次の要領で実施されます。

なお、この試験に合格し、採用されますと専門教育を受けるために、税務大学校普通科に入校しそこで約一ケ年の研修を受けて（在学中は、月額二一五六〇円の給与が支給されます）国税の仕事に従事することになります。

（受験資格）

昭和二十四年四月二日から昭和二十七年四月一日までに生まれた男子

（申込期間）

昭和四十四年六月二十日から七月四日まで

（申入用紙の請求先）

福岡市中比恵町十八番地

福岡合同庁舎

福岡国税局　人事課

（郵便番号八一二）

または

佐世保市木場田町二番十八号

佐世保税務署　総務課

（電話二一一）

（第一次試験）

昭和四十四年十一月上旬

教養試験、適性試験、作文試験

（第二次試験）

昭和四十四年十月上旬から下旬までの間の一日

口述試験、身体検査

（最終合格者発表）

昭和四十四年十一月二十四日（月）

この試験についての問合せは

福岡国税局　人事課

（電話四一―〇〇三一）

佐世保税務署　総務課

（電話二一―二一六一）

へお尋ね下さい。

時間を正しく守ろう！

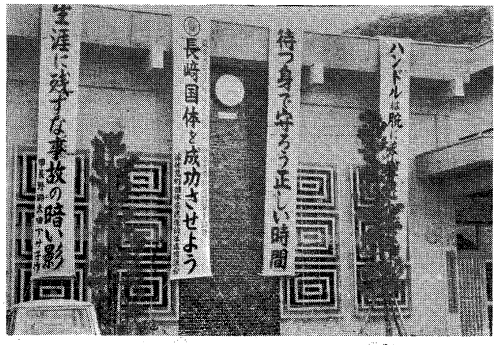
新成人者が大型時計を寄贈

新成人を記念して、昭和四十四年成人者一同（山下徹ほか二八〇名）から寄贈された。大型電気時計が、町公民館に取り付けられました。

時間は生活に最も関係が深く、この時計はこれから町民の生活に大きく役に立ち、みんなから親しまれることでしょう。

一人一人が時間を正しく守り、毎日を合理的にすごすよう努めましょう

〝時は金なり
五分前には
会場へ〟



町公民館に取り付けられた大型電気時計
昭和44年成人者一同寄贈品
夜間照明も出来、大変便利と、利用者によろこばれている。

近代的農業をめざして

農業機械研修会開催

農村青年が新しい農業の創造者として積極的に取り組む気運と環境をつくることは、これからの波佐見町の農業を推進していく上に極めて大切なことです。本町のNAC（新農業創造運動実践員）には、川内郷、高月篤君を班長とし、三十二名の実践班員がおり農業後継者としてそれぞれ郷土農業の中堅として立派な活動を続けており、誠に心強い限りです。

本年は多くの研修事業が計画されており、第一回研修として五月一日町公民館において、下農協技術指導員の川原先生を講師として農業機械の操法及び構造等につき研修会が開催され、新緑と土の香にむせながら農繁期をひかえ自から進むべき道を切りひらいてゆくたくましい実践員の受講は実に真剣でありました。

NAC東彼本部長　沢田敏行、波佐見町NAC実践班長　高月篤、副班長　山本強、書記会計　石本俊幸



農機具を分解構造等研修するNAC班員（町公民館にて）

年金だより

国民年金保険料の納められない方は免除手続きを

国民年金では被保険者が二五〇円又は、三〇〇円という保険料を納めていただき、国も保険料の二分の一を負担し、これといっしょに積立てておいて、これから給付を行うことになっております。

しかしいろいろな事情で保険料をおさめることができない人については保険料を納められる状態になるまでのあいだ保険料の納付を免除するという他の年金制度にみられない独特の制度になっています。この保険料の免除期間は、保険料を納めた人とほぼ同様の扱いとなっており、ただ老令年金通算老令年金の場合には保険料を納付した人の年金額に比べて低額になります、しかし保険料を免除された人が保険料を納められる状態になったときには過去の分の保険料を納めることができる。いわゆる追納というしくみがあります。したがって当然保険料納付期間となるわけです。

免除方法には二とおりあります。その一つは「法定免除」といい、障害福祉年金、母子福祉年金、の受給権者となったとき生活保護法などによる生活扶助を受けている人などが該当します。もう一つは「申請免除」といい生活が苦しくて保険料を納付することが困難であるときに知事の承認を受けて保険料の納付が免除されることになっています。今年の四月からの保険料を、生活が苦しいなどの理由で納めることができず、「申請免除」の手続きをしたい方は七月十日までに民生課・国民年金係まで申し出て下さい。

福祉年金の所得状況届をだしましょう

福祉年金をうけていらっしゃる皆さん、お元気ですか——今年もまた、皆さんの権利を守っていただくための、所得状況届を出していただく時期がきました。

この届は福祉年金をうけている方に、誰にでも出していただいている大切な届けです。この届を出していただきませんと九月からの福祉年金は受けられないことになります。すでに届を出された方もありますが、まだ届を出していない方は、年金証書と印鑑（年金証書の印鑑と同じもの）を持って民生課国民年金係に六月二十日までに届け出て下さい。

3.登録の方法　本人の申請により登録

改正後は

1.登録時期
①定時登録　九月一日
②臨時登録　選挙が行なわれる時期
③補正登録　定時登録臨時登録にもれた人について随時

2.登録の要件　現在と同じ

3.登録の方法　選挙管理委員会の職権で登録

以上のように選挙運管委員会の職権で登録されますので住民登録をしている、していないが最も重要な条件となります。

選挙人名簿定時、臨時の登録日に引きつづいて三ケ月以上なければ登録の要件になりませんので住所を変えるときは、住民登録を確実に届け出るようにしませう。

◎七月十五日は農業委員の者——今年もまた、皆さんの権利を守っていただくための、所得状況届を出していただく時期

選挙人名簿の登録がかわります

現在は

1.登録期間
三月、六月、九月、十二月の各月一日現在

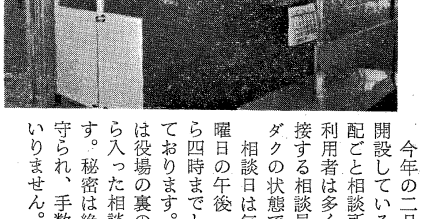
2.登録の要件
①年令　満二十才以上の者
②住居期間　三ケ月以上なければ登録の要件になりませんので住所を変えるときは、住民登録を確実に届け出るようにしませう。
◎七月十五日は農業委員の任期が満了となりますので、県下五十六市町村の選挙を統一し、投票日は、七月十五日に決定いたしました。

〝権利を生かそう
選挙人名簿の
届けは確実に〟

毎週水曜日に開設
心配ごと相談所

今年の二月から開設している「心配ごと相談所」の利用者は多く、応接する相談員も汗ダクの状態です。

相談日は毎週水曜日の午後一時から四時までとなっております。場所は役場の裏の方から入った相談室です。秘密は絶対に守られ、手数料はいりません。



月日	時	場所	該当部落
6月10日	(火) 14時～15時	南小講堂	川内、岳辺田、甲長野 乙長野、協和、志折、平野
6月11日	(水) 14時～15時	朝長医院	村木、皿山、稗木場
6月13日	(金)14時半～15時	宿公民館	宿、田頭
6月14日	(土) 14時～15時	町公民館	金屋、折敷瀬
6月17日	(火)13時～13時半	福祉会館	中尾、鬼木
6月17日	(火)14時～14時半	永尾公民館	三ノ又、永尾
6月17日	(火)15時～15時半	産業会館	小樽、野々川、湯無田
6月19日	(木) 14時～15時	井石公民館	井石

おめでた

5月出生

永尾　木寺まり子繁密
永尾　森　美由記昭秀
中尾　吉田　紀子　稔
皿山　平野　康彦藤男
鬼木　岡村　郁美勝昭
折敷瀬　田崎真由子清人
〃　森山　義弘明義
稗木場　小佐々憲幸吉之
村木　岩永　澄子　薫
折敷瀬　太田　紀子俊裕
皿山　福田　智子喜市
村木　細川真奈美　要
野々川　坂本ひとみ弘喜
折敷瀬　太田　紀子勝満
井石　前川　誠　武
稗木場　中島小百合鉄夫
湯無田　古家　愛子義男
稗木場　林田　洋司信雪
宿　甲長野　松尾　新悟和夫
折敷瀬　出口　貴子法男
宿　甲長野　松尾　紀子　悟

お祝

5月婚姻

岳辺田　松添　勇　益見
田ノ頭　恋塚　浩史　勲
湯無田　渋川　建児徹志
湯無田　安永佐貴子正徳
宿　広田美千子　悟
鬼木　川崎さおり敏夫
宿　島　真由美清美

敬弔

5月死亡

協和　渋川　キン　87
川内　久村　林三　64
協和　岩永　フク　82
折敷瀬　井上　ミ子　75
中尾　一瀬　豊　63
長野　園田　欽造
皿山　松尾　安吉　33
永尾　石橋　儀一　60
中山　平野　リョ　68
協和　松添　建美　47
川内　肇　37
井石　川内　秀一　43
湯無田　山口　ヌイ　68
中尾　松尾　サダ　65

(甲長野伊万里) 松本　輝男
盛永ハツエ
(三股武雄) 川添　広久
川浪エミ子
(大阪中尾) 佐藤　民郎
飯田　芳子
(甲長野山内町) 古田　重美
永田　定
(岳辺田川棚) 香月　淑江
吉岡
(永敷折敷瀬) 川野　勝幸
中尾由紀子
(田ノ頭川棚) 堺　博幸
原　セイ子
(湯無田宿) 吉武　捷司
山口　寿子
(川宿) 竹行　竹本
川上　年子
(甲長野村木) 堀田　義見
西　クニ子
(佐賀県川内) 実
松本
松尾キミヨ
(協和宿) 山口　秀則
高城マリ子

広報はさみ

第78号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

今月の納金

固定資産税	第2期
国民健康保険料	7月分
国民年金保険料	7月分
水道料	7月分

今月末日限り

町の人口
7月1日現在
男 7,037人
女 7,803人
計 14,840人
世帯数 3,111戸

りっぱに完成した農道

構造改善事業西高野地区



波佐見町では国の農業構造改善事業の指定を受け水田二六〇ヘクタールのほ場整備、果樹園造成畜産事業にとりくんでおります。

昭和四十三年度事業として着工しました果樹園地区に通ずる西高野（乙長野協和）農道が、過日立派に竣工して地元関係者を喜ばせております。

この道路は幹線が巾員五米延長七七五米、支線は巾員三米延長が一四九米合計九二四米。総工費一千万円を投じたもので擁壁、水路、石垣等工事には特に注意をして、道路を完全に保護するように設計してあります。

本線は西高野地区三五ヘクタールのみかん園と畠作の近代的管理に大きな役割を果すばかりでなく、近い将来において一〇〇〇トンのみかんを輸送する大動脈として、利用される日も間近いことでしょう。

写真上は
立派に出来上った
西高野農道

交通事故定期巡回相談

毎月第四水曜日午前十時から午後三時まで、川棚町役場において、県佐世保交通事故相談所の相談員による交通事故相談が行なわれます。

交通事故による損害賠償問題について、だれに請求したらよいか、どのような内容をどれくらい要求したらよいか、どのような手続きが必要か、その他事故のあとの問題などについて、指導助言あっせんなどがなされますので、気軽にご相談ください。

投票は忘れずに

七月十五日は農業委員選挙の投票日です

来る七月十九日で現在の農業委員さんの任期が終りますので次により選挙を行ないます。

一、立候補受付期間
七月八日から七月十一日まで（毎日午前八時三十分から午後五時まで）

二、不在者投票期間
七月八日から七月十四日まで（毎日午前八時三十分から午後五時まで）

三、投票日
七月十五日（午前七時から午後六時まで）

四、投票所
第一投票所 波佐見町公会堂（西ノ原）
第二投票所 南小学校講堂

以上の方法により行ないます。なお立候補受付及び不在者投票は選挙管理委員会書記室（役場内）で行ないます。

製品の高級化などを

波佐見焼の産地診断まとまる

波佐見焼は、ここ数年のうちに設備の近代化、企業の合理化などにより急速な発展をしておりますが、最近における陶磁器業界をとりまく環境は大きく変化をしており、特に本町の陶磁器業は瀬戸、美濃焼など他産地のはげしい追い上げを受け一つの転機を迎えているものと考えられます。

このような情勢のなかで本町陶磁器業が今後ますます伸びていくための方法としてどのようなことをすればよいでしょうか……。

この度、県のご尽力により従来より更に充実した産地診断を実施していただきこのほど結果がまとまりましたのでその要点をとりあげてみましょう。

一、製品の高級化と産地の宣伝

波佐見焼は肥前焼の商標で高級品のイメージが強いので、品質面の高級化をはかるとともに消費者に強い印象をうえつけるための波佐見焼産地の宣伝に努めること。

二、産地分業体制の確立

製造品種をそれぞれ専門化して行き、個々の事業所にとっては現在より一歩でも少品種多量生産を行ない、それによって量産によるコストの引下げ、専門化による技術水準の向上をはかる。

三、新製品の開発

消費者の趣味、嗜好が高級化しているのでこれに合ったもの、或は流行にマッチしたものを造るまた、食卓用品以外のものえの進出を考え産地全体としては製品の多様化をはかるべきである。

四、企業規模の拡大を図り、規模の利益を追求すること。

大衆向日用和飲食器を主に生産している事業所で年産五千万円以下の企業は、適性規模の第一段階として五千万円を目標とする。すでにこの規模に達している事業所は、経営のバランス、企業体質の改善等企業内容の充実に力を注ぐべきである。また、規模の拡大のために窯元数社のグループ化陶土、生地、販売商社等と連携を密にして行く縦のグループ化及び協業化等についても真剣に検討する必要がある。

五、産地問屋の大型化、集約化。

今後の販売機構は複雑であり、産地問屋も消費地問屋と同じようになってきており、多量販売、納期の短期化、在庫量の増大に対応するためには大型化、集約化が必要である。

六、高能率、高賃金

今後、労働力を確保していくためには種々の条件をととのえることも必要であるが、賃金の上昇を生産性の向上で消化していく必要がある。この方法の一つとして省力化投資によって能率を高め賃金の上昇を目指すべきである。自動ロクロ、自動鋳込機、プレス成型等の導入については真剣に取り組まなければならない。

七、原料の開発

天草陶石の白色生地ばかりでなく波佐見焼のバラエティーを豊富にするため他の原料開発も必要である。

八、技術者の養成

波佐見町は高級品の生産、量産化によるコストダウンといった重要な課題を抱えているので従業員の質の向上が必要である。試作研究ができたりまかせられた範囲の管理ができる程度にレベルアップしていく必要がある職種的には画工の養成が急務である。窯業技術センターの技術者講習などにも、もっと多くの従業員を積極的に参加させるべきである。

九、上絵付転写紙の活用

波佐見は、上絵付において非常におくれており今後製品の高級化を目ざす以上この面の努力が必要である。特にスクリーン転写の手法は早急にとり入れられるべきで、この場合転写紙を他産地に発注しているのは、デザイン盗用防止のためにも地元で製作すべきである。

その他作業管理の充実外注先の整備、生産管理技術の導入、協同組合事業の強化など十五項目の勧告事項がありますが、これらのことは今すぐできるものばかりではなく各事業所、関係機関、業界等一体となって波佐見焼の今後の進む方向を真剣に見出していくべきでしょう。

波佐見陶史を発刊

波佐見焼創業三百七十年記念事業の一環として計画した波佐見陶史がこのほど完成発刊されました。

この陶史は、最初に朝鮮の役と肥前陶器発祥の関係から始り、朝鮮からつれ帰った陶工たちの製造法に対する並々ならぬ努力と労苦のあとが記され以来三百数十年に亘って、原料の開発、技術の改善研究、窯の分布状況、販売方法などその他波佐見焼の歴史の移り変りをとらえており、伝統ある本町陶磁器の足跡をしのばせる貴重な書として関係者の広く期待していたものであります。

陶史の編さんは、生涯を陶磁器製造に打込み陶工技術者として波佐見焼の研究に捧げてこられました中尾の馬場淳さんに依頼いたしましたところご老体でありながら関係古書をひもどき、陶石現場、古窯跡など現地を調査され至難であった陶史を見事に完成されたものです。

波佐見焼の歴史をさぐる

波佐見町の新しい時代を切り開くためには郷土の特性や歴史を十分知ってこそ実りあるものがあると存じます

この書が文化向上のため、郷土波佐見のため果す役割は非常に大きいと思います。

ご希望の方は、公民館と役場に備えていますのでご愛読下さい。

波佐見町選手 九種目に活躍

県民体育大会

長崎国体を前に、第二十一回県民体育大会は、五月三十一日から三日間県立総合運動公園陸上競技場（諫早市）を中心に行なわれました。波佐見町からは八十九人の選手が参加し、九種目に活躍しました。

成績次の通り
（長崎会場）バスケット女子、二位
（諫早会場）陸上一般男子、五〇〇〇米、田中政一・二位
（大村会場）銃剣道、総合四位
（島原会場）弓道、チーム別一位
他の競技も健闘しました



金、銀、銅合せて十九のメダル

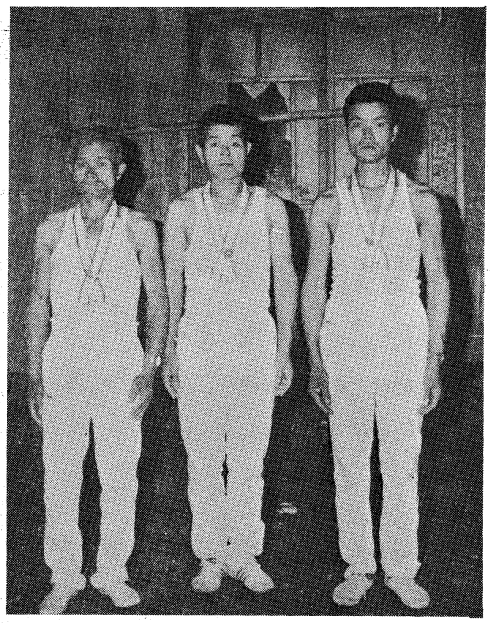
県身障者体育大会

快晴にめぐまれた六月八日、諫早市に新しくできあがった県立総合運動公園を中心に、第七回長崎県身体障害者体育大会が盛大に行なわれました。

今年の大会は、十一月八日、九日に同じ場所で行なわれる全国身体障害者スポーツ大会のリハーサルとして、開会式をはじめ競技の内容も大変充実したものがみられました。

不自由な身体にむちうち、松葉杖にすがり或は車椅子を操りながら堂々と胸をはり、残っている能力を一生けんめい発揮して敢闘する参加選手に観衆は、感激に涙しながら惜しみない拍手をおくりました。

本町からも二十名の選手が出場し、大変立派な成績をおさめました。中でも、兄弟三人揃って百メートル競争に出場して金メダル二個、銀メダル一個をそれぞれ分けあった三股郷の永田兄弟の姿は大変印象的でしたし、砲丸投で金メダル、走高跳で新記録を出して優勝した今里博信さん、百米と立幅跳に出場して二つの金メダルをものにされた佐藤春吉さんの活躍は観衆を感激の渦に巻きこんだことでした。



三股郷の永田兄弟

障害者の方々が逆境にくじけず強く生きぬかれることを祈念し、周囲の人々の暖い励ましを心から期待したいと思います。

本町の成績は

金メダル　九
銀メダル　四
銅メダル　六

という好成績でした。この機会に出品するものを完成する。

真剣に考えよう 少年の非行化防止

毎年法務省主唱で「社会を明るくする運動」が七月いっぱい続けられていますが、今年は十九回目で、とくに本年の重点目標は、今日最大の課題である「青少年の非行防止と社会的連帯の強化」におかれて実施されることになりました。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪の防止、罪を犯した人達の更正について理解を深め、進んでそれぞれの立場において力をあわせ犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

波佐見町は佐世保地区になっていますが、佐世保地区でも総力をあげてこの運動を展開して「子供達の恐るべき悪の芽」をつみとる対策を強化すると同時に、おとなも青少年犯罪のおこる原因を調べ地域ぐるみで「社会環境の明朗化」に努力し更に「愛の手」をさしのべ、青少年の非行防止につとめ、本運動の実効徹底を期したいと思います。

家庭で①こどもの気持をよく理解し、なんでも相談できるような明るい家庭をつくり、新しい職場や学校生活について話し合い、不安や不満を解消するようにする。②こどものことば使い、服装、持ち物などにも気を配り、友達が変わる、かくしごとが多くなるなど変わった様子が見えたときは、適切な助言を与えたり、警察に相談しましょう。

皆様の物心両面からの積極的なご援助とご協力をお願いいたします。

佐世保区保護司会

楽しく有意義な夏休みを!!

児童、生徒たちの最も楽しい夏休みがやってきました。

この四十日間は、規則正しい学校生活から離れるために、解放感が強くなり、いろいろな問題を起しやすい要因が多くあることを考えねばなりません。

わたくしたちは、この夏休みの効果があり、かつ有意義なものであったと、いえるように積極的に子どもたちの日日の生活を、家庭も町民も一致協力して善導するようにいたしたいものです。

各学校では、学年に応じて夏休みの心得を渡してありますが、ここで次の四点についてあげてみました。(生活指導、学習指導、健康指導、安全指導)

一、生活指導

・夏休み期間中の計画表を自分でよく考えて作る。
・毎日の日課表をつくり、規則正しい生活をする。
・毎日の日記をつけるようにする。
・早寝早起をする。
・ラジオ体操につづけて参加する。
・昼は約一時間位の午睡をする。
・夜は九、三〇～一〇、〇〇までには寝る。
・無断外泊、夜間外出をしない。(夏祭りは一人で行かない)
・長期間の旅行は学校に知らせておく。
・映画は学校、親の許可を得てから見る。
・家の手伝いをしっかりする。

二、学習指導

・学習は計画表にもとずいて、しっかりやりとおす。
・十時までは友達をさそわないで、自分に応じた学習をする。
・一学期の復習をしたり、宿題、おとっている教科をしっかり勉強する。
継続的な勉強、研究を計画的にやりとおす。
・夏休み中の作品展に出品するものを完成する。

三、健康指導

・早寝早起きをして、規則的な生活をする
・自分の病気や、疾病を休み中に治療する
・暴飲、暴食をしない
・寝冷えをしないように気をつける。
◎積極的に心身の鍛錬をするよう心がける
(体操、水泳、遠足、冷水まさつ、その他の諸運動)
特に水泳できたえて真黒くなるように…

四、安全指導

(交通、水泳、危険な遊び)
・交通のきまりをしっかり守る。
・自転車のけいこを道路でしない。
・無免許でバイクやテーラーなど乗らない。
・道路で遊んだり、ボール投げをしない。
・泳ぎに行くときは、家の人に場所、友だちなどを知らせてから行く。
・一人で泳ぎに行かない。
・きたないところや、あぶないところで泳がないで、きめられたところでおよぐ。
・監視人がいるところで泳ぐ。
・準備運動をしてから水にはいる。
・農薬撒布時の魚とり水泳などしない。
・あぶない遊びをしない
・花火など注意する
・あぶない所に行かない。
・知らない人の車に乗せてもらわない。

教育委員会



暑さと休みの気楽さから、毎日ごろごろと送るクセがでる人がいます。不規則なクセを放っておくとそれが身について、なかなか直しにくいものです。からだをきたえることこそ夏休みの目的ですから、夏まけなど健康状態に気をつけ夏休みぐらいはなまけようといった気配がみえたら規則的にくらす習慣だけは守らせなければなりません。

善意の窓

一金二万円也
川内郷
久村　ソイ殿

御尊夫故林三殿の忌明にあたり、社会福祉資金として

一金二千円也
折敷瀬郷
福田シズエ殿

御尊夫故善次殿の国民健康保険からの葬儀費をそのまま社会福祉資金として

一金十万円也
協和郷
松添英子殿

御尊夫故建美殿の忌明にあたり、社会福祉資金として

一金二万円也
湯無田郷
山口博資殿

御尊母故ヌイ殿の忌明にあたり社会福祉資金としてそれぞれご寄附を賜わりました。

ご芳志にそうようもっとも効率的に使用させていただき、社会福祉の向上に努したいと存じますここに厚くお礼申し上げますとともに、故人のごめい福を心からお祈りいたします。

昭和四十四年六月

波佐見町社会福祉協議会
会長　今里久香

十代を迎えて

標語を募集

幸せ守る国民年金

昭和三十四年十一月国民年金法が施行されて以来、今年は、十年目にあたります。その間、数次にわたる法改正が行なわれ、夫婦二万円年金が打出されており、その内容も充実し、魅力ある年金になっております。

長崎県では、法施行十周年にあたり、広く県民の皆さん方を対象に標語を募集することになりました。みなさん、ふるってご応募ください。

国民年金標語募集要領

1. 標　語
国民年金の重要性を認識させ、その普及推進を促すため、広く県民に訴えるもの
2. 応募資格及び応募方法
・長崎県に居住するもの
・官製ハガキに住所、氏名、職業を明記すること
3. 提出期限
昭和四十四年八月二十日
4. 提出先
長崎市江戸町二番十三号、長崎県国民年金課
5. 賞
入選三点
一席(五千円相当額の賞品)
二席(三千円相当額の賞品)
三席(二千円相当額の賞品)
佳作六点(記念品)
その他応募者全員に粗品が進呈されます。
7. 発　表
昭和四十四年八月三十日、各新聞紙上及び県政ながさきに発表し、同時に入選者あて通知されます。

長崎国体を成功させるため

県民運動を盛りあげよう

明朗、積極、創造の気風に富む県民性を確立し県勢の飛躍的発展をはかり、明かるく豊かな郷土をつくることを目ざした長崎国体の夏季大会は9月7日、秋季大会は10月26日に開会されます

本町は国体の開催地ではありませんが隣接地の川棚町でホッケー競技が行なわれます。

波佐見町にも、国体選手や視察員など約一七〇名が訪れ、温泉センター本館、新館、和島屋、長生苑、泉荘などに宿泊される予定になっております。

このため、選手、視察員などの輸送車の手配、宿泊、国体食事の世話、もすることになっております。

競技場、観客席の椅子競技役員席の机、椅子、テント練習会場などの貸与依頼もあっております

選手、観察員などにはあたたかい心、明るい表情、きれいな言葉で応待したいものです。

本町から、記念品や観光パンフレットを贈る予定になっておりますが、お互い道路やまちをきれいにして迎えましょう。

競技会場やその周辺地域において売店が設置され波佐見焼きコーナーが設けられる予定になっておりますが国体選手の方々などが楽しく買物ができるようご協力をお願いします。

また国体競技に出場する、本県代表選手が国体で最後まで勝残り開催県としてはずかしくない試合をしてもらうため選手強化に力をそそいでおられますが、一般の方々で後援会を組織し物心両面の声援をしようと、ただいま会員を募っておりますのでご協力ください。

この長崎国体を成功させるため本町でも次の通り職務分担を決め国体成功への準備を進めております。

44. 9. 7～10 夏季大会
44. 10. 26～31 秋季大会

▲総務部
一、関係機関、団体との連絡提携に関すること
二、各部との連絡調整に関すること
三、町民への広報活動に関すること
四、国体後援会に関すること
五、他の部に属さない事務

▲宿泊、観光部
一、選手、役員、視察員の宿泊に関すること
二、観光及び産業の紹介に関すること
三、献上品、土産品に関すること
四、観光装飾に関すること

▲衛生部
一、疾病予防に関すること
二、食品衛生に関すること
三、宿舎の衛生、防疫に関すること
四、公衆衛生に関すること
五、その他衛生、救護、清掃に関すること

▲施設部
一、町道の整備に関すること
二、道路案内、標示に関すること

▲輸送部
一、バス、タクシー借上の斡旋に関すること
二、その他輸送に関すること

▲花いっぱい推進運動部
一、花いっぱい推進運動の企画実施に関すること
二、花種の選定、斡旋に関すること
三、教育委員会と連絡をとり花いっぱい運動を推進する

▲県町民運動推進部
一、県（町）民運動に関する一切の事項に関すること
二、炬火旗リレーに関すること
三、練習会場、競技会場の施設、用具等の斡旋に関すること

長崎国体競技会場一覧

会場地市町村 19　・種目 33　・競技会場 62

会場地	競技種目	会場地	競技種目	会場地	競技種目
長崎市	軟式庭球	大村市	ラグビーフットボール	平戸市	相撲
	ボクシング			松浦市	ウエイトリフテイング
	体操		ソフトボール	長与村	ソフトボール（一般女子）
	バスケットボール		山岳	川棚町	ホッケー
	フエンシング	島原市	蹴球	小浜町	剣道
	軟式野球（一般）		弓道		山岳
	ハンドボール		レスリング	鹿町町	高校野球（軟式）
	バレーボール		クレー射撃	琴海村	漕艇
	ライフル射撃		山岳	東彼杵町	山岳
	ヨット	佐世保市	バレーボール	高来町	山岳
	水泳（飛込）		柔道	小長井町	山岳
	芸術		自転車	国見町	山岳
諫早市	陸上競技		卓球	千々石町	山岳
	軟式野球（準硬式）		高校野球（硬式）	深江町	山岳
	馬術		庭球	野母崎町	カヌー
	バドミントン		水泳（競泳）		
	山岳		水泳（水球）		

※　カヌーはオープン競技である。　山岳は雲仙山系、多良山系

長崎国体の歌

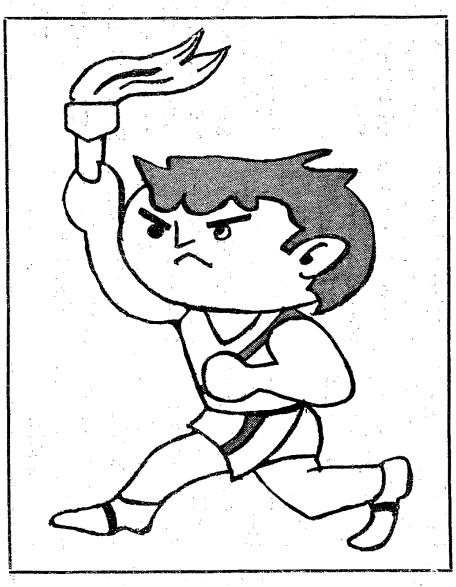
一、わたる風　ひかる雲
いのち澄む　長崎の朝よ
あゝ長崎　長崎国体

二、若き夢　いまここに
集うわれら
うつくしく　きよく
あゝ長崎　長崎国体

三、近き友　遠き友
寄りて踏む　長崎の地よ
むつまじく　かたく
手をとりて　いまここに歌うわれら
あゝ長崎　長崎国体

一、あがる旗　燃える炎
ちから湧く　長崎の空よ
たくましく　つよく
えらばれて　いまわざを競うわれら
あゝ長崎　長崎国体

〝みんなで歌おう　国体の歌〟



町政のまど

最近、市町村の事務を処理するにあたって、行政の計画化、合理化、近代化、積極化、総合化、効率化などが叫ばれております。波佐見町では、いま、何をしようとしているのか、簡単に申しあげたいと思います。

何事を実施するにしても計画がなくてはなりませんが、町の総合計画は何よりも現実の町の能力（行財政）に結びついたもので、最小の経費で最大の効果をあげる計画をたてることでしょう。

本町を発展させるには本町はどんな地形で最も大きなウェイトをしめている産業は何か、産業の生産性はどうか、今までどのように発展してきたか、将来はどういう発展の可能性をもっており、いかなる方向に発展するだろうかも検討する必要がありますが、町民みなさんの意思を町政に反映させるため町の振興計画について町議会等でも大いに論議されています。

町の振興計画には、「新しい産業の町」「住みよい働きやすい町」そして「町民のつくる町」を三要素として昭和六十年においては、波佐見町の人口を一万七千人になる規模の大きい町にしたいそのためには、陶磁器の伝統的産地産業地域をより強化し、農業基盤を整備して農工共栄の独自の機能をもった「新産業町」としたい、といった基本的構想のもとに順次優先するものから実施計画されております。

陶磁器産業では、土地の利用、水、陶石確保など自然条件の整備や商品の輸送のため幹線道路の開発が急がれておりますまた就業者や技術者の養成、よい品を安く売られる工夫「波佐見焼」をよく知っていただくための宣伝などに努めることになっております。

農業では、水田ほ場二六〇ヘクタールの整備を今年度から実施し、昭和四十七年度に完成、大型機械化による農作業を行ない、水稲、果樹、畜産などの専業農家を育成し陶磁器関連産業への就業なども計画されております。

また、今年度調査費として国の助成で予算化されている、ダム建設が予定されております。ダム建設完成予定は昭和四十七年度になっておりますが、これが完成しますと本町の産業や各家庭にも大いに役立つものと思います。

観光面では温泉センターを中心とした地域開発が進められております。

町民の日常生活を改善するためには、道路、上下水道の建設、し尿処理ごみ処理、交通安全対策などが進められ、町の中心地区の形成のための計画的宅地造成が考えられております。

昭和四十三年に新「都市計画法」がつくられ、いよいよ今年から実施されますが、いままでの都市計画法は大正八年に制定され約五〇年たっており時代の要求に合わなくなってきたので新法ができたものです。

この「法」は住居地域商業地域、工業地域といった用途地域を定め、きちんとした都市をつくるため土地利用の規制をしてあります。この法の適用をうけるためには県知事の指定をうけなければなりません。指定を受けるためには、土地利用、交通量、給水、排水施設その他自然条件、社会的条件が必要です。

都市計画区域に指定を受けると、道路、駐車場公園、広場、下水道、図書館、医療施設、社会福祉施設、市場など、あらゆる施設が計画的に施設され、その費用の一部について国からの助成もあり、都市計画実施に必要な法の便宜がはかられることになります。

出来るだけ、本町も、都市計画指定町村に指定されるよう働きかけております。

教育の面では、小、中学校など教育施設の整備公民館運営の推進、児童公園の建設、町民会館の建設などが計画されております。このほかにも計画された問題がありますが、町づくりの、ほんとうのねらいは「住民の福祉」にあります。

わたくしたちは、子供達、そして若人に夢のある地域社会を造ってやりたいものです。

このためには、町民みんなが、明日の波佐見を造り出す、町づくりに努めていただきたいと思います。

そして〝心に太陽を、唇に歌を、窓辺に花を〟家庭に微笑みを〝もって町社施設、市場など、あらゆる施設が計画的に施設され、その費用の一部に永遠に持ち続けられていくことでしょう。

国体開会式入場券発売

第二十四回長崎国体は夏季大会は、九月七日から九月十日まで佐世保市総合グランド競泳プール（相浦）で行なわれます。

開会式入場券の波佐見町割当数は十三枚で六時に抽選会を行いますので申込みされた方はお集り下さい。

波佐見町公民館では次の要領で入場券を販売します

申込期間　七月十四日から七月三十一日まで（以後は受けつけません）

申込方法　官製ハガキに住所、氏名、年令、職業「長崎国体夏季大会開会式入場券」申し込み、とご記入の上、波佐見町公民館宛お申込み下さい。

抽選方法　八月四日、波佐見町公民館で午後

申込資格　波佐見町在住者の方で、一世帯一人を限度とします。

入場券　二百五十円

自助の祭典
身障者の国体を
成功させよう

長崎国体秋季大会のあと、引続き第五回全国身体障害者スポーツ大会が十一月八日、九日の二日間皇太子、皇太子妃両殿下をお迎えして、諫早の県立総合運動公園陸上競技場を中心に開催されます。

この大会は、全国民の深い理解と協力により身体障害者の「自助の精神」を高揚し、明るい希望と勇気を与えるために行なわれるものです。

身障者のスポーツは「失ったものを数えるな、残ったものを最大限に生かせ」という言葉のとおり、単に記録を競うものではなく参加することに重大な意義をもつものであります。どうかこの大会が立派に成功しますようご声援下さい。

十一月八日の開会式の入場については、その人員について制限を受けますので、希望される団体や個人は七月末までに町役場民生課に申し込んで下さい。できるだけ入場券をお世話したいと思います。

◇　◇　◇

七月の解説

七月のことを和名で「ふみつき」といいます。語源は奥義抄という本に「ふみつき（七月）たなばた（織女）にかすとて書（ふみ）をひらくゆえに文月（ふみつき）という」とあります。中国では七月七日に書物の虫干しを行事としていたことから、それがわが国に伝えられたものといわれます。七夕月（たなばたつき）とか涼月などという季語に盛られた語感はいかにも秋立つ感じがつよいので、夜もむし暑い今日このごろの季節のことばではありません。

お元気ですか？
原爆被爆者の健康診断

原爆が、広島と長崎に落とされてから二十四年目の夏を迎えましたが、今もなお、広島と長崎を中心に多くの人びとが病床にあって苦しみ、或いは後遺症になやんでおられます。又、今は自覚症状がなくても健康管理のうえでいろいろと心配されている被爆者も多いことと思います。

長崎県では、被爆者の健康を守るために毎年健康診断を行なっておりますが、今年も、次のとおり行なうことになりました。

被爆者の方は必らず診断を受けられるようおすすめいたします。

一、日時　七月二十五日
九、〇〇～一一、三〇
一三、〇〇～一五、〇〇

二、場所
波佐見町公民館

受付



どしどし応募してください

長崎県では、勤労生活の中から創作された美術品を広く展示し、もって勤労者の美術を昂揚し、文化的教養の向上と余暇生活の健全化を図ることを目的として、勤労者美術展を開催しますので、その申込受付を行なっています。期日十二月二十五日までで、申込要領は次の通りです。

一、種目、絵画（日本画、油絵、水彩画、クレパス画、素描）、写真、書

二、出品規定
県内居住の勤労者とする各種目を仕事としている者は除かれます。

三、作品の規格
イ、絵画、日本画は〇・九平方メートル以内洋画は三十号以内とし飾付に必要な装備をしてお町一―二佐世保労政事務所に申込み、来年の一月六日から十四日までに搬入してください。その他くわしいことは役場総務課又は、長崎県労政課か佐世保労政事務所におたずねください。

四、出品点数、各種目とも自作未発表のもの

五、出品申込要領及び搬入期日、場所。

出品希望者は「出品申入書」（役場にあります）に必要な事項を記入し、十二月二十五日までに佐世保市矢岳で一人二点以内とする

おしらせ

ご存知ですか

土地、家屋課税台帳の閲覧を代人がする場合には地方税法第二十二条の規定（秘密漏えいに関する事項）によって所有者の委任状、又は同意書を提出して税務課で閲覧してください。

（委任状の用紙は税務課にあります。）

自衛官募集

昭和四十四年度第二次（二等陸士、二等海士、二等空士）の募集が行なわれております。試験は毎週水曜日、大村市乾馬場郷大村部隊で行なわれます。

衛生だより

日本脳炎や赤痢などの伝染病がはやる季節です伝染病がでますと国体の開催に大変支障を来すことになります。

県や町でも特別の対策をすすめますが、町民一人一人が、次のことがらに充分注意して下さい。

一、手洗いを励行すること、赤痢予防はよく手を洗うことが最善の方法です。

便所、その他適当な所に消毒薬を入れた手洗器を常備すること。

二、生水は絶対飲まない生物はできるだけさけること。

三、暴飲、暴食は絶対しないこと。

四、栄養を充分とり、過労をさけ、夜ふかしをしないこと。

五、日照りの外出は必らず帽子をかぶること。

六、常に家の内外をよく掃除して、ハエ、カ、ゴキブリ、鼠等は薬剤その他の方法で完全に駆除すること。

七、身体の具合が少しでも悪かったらすぐ医師の診断を受けること。

台風

七月にはいると、台風の発生数も次第に多くなり、今までの統計によると、例年一～二個は九州地方に接近し、下旬には上陸することがあります。ときには、梅雨前線の活動と相まって大きな水害をもたらすことがあります。

七月ごろの台風は、秋の台風にくらべて、比較的速度がおそいので、台風が発生してもそうあわてることはありません。しかし、台風の中心付近では、風も雨も強いので上陸するようなことになると、台風の強さ、規模によっては、上陸地域を中心に被害がでることがあります。

台風が発生して、日本に近づくと、新聞、ラジオ、テレビ等を通じて、その強さや動きに関しての台風情報が出されますので、これらに注意して対処してください。

おめでた

6月出生

金屋　岩永　健吾　勝
小樽　石橋　国広和夫
折敷瀬　山下奈美枝信孝
井石　野添　稚代徳寿
宿　横石　優子寿紀
三股　小林　健一孝幸
〃　馬場和幸
〃　正弘　正明
宿　佐々口美津子実
金屋　藤田　寿幸　博
折敷瀬　中嶋　基彦耕一

お祝

6月婚姻

（川宿）渋川　征司　福田佐登子
（湯無田）堀江　忠道　黒崎　安代
（佐世保湯無田）徳勝　義雄　田中　真澄
（西海町田ノ頭）山内　正美　山道　静子
（佐世保折敷瀬）三栗野　勇　原　美恵子
（大村市野々川）内田　武敏　長島ヨシ子
（折敷瀬〃）原　武昌　堀田　敏江
（宿）松尾　和記　石崎美母里
（村佐世保）木原尾　秀敬　浦　ルイ
（折敷瀬野々川）山下　光　川本アイ子
（川湯無田）前平　二郎　荒野　久子
（湯無田川棚）石田　光雄　佐藤　瑞穂
中尾　福島　伸二司
湯無田　竹本　浩二　弘
村木　森田美佐子春喜
折敷瀬　平尾　丈利博幸
金屋　松沢　恵美　稔
三股　河野　光春　充

敬弔

6月死亡

永尾　小佐々ヤス　76
井石　野添　元吉　55
中尾　馬場　ミナ　71
乙長野　松本　スエ　66
中尾　長興　ソノ　64
湯無田　前川　卯八　74
中尾　小島　文子　45
川内　田中　博　38
折敷瀬　石峰　健市　59
乙長野　萩坂主馬太郎　66

稲を害虫から守ろう

二化めい虫の防除

水稲栽培については近年栽培技術の改善、病虫害防除の合理化等により年々増収がはかられています。本年の稲作も全般に順調な生育を経過していますが、二化めい虫の第二回目の防除時期となりました。

二化めい虫は例年よりやゝ多く発生していますので、農家の皆さんに充分徹底するため関係機関と協議した結果、本年は次の日程で防除を行うようにしました。

防除効果を高めるためには、同一地域又は部落内では防除時期を定めて一斉防除を行うほうが防除が徹底し効果が高まります。

防除時期
七月十三日～十五日

防除農薬
スミナック　八〇〇倍
ブラエス　一〇〇〇倍

病害虫同時防除のためスミナックとブラエスと混合して散布する。なおガンマーミプシンを使用する場合は、前記防除時より二～三日早目に撒布します。

夏バテを防ごう

暑いときの食べものは油っこいものはつい敬遠されがちですが暑さにまけないためには何といっても油料理が一番です。

夏バテの回復にはウナギにかぎる……などと、ウナギ屋のちょうちんをもつ気はありませんが、「夏やせによしというものぞ、むなぎ漁りめせ」と万葉のむかしから、ウナギの栄養は高く評価されてきました。かばやき百グラム中のビタミンAは三千（国際単位）といわれるほど高い含有量でたんぱく質は豚肉に匹敵します。ただウナギは人により好き嫌いがあって誰にでもよいというわけにもいきません。ことしの土用の丑（うし）の日は二十五日です。この日にウナギをべるという風習は江戸時代の俳人、蜀山人（太田南畝）が初めてとか、平賀源内の発案であるとかいわれていますが、いまでは全国的にひろがっているようです。

食欲のいちばんおとろえがちなこの季節には、つけ物でお茶づけをさらさらというのが好まれるようですが、それが夏やせの原因でもあるようです。夏まけを防ぐためにはウナギでなくとも、たん白質の多い肉類やビタミン類を多くとると共に体内の新陳代謝をよくするために「酸」をとること。

よく、疲れたときに甘いものを食べるとよいといわれますが、甘いものを吸収するために、多量のビタミンB₁が必要になります、それでなくても夏はビタミンB₁の消費が盛んですから、かえって体がだるくなるということになりかねません。

むしろ、梅干し、すっぱいくだもの、酢のきいた野菜サラダ等を多く食べる方がいいでしょう。

広報はさみ

第79号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

今月の納金

町県民税	第2期
国民健康保険料	8月分
国民年金保険料	8月分
水道料	8月分

今月末日限り

町の人口
8月1日現在
男 7,060人
女 7,824人
計 14,884人
世帯数 3,119戸

新しい農業委員会の構成が決まりました

農業委員会委員の改選に伴い去る七月二十八日第一回の総会が開催され新しい委員会の構成が決まりました。

農業委員は真の農業者の代表であり皆さんの農業経営と生活に直接大きな影響を与える重要な任務を持っています。本町における農業の重要な役割を果すのにふさわしい真の代表として三年間公正な見識をもち自ら活動を行なうにふさわしい人として選ばれた方々です

新構成は次のとおり

会長 細野五郎（稗）
副会長 松田直一（鬼）
農地部会長 山口勝次（永） 振興部会長 森田謙一（志）
委員
中沢一栄（三）下田国光（小）井川春美（野）内田千一（湯）本田元次（井）藤野隆（金）田川正馬（折）飯笹辰夫（折）
原源太郎（宿）西与四郎（村）小柳勇吉（皿）牧村永作（田）石村勝次（川）富永久夫（岳）松下吉次（甲）本山茂（乙）
畠本俊雄（協）今富敏夫（平）一瀬光夫（宿）松下熊一（甲）山口福蔵（志）太田俊夫（折）田崎登（宿）黒崎満太郎（田）久田文夫（川）富永メ夫（岳）

国民年金が改善されます

厚生年金保険の改善にあわせて、**国民年金保険**についても大巾に改善されます。その内容は次のとおりですが、きよ出制年金額の引き上げは**昭和四十五年七月分から**、福祉年金額の引き上げは**昭和四十四年十月分から**実施されます。

また裁判で有名になった夫婦受給制限、つまり夫婦そろって老令福祉年金を受ける場合は、一人につき三、〇〇〇円減額されていましたが、昭和四十四年の十月から撤廃され、全額支給されることになります。

拠出年金

◆年金額

㈠老令年金
保険料を納めた月数×三二〇円（現行二〇〇円）
保険料を二十五年間納めた場合の年金額
九六、〇〇〇円（現行三〇、〇〇〇円）

◆保険料

㈠現在二五〇円と三〇〇円の二段階になっているのを一本にまとめ、**四十五年七月**から月額四五〇円
四十七年一月から五五〇円とし、その後段階的に引きあげる

㈡所得比例制
定額の年金に、より高い年金額を希望される被保険者に対し所得比例分の保険料を設け年金額を上積みする。

㈠所得比例の保険料
月額 三五〇円

㈡所得比例の年金額
一八〇円×月数

実施時期は四十五年十月一日

福祉年金

㈠老令年金
二一、六〇〇円（現行二四、〇〇〇円）

㈡障害年金
三四、八〇〇円（現行三二、四〇〇円）

㈢母子・準母子年金
二八、八〇〇円（現行二六、四〇〇円）
子二人目から四、八〇〇円加算されます

㈣遺児年金
九一、二〇〇円（現行三〇、〇〇〇円）

㈤障害年金
一級障害者 最低一二〇、〇〇〇円（現行七二、〇〇〇円）
二級障害者 最低九六、〇〇〇円（現行六〇、〇〇〇円）

㈥母子・準母子年金
子一人の場合、九一、二〇〇円（現行五五、二〇〇円） 子二人目から四、八〇〇円加算されます。

㈦遺児年金
九一、二〇〇円（現行三〇、〇〇〇円）

「黙とう」を捧げよう

八月十五日 正午

全国戦没者追悼式
今年も八月十五日に東京において全国戦没者の追悼式が行なわれます。
正午にはそれぞれの職場や家庭で一斉に黙とうを捧げましょう。

待望の農集電話開通

八月二十九日からの予定

本町の電話は、さきにダイヤル式自動電話にきりかえられ、加入台数も千二百台に達していますが、これと歩調を合せ農村集団自動電話の設置について関係方面におねがいしていましたところよいよ八月末から開通することになりました。

この農集電話は、電々公社が、農林漁業地域で電話をひきやすくするため昭和三十九年から農村集団自動電話制度を設けられたもので、不便な農村地区にとって仕事や暮らしが非常に便利になっております。

こんど町内にとりつけられる農集電話は東地区と南地区にそれぞれ交換機が設置されており、加入者は一般家庭が五七八役場五、上波佐見農協五計五八八台になっています。

農集電話が普通電話とちがっているのは一本の電話線を八人前後のかたが共同で使用することになっており、電話のかけ方もいくらか異っていますがその他についてはなんらかわってはおりません。

電話料は基本料金が七百四十円ですが町内にかける場合は度数制がありませんので無料でかけられます。

なお、加入者のかたは電話料納入については今後毎月のことですのであらかじめ農協に預金されるなどご準備下さいますようお願いいたします。

その他この農集電話のくわしいことについては次回本紙に掲載いたします。

農集電話番号簿ができています、加入者には、説明会のとき渡しますが一般電話加入者の方は印鑑持参のうえ、波佐見電報電話局で、八月中に受領してください。
料金はいりません。

英霊よ安らかに夏の献灯慰霊祭

二十日と二十六日

本町出身戦没ご英霊をまつる南と東の各招魂場で、夏の献灯慰れい祭を執り行ないます。

青年団の演芸や花火も例年にない盛大さが期待されております。

どうか夏の夜の一時をご英霊とともに過ごし、そのごめい福をお祈りしていただきたいと思います。

八月二十日午後六時
南地区招魂場
八月二十六日午後六時
東地区招魂場

消防の人づくり

新入団者研修会開催

消防団員は、自分の仕事を、もちながら、住民の生活、安定と福祉の増進を願い、火災、風水害など災害に際して人命の救助と災害の防除のため献身的な活動を行なっていただいており感謝いたしております。

東彼、三町消防団では去る七月十九日、二十日の二日間、川棚町で新入団員約百名（波佐見団三六名）を集め消防基本訓練が実施されました。

この日は、長崎県消防学校教官を招き、消防行政の講義、礼式、ホースのつなぎ方、ポンプ操法放水など炎天下で汗びっしょりになって熱心に受講されました。

今日の産業経済の発展科学技術の進歩、社会文化の向上により災害を発生する新しい危険性は、いよいよ増加してきており、これに、ともない消防の任務は、さらに重要になってまいりました。

消防行政の近代化を行うためには、消防施設の科学化と並んで消防人の近代化を行なわなければなりません。

このようなときにあたり消防団員の教育訓練は極めて意義あるものと思います。

消防の第一の目標は、いかにして火災の発生を少なくするかであります

長崎国体も間近かに迫りましたが、長崎県では「防火で示そう郷土愛」を県民みなさんが認識し実行していただくよう呼びかけられておりますので、ご協力ください。



道路を正しく使いましょう

道路をまもる月間が、本年も八月一日から一ケ月間にわたって全国的に行なわれます。

道路をまもる月間は、道路を使いやすい状態におき、道路愛護又環境の整備をし道路を広く美しく安全に使用しようという目的で、行なわれるものです。

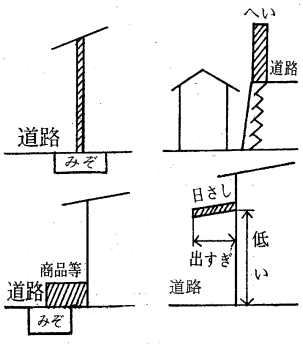
ところで町内の道路は、県道の舗装率が、九月で百%近く、町道は5%と舗装が、すすんで、いますが、この整備された道路も、ともすれば、道路を不法に占用したり、障害物をおいて、交通の邪まをしているところが多く見受けられます

この際、これらの違法行為をなくして、道路のもつ使命を最高度に発揮するようご協力ください。

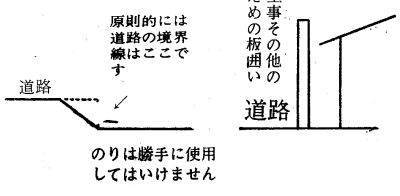
なお、本年は長崎国体の年でもありますので、町民の皆様には特に道路の清掃、美化について、ご協力をお願いいたします

〝これは違法です〟

斜線の部分は違法ですからやめてください



次の図のようなものは道路管理者の許可がいります



平和の礎九柱の勲功さん然と輝く

勲章の伝達

過ぐる大東亜戦争において尊い一命を祖国に捧げられました多くのご英霊に対し、調査のできたものから順次叙位叙勲の発令がなされておりますが、この度、本町出身の次の方々に対しそれぞれ発令があり、去る七月七日町役場議場におきまして勲章勲記の伝達式を行ないました。



福祉国家としての祖国日本の驚くべき繁栄と平和は、戦没された方々の崇高な祖国愛と尊い犠牲の上に築かれたものであることに思いをいたしあらためてその勲を讃え心からごめい福をお祈りいたしますとともに、力強く生きぬいてこられましたご遺族皆様がますますお元気でお過ごしになりますよう祈念いたします

曹長　川添　要(折)
曹長　樽見　静摩(小)
曹長　武村　博(湯)
軍曹　山路嘉都次(稗)
伍長　溝上　伝(宿)
伍長　原　高次(折)
兵長　井村　助一(湯)
上等兵平山　未好(湯)
上等兵中川　三好(湯)

野々川連続優勝

町民バレー大会

昭和四十四年度町民バレーボール大会は七月二十日、南中学校グランドで、午前八時半から、男子五チーム、女子三チームが参加して熱戦がくりひろげられました。

成績次の通り

(男子)
一位　野々川　二位　白山　三位　鶴松

(女子)
一位　中尾　二位　白山三　昭和

死か、……精神障害か

恐ろしい日本脳炎大流行のきざし

恐ろしい日本脳炎が大流行しそうです

予防注射はすまれたことと思いますが次のことがらに充分ご注意下さい。お互に死にたくもなし、バカになりたくもないはずです。

①過労をさけ睡眠を充分に
②栄養を充分に
③長い時間日光にさらされない。帽子をかぶる
④蚊にさされないようにする(駆除することに心がける)

どんな症状か?

発病は急激でなんの前ぶれもなし突然発病することが多く、寒け、ふるえと共に熱が39～40度になり頭痛、めまい、はきけなどがあります。

国民健康保険の異動届はすぐに

社会保険その他の健康保険に加入してない人はすべて国民健康保険に加入しなければならないことになっています。

そこで、会社、事業所等に就職、または、退職したときは、真ちに国民健康保険の脱退、加入の手続をしてください。

会社等を退職し社会保険が喪失しても国民健康保険に加入しないでそのまま放置して、本人や家族が病気してはじめて加入の手続をする方がありますが、こういう場合、法の規定によって住民は必ず何等かの健康保険に加入していなければならないので、会社を退職した翌日から保険料を徴収することになり不利益になりますので加入、脱退の届はすぐにしてください。

◎国民健康保険の被保険者(加入資格者)とは、

営業、農業その他の事業者で他の健康保険に加入してない者とその扶養者が国民健康保険の被保険者となります。

従って会社工場等に勤められ社会保険に加入しているられる本人及びその家族(本人と生計を一にしその扶養を受けている人)は社会保険の被扶養者として社会保険の適用を受けます。

但し、同一生計でも資産、勤労等により収入がある方(年間収入十三万八千円程度以上)は、社会保険の被扶養者に認められません。従って、国民健康保険に加入しなければなりません。

しかし、当然社会保健の被扶養者となる方で国保に加入していられる方がありますが、このような方については、直接連し、また会社事業所等も打合せ適正な処置を取りたいと考えています

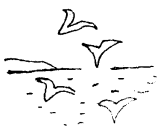
◎医療費の増高対策について協力を

みなさんが治療を受けられる医療費が上がれば当然保険料も上げねばなりません。お互に健康で明るい家庭生活を望まない方はないと思います。

しかしいつどんな病気にかかるか知れません。

日頃から予防衛生には十分注意し、体の具合が少しでも悪いときは早めに診断を受け病気にならないようお互が気を付けてください。

お互のちょっとした注意から相当の医療費の節減になります。皆様のご協力をお願いします。



町政のまど

最近、波佐見町でも工業近代化でその用水の需要は増加し、また生活水準の向上で生活用水使用量も増大しており、さらに公共施設など、水の需用に拍車をかけつつありますが降水の時期的分布のかたよりと河川の特性により洪水量と渇水量の差が著しく、自然の流況の生活水準のバロメーターといわれています。

全国的にも水資源の確保と上水道、工業水の施設の整備やその経営の問題が生じております。

ところで、本町での一年間の降雨量(平均)は約二千ミリで一億一千百万トン降ったことになりますが、使用量を推定してみますと、家庭用に五十万トン、工業用水二十万トン、水田一千二百万トンが重要な問題です。河川の豊水を上流ダムによって貯留し渇水時に補給することにより、需要に応じ計画的な給水ができることになっております

現在都市化している地域では、大量の豊富な水を治め、かつ有効に利用して発展しているといわれております。

今後の町の発展も水をどのようにして治め利用するかに大きな問題があり、現在、本町ではダム対策委員会が発足し、ダム建設について真剣な討議調査が行なわれていますが、水資源の開発、上水道の経営のありかた、下水道の整備対策なども今後の大きな課題となります。

合計二千七十万トンぐらいではないかと思われます。

現在のような水資源ままで利用できる量は、それほど多くないのです

善意の窓

一金二万円也
川内郷
田中求殿

御子息故博殿の忌明にあたり、社会福祉資金として

一金二千円也
中屋郷
松尾時男殿

御尊母故サダ殿の国民健康保険による葬祭費をそのまま社会福祉資金として

以上それぞれご寄附賜わりました。ご芳志にそい社会福祉の向上のために活用させていただきます。

ここに厚くお礼申し上げますとともに、故・安らかなごめい福をお

りいたします。

昭和四十四年　七月
波佐見町社会福祉協議会
会長　今里久香

家庭に設置する消火器の特売

長崎県は「国体県民運動の一環として防火思想の普及徹底と防火態勢の強化確立をはかり、県民総力をあげて、無火災運動をすすめ、火災の無い町づくりを行ない住民福祉の増進をはかる」ことになりました。

長崎県消火器販売同業組合は、この無火災運動の協力機関として「家庭に必ず一箇は消火器を設置しょう」に協力するため次により消火器の特売が実施されますので希望者は役場総務課へ申込みください。

1特売消化器

ABC二型紛体消火器
(有効約五カ年)

2特売価格　定価三千三百円前後のものを二千二百円

3特売期間　昭和四十四年八月一日から八月三十一日まで

無火災運動月間

8月1日から31日まで

「消防時間」を設定

長崎県では八月中を無火災運動月間と定め、火災ゼロの月を目標に県下全域にわたって、火災予防運動が展開されています。

本町では午後九時から三十分間を消防時間と定めましたので、この間火気の点検を実施するとともに、消火用水としてバケツ一ぱいの水を用意しましょう。

おめでた

7月出生

湯無田　松尾　徹　明雄
井石　林田千織　朝夫
鬼木　川口　保　司
皿山　浜田邦弘　信幸
湯無田　松尾浩二　茂
井石　山川比呂恵洋一郎
宿　佐原純二　清
折敷瀬　中村美穂　季夫
宿　畑中顕士　昌三
田ノ頭　原口尚　昌勝
井石　奥川恵理子保雄
宿　武部吉男　勇
中村浩一　広
川口　香　正人
金屋　川島利彦　利幸
永尾　鶴田祐子　勝馬
折敷瀬　山田直子喜佐一
長野　永田澄雄　享
湯無田　野田真二　栄
井石　山田千代美　登
志折　山口幸一　為義
三股　吉川広宇巳　登
宿　古屋敷浩二　実
湯無田　谷村由紀子　勝美
村木　田中康裕　浩
皿山　太田真二　千歳
湯無田　田嶋真二　武志
志折

お祝

7月婚姻

(金屋　阪口　豊
川棚　田内　幸子)
(折敷瀬　福田　勝広
川棚　中尾トミ子)
(佐世保　尾辻　正文
名古屋　伊藤　紀子)

敬弔

7月死亡

宿　伊藤　マサ　64
長野　坂本　光夫　45
村木　沢村伊平次　74
宿　為永　直市　78
宿　中村　マキ　70
川内　原口　幹雄　55
野々川　坂本半太郎　53

広報 はさみ

第80号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

今月の納金

国民健康保険料　9月分
国民年金保険料　9月分
水　道　料　9月分
今月末日限り

町の人口
9月1日現在
男 7,063人
女 7,831人
計 14,894人
世帯数 3,120戸

近代農業めざし大改革

今秋、県営水田ほ場整備事業着工

波佐見、川棚土地改良組合も発足

昭和三十九年十月、地元農民による熊本県七城村の圃場整備事業視察ではじまった県営水田圃場整備事業も四年余りの歳月をついやし、地元農民農業関係者、県、町当局などのたゆまざる努力と熱意により採択困難と予想された本事業も昭和四十四年四月五日農林省の採択が決定されました。

七月十二日には、波佐見、川棚土地改良区（波佐見町二六〇ヘクタール）が認可され、八月十一日南中学校体育館に県内多数の来賓を迎えて組合員全員による創立総会を開催、波佐見、川棚町の農業大改革の一歩を踏みだしました。

昭和四十二年度に県当局は、調査費を予算化し昭和四十三年度着工をめざして、現地測量を進められてきたが、昭和四十二年七月九日県北を襲った水害は予想以上の被害を与えたため計画中の本事業の調査は中断し、一年延期になりましたが、昭和四十三年度に入り測量調査が再開されて、よいよ今秋工事に着手されます。

古い水利慣行や、不規則な形と散在している水田が五年後には立派な農道と水路に囲まれた三反区画の水田が整然と広がる波佐見平野に地図はぬりかえられ、作業は近代的に機械化された新しい農業の実現が期待されます。

この工事は県が行なうので、その事務所を南小学校横に建設する準備が進められています。

土地改良本組合も現在は、波佐見町役場の二階第一会議室を借用し事務を行なっておりますが同地に事務所建設の予定になっております。

この大事業の完遂には役員の方々の熱意努力が必要であることはもちろんでありますが、関係農民自身も「新しい明日への農業」「子、孫の代の農業」をめざし工事完成への努力が続けられなければならないことでしょう。

役員は次のとおりです

理事長　細野五郎　〃　木場
副理事長　上野栄一　川棚町上組
〃　吉岡正志　川棚町中山
庶務会計担当　川崎良雄　平野
〃　朝長菊一　川棚町五反田
工事担当　総括監事　牧村永作　田ノ頭
黒崎満太郎　田ノ頭　監事　松尾久三　稗木場
換地（評価）担当　〃　波瀬　貢　川棚町中山
香月　勇　岳辺田
理事　黒板力枝　村木
〃　西与四郎　村木
〃　田崎仁作　稗木場
〃　山口十郎　田ノ頭
〃　久田文夫　川内
〃　村田百松　川内
〃　今里甚太郎　岳辺田
〃　執行利夫　岳辺田

健やかな児童の成長を祈って

＝保母研修会＝

「すべての児童は、家庭で、正しい愛情と知識と技術をもって育てられ家庭に恵まれない児童には、これにかわる環境が与えられる。」これは児童憲章の一節ですが、このような趣旨から全国いたるところに保育所が設けられ、その保育所では専門的な知識を身につけた保母さんが、毎日、家庭にかわって児童の保育にあたっております。

とくに乳幼児期は、人間形成の基礎ができあがる大切な時期であり、一日の大部分を保育所で生活をともにする児童に対し、保母の与える影響は大変大きいものがあります。この意味から、保母自身がまず人間として健全な心身を有することが必要であるとともに、児童の信頼を得られる者であることが大切です。そのためには、常に、研修を重ね新しい知識と技能を身につけ教養を高める必要があります。このようなことから、去る八月十八日、佐世保市の中村先生を講師としてお招きして絵画の研修会を行ないました。

「児童の健やかな成長をはかるうえに絵の果す役割は非常に大きいものです」と、流れる汗もふかずに講義をされる先生の熱弁に、思わず身をのり出して聞きいる保母さんも真剣そのものでした

保母さんたちのたゆまざる努力と保護者の方々の深いご理解とご協力があいまって子供たちの健やかな成長がはかられることを心から期待し念願するものです。



写真は熱心に講義に聞きいる保母さんたち

陶磁器元卸見本市開催さる

昨年を上廻る販売額

恒例の長崎県陶磁器元卸見本市は去る八月二十三、二十四日の二日間東小学校で開かれました。

見本市には、地元波佐見、三川内の卸商社三十社がそれぞれ特色を生かした日用和食器をはじめ灰皿、花器類など最も新しい製品を出品しました

来市者も台風の影響で例年よりかなり少なかったようですがそれでも全国から百三十数社の訪づれ、とり引きされた販売額も神戸の丸富土商社の八百三十万円を最高に総額では昨年を二百五十万円上廻る七千八百万円の売上げがありました。

この見本市によって、最近販売不況が伝えられていました波佐見焼も今後大きく立ち直り、好転することが期待されます

町政のあゆみ

おとしよりの現実はみんなの将来である

＝敬老の日＝

九月十五日、むかしこの日に聖徳太子が、不幸な老人や病人を救うため「悲田院」を設けられたと伝えられています。

昭和二十六年、当時の中央福祉協議会がこの日を「としよりの日」として定め、昭和四十一年、政府はこの日を「敬老の日」として国民の祝日の一つに加えたのであります。この日は、長い間社会のために働き貢献していただいたおとしよりに対し国民すべてが「老人を敬愛し長寿を祝う」日であります。

おとしよりの現実は、みんな自分たちの将来であるということができましょう。どうか暖かい思いやりと正しい理解とをおとしよりのうえにお寄せいただきたいと思います。



消費者行政のすすめ

最近、市町村行政の中に消費者行政を、とり入れるよう指導されておりますが、経済の高度成長と所得の向上によって、たしかに消費者の生活の経済的水準は、上昇し安定してきました。

しかし、その反面、直接、間接の影響として、いろいろの問題も、また生じています。

消費者物価が毎年高率で上昇して消費者の生活をおびやかし、誇大な広告や宣伝、そして不正確不親切な表示などが氾濫して消費者をまどわしていることもあります。

国においても、物価を安定させるための行政、根本的な経済社会の実態調査が真剣に行なわれており昨年五月には「消費者保護基本法」が制定されました。商品の品質、表示、安全、衛生、量目などの不正から消費者を保護する必要性は今日最も切実といえましょう。

商品の表示が内容と異っていたり、安全でなかったり、品質が悪かったり、量が不足したりすることがあります。

これらの問題の多くは生産者側、販売者側の社会的責任において解決されなければなりませんが生産者、販売者側に、こうした問題の自主規制体制、監視、取締のやり方に問題がないか反省検討も必要でしょう。

そこで消費者自身も、消費者のもつ権利、意識に目覚めて自からの利益と安全を守るために、商品について十分な知識と判断力をもち、流動する経済社会の変化に対応できるようにしなければなりません。物価の上昇が最近各方面で盛んに議論され、世論の監視の目がきびしいため、「物価上昇が品質や性能の低下、安全や衛生の軽視、量目や数量のごまかし、などの形で転嫁される危険が大きい」といわれています。

物価が安定していても品質性能などが低下したのでは、実質的に物価が上昇したのと何んら変りません。

わたくしたちは、生活上の諸問題を最も身近かなものから、具体的に一つ一つ選び出し、消費者行政、学識経験者など、あらゆる関係機関の人たちが参加し問題を一つ一つ総合的に解決していく機会を持つことも重要になってきました。



第24回 長崎国体いよいよ開幕

入場券発売中

国民体育大会夏季大会は九月七日から九月十日まで第一次模擬国体は十月十二日、第二次模擬国体は十月十六日、秋季大会は十月二十六日から十月三十一日まで開催されます。

日程と会場及び入場料金は別表の通りです。

体操競技　当日売入場券競技開始一時間前から先着順に体操競技会場窓口で販売

陸上競技　前売券は諫早市内のタバコ組合加盟店にて九月一日から販売、当日券は陸上競技場入口にて販売

水泳競技　前売券は佐世保市国体事務局（島瀬町文化館内）で販売中、当日券は水泳競技場入口で販売

相撲競技　当日券は相撲競技場入口で販売

柔道、高校野球（硬）、バレー（一般男女、高校男子、教員）の入場券はまだ販売していません。この種目以外の入場は全て無料です。

申込方法

波佐見町公民館で販売する入場券

往復ハガキに住所、氏名、年令、希望入場券（例秋季大会開会式メインスタンド）をご記入の上町公民館宛申し込み下さい。

申込期間　九月一日～九月二〇日（当日郵便局消印有効）

抽選は町公民館で厳正に行い当選者にはハガキで通知します。

販売日、第一次、第二次模擬国体会場券、九月二十五日秋季大会開閉会式入場券九月二十六日、現金持参の上当選者の方は町公民館に六時にお集り下さい。

申込資格　町内在住者の方で、一世帯一人とします。

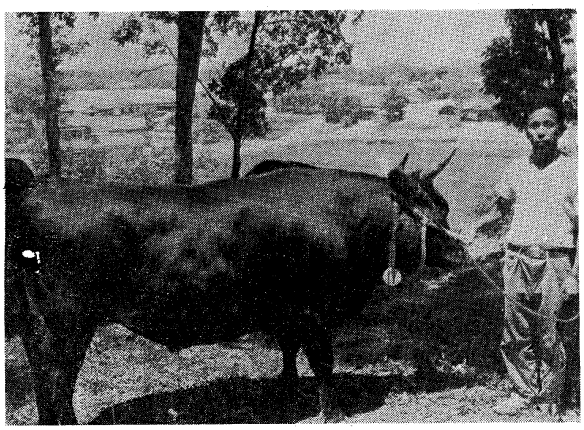
見事な牛に 思わずためいき

肉牛共進会開かる

恒例の上波佐見農協主催肉牛共進会が八月十九日鹿山神社境内で実施され六〇頭が出品、審査の結果次の方が入賞しました。

優等　野口　要（井石郷）
〃　尾崎徳助（永尾郷）
〃　森田安次（宿郷）
〃　朝長周一（折敷瀬郷）
〃　野村　巴（野々川郷）

引続きせり市が開かれ、五十九頭が売買成立、総額一千六百四十五万五千円で最高は三十四万円、平均が二十七万八千九百円の高値でした。



健康は我等の願い

健康管理委員七名誕生

この度、長崎県では、県民の健康を促進し公衆衛生の向上を図るために「健康管理委員」制度を設けました。

これは、長崎国体の開催を機会に、さらにこれを将来に記念するという意味もあり、住民参加の衛生行政をより積極的に進めるための窓口としての目的もあります。

いずれにしましても、健康こそは、みんなのしあわせを高めるもっとも重要な要素であります。

健康管理委員に選ばれた方々は大変なお仕事と思いますが地域住民の幸のためにご尽くしいただきたいと思います。また住民の方々もいっしょになってみんなの健康づくりにご努力いただきたいものです。

本町では次の七名の方を今回、県知事から委嘱されました。

永尾郷　島尾久米司
湯無田郷　山口博資
井石郷　今里健吾
金屋郷　佐藤シゲ子
皿山郷　野口輝利
長野郷　古達光枝
志折郷　松尾〃男

会場案内

夏季大会

会場地	競技	競技日程 9月7	8	9	10			会場	所在地
佐世保	開会式	○						佐世保市総合グランドプール	佐世保市椎木町
	閉会式				○			〃	〃
	競泳、水球	○	○	○	○			競泳（同上）水球（国際経済大学）	〃　川下町
西彼	漕艇	○	○	○	○			形上湾コース	西彼杵郡琴海町
	ヨット	○	○	○	○			福田ヨットハーバー	長崎市福田町
長崎	飛込		○	○				長崎県網場プール	〃　宿町
西彼	カヌー		○	○				野母港コース	西彼杵郡野母崎町

秋季大会

10月26、27、28、29、30、31、

	競技							会場	所在地
諫早	開会式	○						県立総合運動公園陸上競技場	諫早市宇都町
	閉会式					○		〃	〃
	陸上競技		○	○	○	○		〃	〃
	一般準軟式野球		○	○	○	○		市営野球場	〃
	馬術		○	○	○	○		県立馬事公園	〃　小野島町
	バドミントン		○	○	○	○		市体育館（西小路町）、諫早高校	〃　東小路町
長崎	軟式庭球		○	○	○	○		市営庭球場	長崎市松山町
	ボクシング		○	○	○	○	○	桜馬場中体育館	〃　桜馬場町
	体操		○	○	○	○		国際体育館	〃　松山町
	バスケットボール		○	○	○	○	○	長崎東（西山）南山高（上野）純心高（文教）山里中（高尾）長大附属中（文教）片渕中（片渕）	
	フェンシング		○	○	○	○	○	長崎南高体育館	長崎市上小島町
	一般軟式野球		○	○	○	○		市営野球場（大橋）長崎商業（油木）西浦上中（文教）三菱重工長崎造船（稲佐）	
	ハンドボール		○	○	○	○	○	市営競技場（雨天会場）長崎北高体育館（小江原）岩屋中（岩屋）	長崎市松山町
	高校女子バレー		○	○	○	○		市営バレーコート（松山）（雨天会場）海星高（東山手）緑ケ丘中（緑ケ丘）	
	ライフル射撃		○	○	○	○		県営小江原射撃場	長崎市小江原町
佐世保	一般男子／〃女子／教員男子／高校男子　バレー		○	○	○	○		佐世保西高体育館／〃　商業高　〃／〃　北高　〃／〃　工業　〃	佐世諫市田原町／〃　梅田町／〃　八幡町／〃　瀬戸越町
	庭球		○	○	○	○		市総合グランド／国際経済大学	〃　椎木町／〃　川下町
	卓球		○	○	○	○		市立体育館	〃　千尽町
	柔道		○	○	○			西海高校	〃　春日町
	自転車		○	○	○	○	○	市営競輪場ロードレースコース	〃　千尽町
	軟式高校野球		○	○	○	○		市営野球場／佐世保工専	〃　光月町／〃　沖新町

秋季大会

会場地	競技	競技日程 10月26、27、28、29、30、31	会場	所在地
島原	サッカー	○ ○ ○ ○ ○	島原工業高（小山下）島原農高（瓢箪畑）〃商〃（桜馬場）島原高（桜馬場）市営球技場（眉山）	
	レスリング	○ ○ ○ ○	島原商高、島原高（桜馬場）	
	弓道	○ ○ ○ ○	市営弓道場	島原市権現山
	クレー射撃	○ ○ ○ ○ ○	国際クレー射撃場	〃　三会木崎名
大村	ラグビー	○ ○ ○	放虎原ラグビー場／市営陸上競技場／園芸高	大村市森園／〃　玖島郷／〃　久原
	一般男子／高校女子　ソフト	○ ○ ○ ○	市営野球場（玖島）市営補助グランド（玖島）西大村中（乾馬場）中央小（乾馬場）	
平戸	相撲	○ ○ ○ ○	平戸市営相撲場	平戸市岩の上町
松浦	ウエイトリフティング	○ ○ ○ ○	松浦高、志佐中	松浦市志佐町
長与	一般女子ソフト	○ ○ ○ ○	長与中	西彼杵郡長与町
川棚	ホッケー	○ ○ ○ ○	川棚高	川棚町
小浜	剣道	○ ○ ○	小浜町営体育館	南高来郡小浜町
鹿町	軟式高校野球	○ ○ ○	千鳥越野球場	北松浦郡鹿町町
諫早中心	山岳	○ ○ ○ ○ ○	多良山系（諫早大村、国見、東彼杵）雲仙山系（島原、小浜、千々石、小長井、深江、高来）	
諫早	第一次模擬国体	10月12日	県立総合運動公園陸上競技場	諫早市宇都町
	第二次模擬国体	10月16日	〃	〃

入場料金表

区分		メインスタンド 一般	バックスタンド 一般	団体席 高校	団体席 小中
秋季大会	開会式	1,000	500	50	50
	閉会式	500	250	25	25
模擬国体（1次2次）		100	100	10	10

会場地	種目	当売スタンド 一般	高校	小中	前売スタンド 一般	高校	小中	団体席 高校	小中
長崎	体操	150	100	50	—	—	—	—	—
諫早	陸上	100	50	30	80	40	20	—	—
佐世保	水泳	150	100	50	130	70	40	30	—
	柔道	150	100	50	130	90	40	20	20
	高校野球（硬）	150	100	50	130	90	60	40	20
	〃（外野席）	80	50	30	70	40	20	20	10
	バレー 一般男女 高校教員	150	60	30	130	50	20	30	20
平戸	相撲	150	56	30	130	40	20	—	20

佐賀県消防総合訓練に参加



佐賀県では、最近多くの人命の損傷をともなう火災が発生しており、これら火災発生原因をなくし旅館、ホテル等大規模火被害の防止、軽減をはかるため、消防体制の整備および消防技術の練磨、関係機関相互協力強化と防火心を高めるため、八月二十五日佐賀県嬉野町で佐賀県消防総合訓練が実施されました。

本町は佐賀県の武雄市有田町嬉野町、山内町と消防相互応援協定を結んでおり大火の場合相互応援することになっている関係でこの訓練には、内海分団員七名消防車一台が応援に出動、各分団長も見学を行ないました

当日は嬉野町市街地の大火災を想定して、武雄市、鹿島市、塩田町、東彼杵町などからも応援出動、火災の防ぎよ活動、避難者などの救助救急活動、化学消防訓練があり有意義に終り本町消防活動にも大いに役立つものと思います。

写真（上）は旅館での来客救助訓練
（下）応援出動本町内海分団員の防ぎよ訓練



請求されていない方はありませんか

連合国占領軍等により人身被害を受けた者に給付金が支給されています

昭和20年8月15日から占領期間中に日本国内で連合国占領軍の軍人軍属などによる交通事故や暴行その他の不法行為のためけがをした人、病気になった人、あるいは死亡した人の遺族は、先に「連合国占領軍等の行為等による被害者等に対する給付金の支給に関する法律」に基づき療養、休業障害、葬祭、遺族等の各給付金が支給されたのですが同法は昭和42年1月18日に改正、同年2月28日から施行され、この改正により前記施行日における障害者に特別障害給付金（十八万四千円から一万八千円）、遺族に特別遺族給付金（十五万五千円）打切給付金受給者に特別打切給付金（十八万六千円）及び障害者、遺族又は特別打切給付金受給者の妻に対して支給金（五万円又は七万五千円）並びに法施行時以前に他の原因で死亡していたため従来給付金の支給を想定して、武雄市、鹿島市、塩田町、東彼杵町などからも応援出動、火災の防ぎよ活動、避難者などの救助救急活動、化学消防訓練があり



この特別給付金又は支給金は、被害者、遺族又は妻等の請求に基づいて支給されますが、この請求書の提出期限は、昭和45年2月27日限りとなっておりますので、該当の方で未受給者はこの期限まで請求書を提出いたしませんと同日以後は請求権が消滅しますから早急に下記にお申し出下さい

また、今まで給付金の支給を受けたことのない方で今回はじめて給付金を請求される方は事故を証明する資料もあわせてご提出下さい。詳細は左記防衛施設事務所にお問合せ下さい。以上

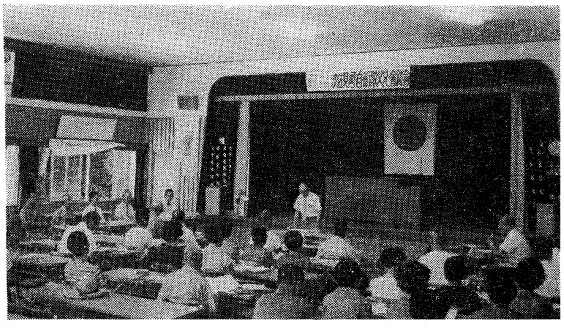
佐世保市矢岳町1の7
佐世保防衛施設事務所
郵便番号　857
電　話　佐世保3の3157

自衛隊父兄会総会開く

波佐見町自衛隊父兄会（会長馬場辰猪氏ほか百二十名）は、去る八月六日午後二時から町公民館で県連会長、自衛隊長崎地連部長、郷友会長、町助役、教育長などの来賓を迎え総会が開かれました。

会議は、昭和四十三年度決算報告、昭和四十四年度行事、予算審議を行ない、北海道自衛隊員慰問旅行報告、その後会員相互の親睦会なども行なわれました。

この会は、町内の方が自衛隊に入隊されるごとに当人を激励、入隊後のご健斗を祈る意味で祈願祭も行なっています。



これだけは知っておきましょう

「火事のもと」を使用する前に

波佐見町火災予防条例

文化、経済の高度な発達と社会環境の複雑化により、火災件数は年々多くなっております。

波佐見町でも昨年だけで8件発生しています。今年もすでに3件発生しており秋から冬にかけてまだまだ火災の発生が予想されます。波佐見町から火災をなくすため次のようなことなどが予防条例にきめられていますので注意してください。

こんろ及び移動式ストーブを使用する場合

1、燃料の性質等も考えて燃えやすいものから安全な距離をとる。

2、故障したり破損したものを使用しない。

3、本来の使用燃料以外の燃料を使用しない。（石油こんろにガソリンを入れて点火し、爆発して火災になったり、やけどをしたりした例がたくさんありますので、注油の際は注意してください）

4、火をつけたまま燃料を補給しない。

5、燃料が漏れたり、あふれたりした時のために受皿を設ける。

たき火をする場合、消火用水その他火災予防上必要な措置をする。又引火性、爆発性のものや可燃物（板、わらなど）の近くでは、たき火をしない。

ガス又は電気による溶接作業を行なう場合、引火性、爆発性のものや可燃物の近くで、ガスや電気などによる溶接作業、グラインダー等による火花を出す作業、トーチランプ等による加熱作業、又は鉄打作業をしない。

乾燥設備を設ける場合

乾燥する物が直接熱源と接触しないようにする

火災警報が出ている場合は

1、山林、原野等で火入れをしない。

2、屋外で火遊びやたき火をしない。又引火性、爆発性の物品その他の可燃物の近くで喫煙しない

3、残火（たばこの吸殻を含む）取灰または火粉を始末すること。

4、屋内で裸火を使用するときは、窓、出入口等を閉じて行なう。

危険物の貯蔵又は取扱いの基準

（消防法）という法律で危険物の種類別、品名別の取り扱い基準数量を定めてあります。（指定数量という）が、この指定数量以上の危険物の製造所、貯蔵所、取扱所を設置したり、その位置、構造又は設備を変更しようとする者は、県知事に届け出て許可を受けなければなりません。

それから、右の指定数量の五分の一以上指定数量未満の危険物を貯蔵又は取り扱　とする者は、あらかじめ、町長に届け出なければなりません。

種別	品名	指定数量	指定数量の五分の一の数量
第四類	第一石油類（原油ガソリン、ソルベン、トナフサ、ターペン、軽油、ベンゾール、トルオール等）	一〇〇リットル	二〇リットル
	第二石油類（燈油、軽油、ぎーぜル油、キシロール、タール中油等）	五〇〇リットル	一〇〇リットル
	しょう脳油	五〇〇リットル	一〇〇リットル
	第三石油類（重油、潤滑油、クレオソート等のタール油類その他）	二、〇〇〇リットル	四〇〇リットル

九、十、十一月の長期天気予報

概況

九月上旬には一時残暑のきびしい日がありましょう。日本に接近または上陸の台風は、九月に一～二個と十月に一個くらいで九月には大型の台風のおそれがあります。

本格的な秋の訪れは九月上旬末から中旬はじめのみこみです。十一月十日前後にこの秋最初の吸き出し（北西の季節風）があるみこみです。

月別予報

九月上旬に一時残暑のきびしい日がありましょう。中旬から移動性高気圧におおわれ朝晩の冷込みが強まるみこめです。

秋雨前線が月の前半北部九州に停滞し、所によりまとまった雨が降りましょう。なお台風が中旬と下旬に一個づつ接近または上陸のおそれがあります。

十月の前半と下旬は移動性高気圧におおわれ晴天の日が多いみこみですが、朝晩の冷込みと空気の乾燥が目立つでしょう

なお前線が停滞し天気がぐづつく期間も一時あるみこみです。

十一月は周期的な天気変化で中旬以降冬型の気圧配置が時々現われるみこみです。

台風情報は続けてきくこと

台風が発生して、日本本土からまだ遠い南方洋上にあるときには、この台風が「いつ」「どこへ」上陸するかといったことを、はっきり予測することは、現在の予報技術ではなかなか困難です。

台風が日本に近づくにつれて、だんだんはっきりわかってきます。新しい観測資料が入ってくると、前に出ていた台風情報や予報は更新されますそして、これらは、ラジオ、テレビ等を通じて、そのつど報道されます。したがって、新聞やラジオ、テレビ等で、一回だけ台風情報や予報をきいて、早のみこみしないでつぎつぎに出される新しい情報に注意して、対処してください。

議会だより

八月臨時議会など

八月中の活動のなかから主なものをお知らせします。

一、八月六日

町道西部線の県道昇格促進委員会。―川棚町中山郷から温泉センター、八島を経て村木郷峠に至る町道は、最近車の通行が急激に増え、路面の損傷が大きいので、関係地区や南の学校区の方々から改良舗装促進に強い要望があります。この道路はその利用状況からみて県道とすることが適当と考えられ委員会が組織されたものです。

委員会の協議経過は

1、川棚、有田間には東まわりの県道があり、この道路と並行している西部線の県道昇格は法律的に非常な困難が予想されるが、なお強く国や県に働きかける。

2、県道に昇格して県の管理になるまでの間は、できるだけ川棚町、有田町とともに町道として改良舗装をすすめることを町に要望する。

二、八月十二日

町議会臨時会

1、昭和四十四年度一般会計補正予算

今回、四千五万一千円を追加して総額四億七千四百三十八万円となりましたが、追加された主なものは、災害復旧工事二千百九十五万円、町道舗装と住宅建設十戸追加分など千二百八十三万円、国体関連事務費百二十五万円などです。

この財源は、国県の支出金（補助金）や交付税の増額を見込んでおります。

2、その他

①参考人等に対する実費弁償に関する条例

②波佐見町住宅用地造成事業特別会計条例及び予算、これは、本年から三カ年計画で小樽郷小石原に町営住宅五十戸を建設するための用地買収費と宅地にするための工事費千四百八十二万円を計上されました。町長から提案された以上の議案を審議可決しました。

三、八月二十日

ダム対策委員会

八月二十三日

ダム建設計画の説明会

野々川郷入口の湯無田郷山中に高さ二十五メートルの堤塘を築き、約百五万トンの洪水調節用野々川ダムが計画されて、現在国費で調査が行なわれています。

この対策委員会は、町長の諮問機関で議会からも委員を出して調査研究を重ねております。

四、八月二十五日

土木委員会

八月十二日の議会に請願された町道に関する次の二件の調査を土木委員会に付記されたのでその実態を調査しました。

1、大正橋及び町道永尾中央線、高見線並びに釜谷線の拡幅改良についての請願

2、西部線並びに長野道路の改良舗装工事に関する請願

電報電話局からお知らせ

針尾有線放送電話との市外接続通話について、本年八月三十日から波佐見局加入電話（含農村集団電話）からも左記のとおり針尾有線放送電話へ市外接続通話ができます

一、収容局名

針尾局（市外局番〇九五六四四）

二、有放施設者名

佐世保市農業協同組合

三、有放電話番号

九〇〇　九〇一

九〇二

四、有放電話へのかけかた。

針尾有線放送電話へ通話する場合は〇九五六八九をダイヤルすると局がでますから、九〇〇とおつげください。

参考

川棚有線放送電話へ通話する場合は〇九五六八九をダイヤルすると局がでますから、川棚局有放三九一一とおつげください

ダイヤルはメモを見ながら正確に

農集電話のかけかた

1、市内通話のかけかた

ア、農集内の同じ回線への通和

◎まず9をまわす

◎自分の電話番号の末尾の数字をまわす

◎相手の電話番号の末尾の数字をまわす

◎受話器をかけるとベルがなる

ベルがなりやんだら受話器をとって話しをする

（例）八一五一番から八一五六番へかけるとき九一一―六とまわす

イ、農集内の他の回線への通話

相手の電話番号の下三ケタをまわす

（例）八一五一番から八三二一へかけるとき三―二―一とまわす

ウ、第一農集（七〇〇〇台）と第一農集（八〇〇〇台）相互間の通話（第一農集＝南地区全部と村木郷全部、宿、金屋の一部、第二農集＝前記以外の地区）

相手の電話番号をそのままダイヤルする

（例）七五八二番から八三四一へかけるとき八―三―四一とまわす

エ、農集から波佐見局の一般加入電話にかけるとき

「0」をまわし、つづいて相手の電話番号をダイヤルする

（例）七二七一番から二一一一番へかけるとき〇―二―一―一―一

2、市外通話のかけかた

「〇」につづいて「一〇〇」をダイヤルすると交換手（佐世保局）がでますから自分の局名、電話番号と相手の局名、電話番号をつげて、そのままお待ちください。すぐおつなぎします。

（例）早岐へかけるとき「支怪見の七三四一番から早岐の二一六〇番へ」

3、波佐見局の一般加入電話から農集にかけるとき

農集の電話番号をそのままダイヤルしてください。

4、市外から農集へかけるとき

一般の市外通話とおなじです

（例）佐世保玉屋（自即公衆）から波佐見農集七四四一番へかけるとき〇、九、五、六、八、五七、四、四、一

5、その他

役場、上農協にもそれぞれ農集電話をとりつけていますのでご利用ください。

農集電話の開通式

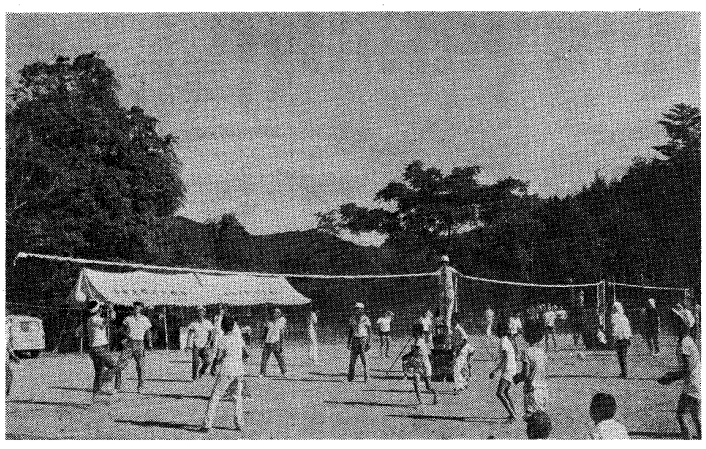
去る八月二十九日午後一時から農集電話の開通式がありました。来賓などの祝辞のあと、波佐見町助役、上、下農協長のお祝いの記念通話がありましたが感激のために心なしか声がふるえていました。

川内部落のバレー大会

川内部落では、昨年、スポーツを通じ心身健全な子供の育成と部落民の体位の向上、親睦などがねらいで、バレーボールネット、テントを購入、コート開きを行いましたが、今年も、育友会、婦人会が主催し、去る八月二十四日午後一時から、南招魂場で各種機関が参加しバレ大会が開かれました。

当日は育友会、消防団婦人会、青年団、小中学生、高校生など十二チーム編成、炎天下のもとで熱戦が展開され、勝負はほとんど互角、青年団がやや強い感じがしました

今年は、長崎国体の年でもあり、スポーツを楽しむ運動として意義深いものがありました。



波佐見の「おくんち10月9、10日」

波佐見の「おくんち」に町主催で次の行事を行ないます。

町民皆さん、こぞってご参加ください。

十月九日午前十時から町公民館で本町出身戦没者ご英霊をまつる**秋の慰霊祭**を行ないます。国難に尊い一命を捧げられ、平和の礎となられたご英霊に対し感謝の誠を捧げましょう。

当日は自衛隊音楽隊を招き演奏など行なっていただくことにしております。

十月十日は**町民運動会**を行ないます。

一昨年は、水害、早害昨年は雨のため、取りやめになりましたが、今年は十月十日体育の日に行ないます。

みのりの秋、スポーツの秋です。老いも若きも参加して運動会で楽しい一日を過しましょう。

運動会は勝っても負けてもたのしいものです。お母さんがたもこの日はスラックスなどで出かけましょう。自分はそのつもりでなかったのに、競技に引っぱり出されるハメになって転びでもしたらたいへんです。

時間や場所は後日お知らせします。

贈り物などは氏名をはっきり書きましょう

町内でも、お祝、御香典、お供え、贈り物などの、やりとりが行なわれていますが、さしあげる人が姓だけ書いてことづけたり、子供の使いなどで受け取る側で、どちらからいただいたのか、はっきりせず困ることがありますので、贈り物などには氏名をはっきり書いて届けるよう習慣づけましょう。

ご存知ですか？母子相談協助員お気軽にどうぞ

母子家庭のいろいろの問題について相談に応じその自立に必要な助言指導をしていただくために長崎県では、県下の各町村に「母子相談協助員」をおいております。

波佐見町担当は

湯無田郷

谷添タツさん

田頭郷

安武早苗さん

の二人です。

母子家庭の皆さんは、お気軽に相談して下さいきっと明るい未来が開けるものと思います。

道路やまちをきれいにしましょう

「すてない」「こわさない」「よごさない」よう にしましょう。

まず家庭のまわりから始めよう

河川、道路、空地などに物をすてたり汚水を流さないように。

公共施設は、きれいにつかい、すすんで清掃しましょう。

おめでた

7月出生

三股　重尾　佳三　巧

宿　中野なみ子仁規

川内　本山かおり康雄

宿　川内征二　薫

湯無田　前川美由紀政豊

川内　佐々木豊　登

折敷瀬　堀江淳子　斎

皿山　本石博明　勝春

小樽　森竿祐一　正行

井石　福重万里　陽一

宿　岩永和美　憲恭

井石　古田千晶　保

折敷瀬　山崎浩　幸慶

宿　松本和利　徳義

折敷瀬　岩永一紀　明紀

〃　中村佳世　英喜

宿　田沢泉　正邦

金屋　橋本弘道　鉄哉

中尾　野田美幸　勝正

湯無田　田中身江子達雄

お祝

7月婚姻

（小樽　本田　勝利
（南高有津町　本多清子

（三股　中沢　司
（鹿児島　秋葉　美雪

敬弔

7月死亡

小樽	木島　育男	75	
折敷瀬	長与　熊作	71	
宿	松尾　フミ	51	
皿山	中尾　兼美	59	
長野	山口近太郎	62	
稗木場	田中　キノ	73	
〃	古田　力子	81	
村木	原尾　愛子	0	
折敷瀬	山口　元蔵	88	

広報 はさみ

第81号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

今月の納金

国民健康保険料　10月分
国民年金保険料　10月分
水　道　料　10月分
10月末日限り

町の人口
10月1日現在
男 7,060人
女 7,813人
計 14,873人
世帯数 3,125戸

秋季長崎国体をめざして

沿道でのご声援を!!

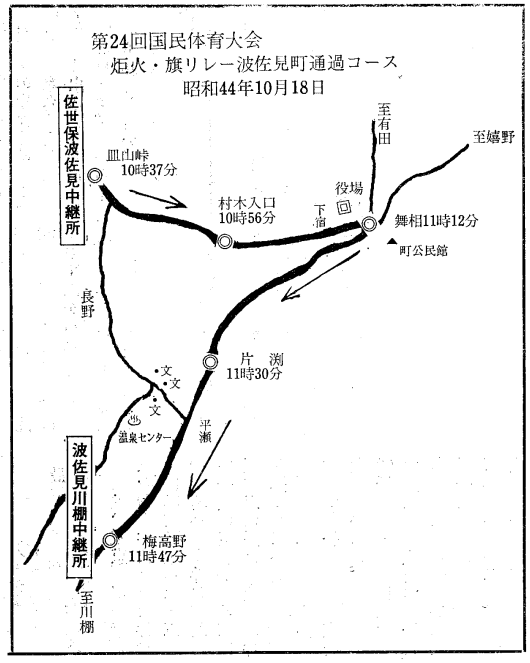
炬火・旗リレー波佐見町を通過

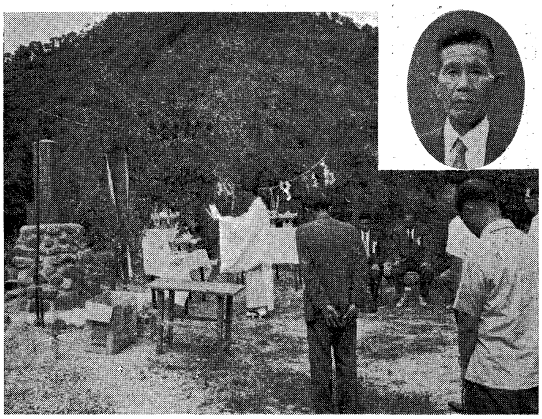
前年国体開催地福井県を9月24日出発した国体旗リレーは、10月7日佐賀県から長崎県福島町へ引き継がれ、県下六か所で海の火、山の火、平和の火として採火された炬火（オリンピックの聖火に準ずるもの）といっしょになり、炬火・旗リレーとして、離島、北松の町村を通過、10月18日午前10時37分、皿山にて佐世保市から引継ぎを受け、町内4区間（左図のとおり）を、本町の青年、中学生によるリレー隊によってリレーされ午前11時47分、梅高野で川棚町へ引継がれます。

この炬火、旗リレーは10月26日からの長崎国体秋季大会開会をめざして六〇三区間、約一万四千人によって、全県下を一巡することになっております。

半世紀に一回の記念すべき日ですから、町民総出で、沿道でのご声援をお願いします。

尚、リレー隊通過前後は交通制限や駐車制限がありますので、ご協力下さい。





長野郷有林に記念碑建立

去る九月二十四日、甲長野郷有林で「三岳市五郎氏記念碑」の除幕式が行なわれました。この記念碑は現在北九州市に住む三岳市五郎氏が「幼少の頃育った波佐見町のために役立ててください」と多額の寄付をされたのにこたえて、町有林一町八反を買い受け、杉、檜七千五百本を植林し、なおその善意を後世に伝える為に記念碑を建築したものです。

（写真は三岳市五郎氏）

秋の全国交通安全運動

10月6日から15日まで

特に次の点について、町民みなさんのご協力をお願いします。

1　正しい横断の励行と横断歩道における歩行者保護の徹底
2　子ども、老令者の安全確保
3　飲酒運転の追放
4　交通関係法令の励行の確保のための適切な指導、などです。

最近の事故で高校生のバイクの事故が目立っています。バイクを運転する場合は、必ずヘルメットを着用ください。

お待たせしました 簡易保険の傷害特約

安い掛金でどなたも加入できます

39秒ごとにケガ人

交通戦争は日に日にエスカレートしています。昨年一年間の交通事故をみると、五〇秒に一回の割合で事故が起き、三七分に一人の命が失われ、三九秒に一人のケガ人が出ています。

家庭に不幸をまねくのは、交通事故ばかりではありません。炭坑の落盤工場での爆発など労働災害、農業の機械化や農薬による農業災害、溺死や転落死、ハンター事故などレジャーにまつわるさまざまな事故など年々ふえるばかり。

こうした事故や災害から家庭を守るために、消極的ながら自衛手段のひとつとしての傷害保険を国民のみなさんの強い要望にこたえ、郵政省ではこの九月から傷害、入院の分野にまで保険のワクをひろげた〈傷害特約付〉簡易保険を発売することになりました。

傷害特約とは

簡易保険のすべての種類に傷害保険を特約のかたちで付加して加入できるものです。この傷害保険をつけておきますと、被保険者が思いがけない事故で傷害を受け、それがもとで、

①亡くなられたとき
死亡保険金
（保険金額と同じ額が支払われます。）

②身体障害になられたとき
身体傷害保険金
（被保険者が事故にあった日から九十日以内に身体障害になられたときは障害のていどによって、保険金の最高十割から一割までの傷害保険金が支払われます

③その治療で入院されたとき
入院保険金
（事故にあった日から九十日以内に五日以上入院した時支払われます。）

その額は入院一日につき保険金の千分の一、最高一二〇日分まで。

例　一〇〇万の保険金の人が百日間入院した場合
保険金一〇万円

保険料

保険金一〇万円に対して月額保険料二〇円ですつまり保険金一〇〇万円に月二〇〇円、二〇〇万円に四〇〇円となります

以上概略述べましたが一家の幸せのため一人残らず傷害特約付簡易保険へお加入をお奨します。

波佐見郵便局長

行政相談週間

10月12日から18日まで

全国いっせいに行政相談週間が行なわれます。

苦情なくして明るい生活

役所の仕事についていろいろな苦情をどこに持って行ったらよいか迷っておられる方が多いのではないでしょうか。

行政管理庁の行政相談は、公正な第三者の立場から皆様の苦情を解決しています。

役所の仕事についての苦情、おたずねは、ぜひ行政相談制度をご利用下さい。

波佐見町では皿山郷の野口輝利さん（電話三〇六〇）が相談員です

人権擁護委員に

稗木場郷　朝長武利氏

人権擁護委員は、私たちの生命自由及び幸福追求の権利が侵犯された場合にその救済のためすみやかに適切な処置をとるとともに常に自由人権思想の普及高揚に努めていただく人です。

今年九月に人権擁護委員に稗木場郷の朝長武利氏が法務大臣から委嘱されましたので人権侵犯などの場合気軽にご相談ください。

町政の主な話題

交通事故対策の急所は何といっても人が中心で運転者や歩行者の個人的責任を、きびしく追及することはもちろんですが交通安全のための諸施設の充実を図ることによって町民の生命の安全を確保することも急務でしょう。

これらとともに最近における異状な交通事故の発生状況から被害者および遺族の当面の生活等の応急的援護措置も必要になりました。

本町では、昨年から町民の生活の安定、福祉増進と交通安全思想の普及を図ることから町民交通傷害保険制度（一人一日一円掛金で交通事故で死亡した場合五十万円、傷害見舞金は傷害の程度により二千円から二十万円を支払う）を実施しております。

この保険制度は、事故により苦しい状態を幾らか分でも、一日でも早くなくすための応急的援護措置でありますから、これに加入する人は、むしろ所得の低い層の人がより多く加入してほしいのにもかかわらず、比較的所得の高い層の人の加入が多いように感じます。

昨年度の保険金受給状況をみると

二千円……一人、五千円……六人、二万円……十一人、五万円……三人、十万円……二人、五十万円……二人で計百六十万

二千円で五千人加入の掛金をそっくり、もらったことになりいかに交通事故が多いかがわかります

同じところの人が同時に交通事故被害者になり仲間のうち一人だけ保険に加入せず保険金がもらえず恥ずかしそうに、さっそく加入された例もあります。また事故は未加入者に特に多いようですこの保険制度の利用をおすすめします。

軽自動車等の所有権異動届はすぐに

最近自動車ブームにより軽自動車も急激に増加しています。

普通自動車以上は、県税、軽自動車は町税が課税されています。自動二輪車については陸運事務所からの通知により課税していますが一二五CC以下の原付は役場へ届出により課税しています。

ところが車の買替等による廃車、届なり、名義変更の届出を陸運事務所へしなければならないのを、そのまま放置している関係で二重に税が課税され、その問合せが数多くあります。しかし町としては車の登録により課税することになっていますので名義変更なり廃車の手続をしていただかなければ取消すことができません。

そこで、このような事がないよう次のことをよくご承知いただき正規の手続をしてください。

1　新車を購入されるときは登録をしてからでなければ入れることはできません。これは自動車メーカーでその手続きをしますのでよい訳ですが、もし、下取車として渡した場合は、直ちに廃車の手続きをとって下さい。

この廃車の手続きをすると年の中途である場合は廃車以後の税金は払戻しをします。しかし、そのまま放置すると何年でも課税されます。

このことは仲介に入った販売員等と十分打合せ間違いのないようにしてください。

2　新たに車を購入し従来の車を他人に譲った場合その相手が名義変更の手つづきを済ませないと二台分の税金を納めなければならないことになります。

双方よく話合って早く手続きをして下さい。

3　車を廃車なり、名義変更をする場合は販売人まかせにしないで、その手続きを確実にして下さい。

その手続きについては川棚町栄町にある東彼自家用車組合でできます。

この届出を怠たると思わぬ損をするばかりでなく万一その車が事故でも起きたら参考人として警察から呼出され大変なご迷惑になります。この点十分ご承知ください。

食中毒及び伝染病の予防

隣接市町で食中毒が発生していますが当町では絶体に発生しないよう次のことを守りましょう。

(一)手指の清毒

調理前、食事前、用便後の消毒（逆性石けん液等で）を励行しましょう

(二)食べものの衛生について

(ア)食べものはなるべく加熱し、なま物はできるだけさけましょう。

(イ)食べものは、清潔で新鮮なものを衛生的な店で求めましょう。

(ニ)調理場等の衛生について

(ア)調理場は、整理整頓、清潔保持につめましょう

(イ)食器類、まな板等の洗浄及び消毒を徹底しましょう。

(ウ)ハエ、ゴキブリ、ネズミの駆除を行ないましょう。

優等は六頭

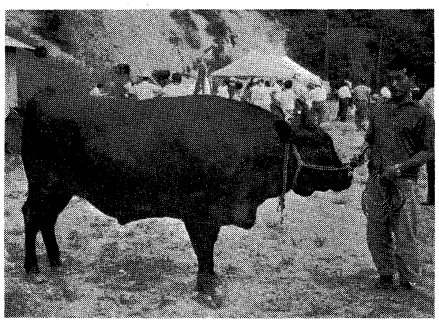
肉牛共進会開く

恒例の下波佐見農協、下波佐見肥育組合連合会主催第二十一回肉牛共進会が去る九月十日旧南小学校運動場で開催され六十八頭が出品、審査の結果次の方が入賞されました。

優等　松下武司(協和郷)
〃　三岳仁平(甲長野郷)
〃　溝上孝治(〃)
〃　三岳久一(稗木場郷)
〃　田添慶一(川内郷)

引き続いてせり市が開かれ、四十四頭が売買成立、総額一千二百五十万一千円で最高価格三十八万七千円、平均価格二十七万六百円の高値でした





写真上はせり市風景と下は優等一席協和郷松下武司さんと牛

善意の窓

防空に従事して死傷した警防団員等に特別支出金の支給

第二次大戦中に警防団員として防空に従事して死傷しまたは疾病にかかり旧防空従事者扶助令による扶助金の支給もしくは戦傷病者戦没者遺族等援護法による援護を受けなかった者または扶助金の支給もしくは援護を受けなかった傷病警防団員の遺族に対して特別支出金が支給されます。

一、支給額

死亡警防団員一人につき　七万円

傷病警防団員一人につき　五万円

二、支給の対象となる遺族の範囲

警防団員の死亡当時の親族で配偶者、子、父母祖父母、兄弟姉妹、および三親等内の親族で当該団員の葬祭を行なった者

三、申請期限および申請手続

(一)申請期限は昭和四十五年二月二十八日まで

(二)申請手続きは、申請人が居住する市町村役場で行ない、申請書は、当該市町村長、県知事（地方課）を経由して自治大臣あて提出する。

くわしいことは、役場総務課庶務係へお問合せください。

一金五千円也　宿郷　伊藤好太郎殿

奥様故マサ殿の忌明にあたり、社会福祉資金としてご寄附賜わりましたご芳志にそい社会福祉の向上のために活用させていただきます。

ここに厚くお礼申し上げますとともに、故人の安らかなご冥福をお祈りいたします。

昭和四十四年九月

波佐見町社会福祉協議会
会長　今里久香

子供の誘かい事件を防ぎましょう

最近、東京都における正寿ちゃん誘かい事件や山口県で発生した久恵ちゃん誘かい事件など幼ない子供に対する極めて凶悪残忍な誘かい殺人事件が発生しています。

※ご家庭のみなさん

(1)いつも子どもの監護を怠らないこと。

(2)子どもの遊びには、必ず責任ある人をつけ子どもだけで遊ばせないこと

(3)子どもだけを家において外出しないこと。止むを得ず外出するときは、近所または、責任ある人に子どもを頼んでおくこと。

(4)子どもを学校や幼稚園から早引きさせたり、休ませたりするときは、学校や幼稚園とよく連絡をとり行きかえりの時間が予定よりおくれるようなときは早く連絡して確めること。

(5)子どもが誘かいされた疑のある場合はもちろん迷子、家出等理由なく行方がわからないときは、すぐ警察に知らせること。

※子どものしつけについて

(1)知らない人から誘いかけられても絶対について行ったり車などに乗せてもらわないこと。

(2)知らない人につきまとわれたときは、警察に知らせるか、通行人に知らせること。

ただしその場に誰もいないときは、近くの家にげこむか、大声で救いを求めること。

(3)知らない人から道を聞かれたときは、その場で必要なことを教え道案内を頼まれてもことわること。

(4)知らない人が「警察官だ」とか「先生だ」などといっても親に許しをうけたあとでなければついて行かないこと

(5)外出するときは、行く先、帰る時間等を親に言って行きそれを必ず守ること。

(6)学校、幼稚園の行きかえりは必ず友達といっしょにする。

(7)知っている人から誘われても、保護者の許しをうけてからでなければついて行かないこと。

※一般のみなさん

(1)不審者の子ども連れを見たときは、その行動に注意し、すぐ警察に知らせて下さい。

その場合は、一一〇番電話を利用するか、近くの派出所、駐在所にして下さい。

(2)幼ない子どもの一人遊び、一人歩きをみたときは、すすんで注意してやって下さい。

(3)隣近所、部落単位の防犯、こん談会等を開き防犯体制を強化して下さい

(4)その他防犯について相談、ご要望があるときはいつでも、警察に連絡して下さい。

農集電話開通

農村部落を主体に通信の利便をはかるため、かねて関係方面に要望していました農集電話が去る八月二十九日に開通いたしました。当日は長崎電気通信部、佐世保、早岐電報電話局、架設工事を担当された西部電気の方々のご出席のもとに町公民館において開通式が行なわれました。来賓の祝辞のあと開通時刻の午後一時に波佐見町助役から県の渡辺企画部長へ、一ノ瀬農協長から村木町の滝本聞一さんへ、松下農協長から志折郷の石本ナツさんへそれぞれ喜びの記念通話があり農集電話の加入申込みから開通までいろいろお世話をしていただいた方々への記念品贈呈がありました。本町の電話はさきにダイヤル式自動電話にきりかえられ、八月末現在で一般電話が一二四七台、農集電話が五八八台（東地区二九四台、南地区二九四台）です。これで波佐見町の電話も五八・八％という高い普及率で今後の教育、文化、生活水準の向上に大きな役割をはたすものと思います。

写真展と菊花展　十一月一、二、三日文化祭

波佐見町文化祭は第三回を迎えましたが、今年は、長崎国体で町を花いっぱいと、菊花の香りも例年より一そう高いものにしたいと菊友会も出品にはりきっています。

色や形のいろいろな数出品して下さい。

ものが町民の目を楽しませることでしょう。

写真展は、町民でカメラをおもちの方は誰でも日頃の腕をふるって、「動きのあるもの」「訴えるもの」「町の観光風景」「日常の生活でほっえましいもの」……などあらゆる角度からの写真を多

課題作品「運動会」と自由作品の二部にわけております。

おめでた

9月出生

宿　松田市朗　瑞喜
馬場浩司　博己
〃　瀬川章子　武義
鬼木　大野文代　常夫
宿　松尾芳久九洲男　充
馬場勇人
折敷瀬　田崎寿良　良司
中山　井石正文　正光
宿　今里恭輔　博信
〃　湯無田　今村かおり勝利
村木　森みゆき　次男
川内　松尾美由紀岩男
村木　山口由香里吉巳
湯無田　川口幸恵　要
井石　山口哲也　昭男
稗木場　田中輝樹　一義
中尾　山田喜久江機一
岳辺田　浦山真由美禎吉
三股　秋月理恵子　均
折敷瀬　林　巧　稔

お祝

9月婚姻

川棚　宮崎　敏信
野々川　本川トシ子
佐世保市　馬場健一郎
諫早市　碇　美枝子

敬弔

9月死亡

湯無田　江添　九平　72
宿　今里　文夫　68
鬼木　楠本　チカ　72
三股　井手　徳助　75
井石　前川　トワ　69

広報はさみ

第82号
発行所 長崎県東彼杵郡 波佐見町役場
印刷所 秀版舎印刷所

今月の納金

国民健康保険料　11月分
国民年金保険料　11月分
水　道　料　11月分
11月末日限り

町の人口
11月1日現在
男 7,055人
女 7,823人
計 14,878人
世帯数 3,126戸

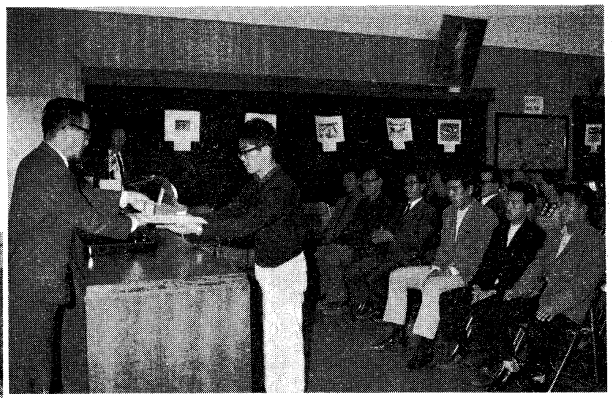
第3回波佐見町文化祭

目を見はらせた菊花と写真展

町公民館は、十一月一日から三日まで、菊花と写真展を中心に文化祭を開かれました。

この文化祭は町民の文化の向上と花いっぱい運動の推進をかねて毎年行なっているものです。

写真展では「運動会」をテーマとした課題の部と、生活の中からとらえた自由写真の部を設けたところ、八十八点もの出品で会場はいっぱい主催者も驚きました今回は内容的にすぐれた写真が多く、講習会や、愛好会によって研究すれば、りっぱな写真が多数生まれると審査員の先生方の講評。又町行政の広報写真や、国体旗、炬火リレー、国体秋季大会開会式、町民大運動会のカラー写真を展示し、町民の目を楽しませました。



写真上は表彰式と下は課題写真（運動会）の展示場

菊花展は、課題花、盆栽、懸崖など、一五二点が出品され、数においては昨年より少なかったが質の面では、どれもよく手入が行き届き、立派な菊でした。

これからも、町に、職場に、家庭に花を育て愛し、美しい心を養いましょう。

なお文化祭の最後にあたる三日の日に、写真（課題、自由）菊花（課題花、盆栽、懸崖）のそれぞれの入賞者の発表と表彰式があり来年もひ今よりもっといいものを出品されるようおねがいしますという教育長のあいさつで式はおわりました



聖火台に 若人の火は燃えた

国体旗炬火リレー

去る、十月十八日国体旗、炬火リレーは皿山にて佐世保市より引継がれました。大会旗は佐世保市の走者から波佐見町の走者へ引継がれ、炬火は両副代表者により点火され、沿道いっぱいに小旗で声援する声援者の中を町内一般青年中学生からなる一区間二十三名のランナーにより四区間をリレーし、梅高野で川棚町へ引継ぎました。大会旗は、十月二十六日第二十四回国民体育大会開会式の行なわれた、県立総合運動公園陸上競技場に掲揚され、炬火は「県民の火」となって燃え上がりました。



写真は中学生によって町内をリレーされた国体旗

教育委員人事

教育委員に 野沢栄治氏を再任

教育長に 野沢氏を再選



任期満了による後任委員の任命がありましたので十月二十三日波佐見町教育委員会は地方教育行政の組織運営に関する法律第一六条の規定により教育長の互選会を開き教育長に野沢栄治氏が選任されました。

「註」教育長は教育委員の任期満了と同時に其の職を解任される事となっておりますので、従って任期満了になつた教育委員が教育長であつた場合は後任委員の決定と同時に規定により改めて教育長を教育委員の中から選出しなければなりませんこの結果市町村の教育長の場合は県教育委員会の承認が必要という事になつております。

十月二十二日任期満了となる一名の後任委員の任命については、九月二十九日議会の同意を受け十月二十三日発令され、野沢栄治氏が再任されました。

◎教育委員の任期は四年

教育委員長に 福重晴喜氏を再選

波佐見町教育委員会は任期満了になる委員長（任期一年）の改選を行い十月一日次の通り選任されました。

委員長　福重晴喜
副委員長　山口博資

議会だより

一、ダム、ほ場整備事業の先進地視察

野々川ダムや波佐見川棚地区圃場整備事業を推進するため九月十六、十七日の二日間、熊本下県既設のダムと圃場整備現場を視察し大いに得るところがあった。

二、第七回定例会

九月二十九日及が十月三日の二日間本会議。一般質問の主なるものは、教育行政など十四件についてであり、議案は各会計補正と国保条例並びに印鑑条例の一部改正である一般会計では六百二十三万七千円の追加でありその主なものは、児童福祉措置費の単価引上げ、その他経費々用の補正で財源は国県支出金やたばこ消費税の増収等が見込まれている。国保条例の改正では、助産費給付の二千円を一万円とするものであり、印鑑条例の改正は印鑑届出等の保証人を不要とするものである

三、各種常任委員会

十月一日総務委員会、十月二日経済委員会、議案の検討その他水道水源問題や山中地区採石場の問題、西高野地区構造改善事業などについて検討された。

四、特別委員会

一、ほ場整備地区内の河川改修を促進するため協議が十月十三日行なわれた

二、町道の受益地域の負担等を規定する「波佐見町道路管理要綱」案について十月二十日、二十三日、十一月四日特別委員会を開いて検討されたがなおひきつづき審議中である。

委任状は自分で書きましょう

印鑑証明等の代理申請

最近印鑑証明の交付を受けるとき、代理人による申請が非常に多いようです。

印鑑証明や印鑑登録の申請は本人が直接役場に出頭してすることが原則ですが、病気などのため出頭できないときは、代理人に頼むことができますが、この場合には必ず委任状が必要とされています。これは個人の権利や財産を保護するうえで大変重要な役割をもつ印鑑ですからその取扱いも又厳格にする必要があるからです。

ところが、代理人による申請の場合、簡単に実印を渡し、委任状は、代理人が役場に出頭してからペラペラと書いている例が非常に多いようですつまり形式的で軽々しく扱われているようです。

これは代理人を全面的に信用してのことだと思いますが金銭の貸借不動産の登記等の問題で紛争が起きたり、裁判ざたになったりしてはじめて事の重大さに気付きあわてたというような例もあるようです。

お互に自分の権利や財産を守る大切な印鑑ですから次のことがらに充分気をくばり事故などがおきないように注意して下さい。

一、印鑑登録や証明の交付申請はできるだけ自分でする。病気その他の理由でどうしても役場まで行けない時は必ず委任状を自分で書いて代理人に頼むようにする。（役場には委任状の用紙などはありません。）

二、登録してある印鑑（実印）はどれであるかを確認しておき、常に自分で厳重に保管しておく

三、登録している印鑑をみだりに変更しない。

委任状は次のような書式が適当でしょう。二十円の印紙をはることを忘れないよう。

委　任　状

印紙㊞

住所
氏名

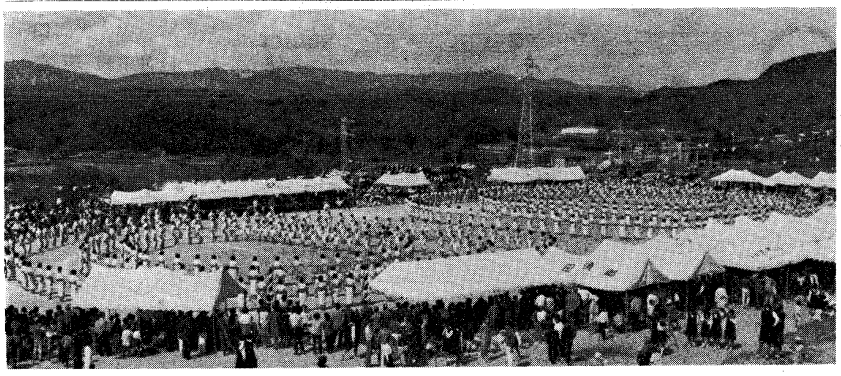
年　月　日生

私は　　の為出頭することができませんので印鑑登録及び証明に関する権限を上記の者に委任します。

昭和　年　月　日

住所
氏名　　㊞

三股郷が初優勝



写真上は町民運動会を飾つた婦人会、青年団による団体音頭

町民運動会は、去る十月十日（体育の日）に甲辰園グランドで行なわれ三股部落が初優勝を飾りました。この運動会は町民の融和と体力づくりを目的に行なわれたものですが、町民大運動会という名前にふさわしく、町全体が運動会の中にうずまったという感じがしました。当日は、小学生からおじいちゃん、おばあちゃんにいたるまで、元気いっぱい走り、跳び、転び、笑い、中でもひときわ目をひいた折敷瀬郷の応援は、レースを一時中止してみんなが注目する場面もありました。

今年は長崎国体を目前に控えていたせいもあって、婦人会による国体音頭のあでやかさは会場みんなのためいきをさそいました。また各部落ともに優秀な選手ばかりを集めた、入場行進でも国体なみの挙手をするなど、楽しい中にもきびきびした態度は、見ている人を運動会の中に完全に引き込みその名のとおり「町民の融和と体力づくりのための意義ある運動会」でした。

来年一年生の就学前健康診断の実施について

来年四月ご入学のお子供さん方にはさぞかし、立派にご成長され、健康で明るい毎日をお過しの事と存じます。

さて、毎年実施いたしております。入学前の健康診断を十一月下旬実施いたす予定でございます

受診の通知を十一月二十日迄にご家庭に送付いたしますが次の事をお願いいたします。

一、住民登録を必ず済ませて下さい。特に町内の住居移転は是非転居の手続を役場戸籍係窓口で済ませて下さい。

一、十一月一日現在で本町に住民登録をすませて、おられる方を対象に受診の通知をいたしますので、通知洩れの方は町教育委員会にご通知願います。

『5の日は税の相談日』

毎月五、十五、二十五は税の相談日です。どうぞお気軽にお出かけ下さい。

◎あなたに一番有利になることを幹部が親身になって相談に応じます。

◎お名前は、匿名で結構です。

税法を知らないために損をすることがありますので国税についての相談は税務署をご利用ください。

申告所得税予定納税第2期分は12月1日が納期限です

○近くの銀行、郵便局で納めましょう。

（振替納税利用の方は、預金のご準備を）

○納税は簡単で便利な振替納税を利用しましょう。

お申込みは税務署または取引先金融機関へ。

佐世保税務署

おしらせ

波佐見町職員採用試験

昭和四十四年十月二十七日から昭和四十四年十一月まで波佐見町職員採用試験（長崎県町村職員統一採用試験）の申込み受付をしております。

1 **試験職種**　一般事務

2 **受験資格**　昭和二十二年四月二日から昭和二十七年四月一日までに生まれた者で高等学校卒業程度の学力を要します。（来年三月までに高校卒業見込みの者を含む）男女を問いません。

3 **試験期日及び場所**　昭和四十四年十二月七日（日曜日）午後一時川棚町公民館で、希望者は役場総務課に申込用紙がありますので交付を受け申込んで下さい。くわしいことは役場総務課へおたずね下さい。

秋の全国火災予防運動11月26日～12月2日

きたる十一月二十六日から十二月二日まで全国一斉に秋の火災予防運動が行なわれます。

おたがい、火の元には充分注意し火事を起さないようにいたしましょう

町自治功労者表彰式

十一月二十三日（勤労感謝の日）は町公民館で町政に功労のあった方々二十四名、一団体の表彰式が行なわれます。

スマートな交通指導員制服できる



最近の激増する交通事故には国をあげて、その防止対策に努力されておりますが車の増加などにより事故は日増しに増加の一途をたどっております。

本町では、昭和四十二年に交通安全条例を制定町民のうちから交通指導員を選び、町内の交通量の多い危険な場所で児童生徒を交通事故から守るための指導とか成人の交通法規の認識と交通道徳の高揚、啓発などの任務にあたっていただいております

指導員のみなさんには自分の仕事を持つかたわら交通事故から住民の安全を祈り明るい平和な町づくりのため日夜を問わず自分の指導技術を身につけ、指導員講習会などには積極的に出席し、町民の交通指導、交通安全についての調査、研究に協力いただいております。

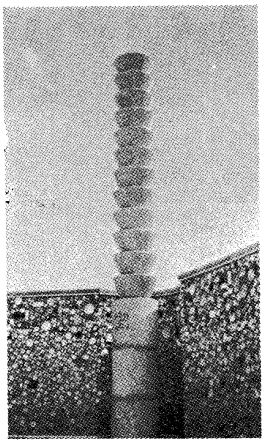
今年は特に長崎国体の関係もあり、県下交通指導員の服装を統一しようということで県費助成をいただき調製、着用されております。

去る十月十二日には午後一時から川棚警察署主催により川棚町国道交叉点で交通指導員による交通指導コンクールが実施されました。

当日は管内各町から三名の指導員を選出、警察署員三カ町の町長、交通安全協会長の審査のもとに実施されましたが、結果は第一位に本町皿山郷の古川光雄さん、第二位に折敷瀬郷の鶴田繁男さん、第三位に東彼杵町の福本さんが選ばれ、波佐見町は優秀な成績をおさめていただきました。

このたび交通指導員小島平さんが退任されましたので中尾郷今村恒之さんを選任しました。

年賀状は観光絵はがきで



長崎県観光連盟では毎年観光PRのため、招待旅行抽せん付の観光年賀はがきを発行していますが、今年は波佐見町も仲間入りして波佐見焼創業三七〇年祭を記念して建立された陶碑の絵はがきを発行することになりました。当せん番号のはがきを差出した人は、当せん者といっしょに長崎内二泊三日の旅行ができます。

四十五年の年の始めにあなたのお知り合いに幸運を贈りましょう。

◎単価　七円

◎抽せん　厳正、公平に20名様をえらび、当せん者はハガキの差出人に県内を案内してもらう。

◎発表　昭和四十五年二月一日から二月末日まで全国の日本交通公社窓口、全国全日空営業所に掲載するほか、新聞紙上でも発表する。

購入ご希望の方は、町役場経済課商工観光係へお申込み下さい。

善意の窓

一金一万円也
湯無田郷　川添慶次殿

社会福祉資金として

一金五万円也
宿郷　今里義明殿

ご尊父故文夫殿の忌明にあたり、社会福祉資金として

一金一万円也
湯無田郷　田川晴義殿

御尊父故金市殿の忌明にあたり、社会福祉資金としてそれぞれご寄附賜わりました。ご芳志にそい社会福祉の向上に努めたいと存じます。

ここに厚くお礼申し上げますとともに、御家族一同様のご多幸をお祈りいたします。

昭和四十四年十月

波佐見町社会福祉協議会

会長　今里久香

おめでた

10月出生

金屋　小濵英人　熊雄
志折　岩松尚美　修
宿　中尾　隆　芳房
折敷瀬溝上由紀子雄畏爾
湯無田　今里由美子龍男
宿　滝川幸司　元明
金屋　藤田美乃里年男
三股　川添由紀子広久
皿山　辻ゆかり　昇
折敷瀬　馬場健司健一郎
〃　笹野恵子　裕
宿　中尾一成　正幸
長野　本山今日子秋良
湯無田　藤瀬保子　拓美
稗木場　朝長明子　久人
永尾　谷口泰文　孝幸
平野　長与芳彦　信芳
湯無田　真崎明美　庸吉
宿　小瀬良まゆみ実

お祝

10月婚姻

佐世保（金屋）森田　一男
松尾　春江
稗木場（諫早）原田　巽
徳永　綾子
長野（湯無田）吉田　政敏
橋口　春代
湯無田（川棚）深沢　博城
森　サダ子
山鹿市（井石）渡辺　清次
福井　夏代
稗木場（山内町）中島　春敏
山口美智子

敬弔

10月死亡

長野　友重　珪市　82
皿山　田沢　初次　74
湯無用　前川　直作　82
折敷瀬　山下　マシ　83
永尾　川野　竹市　65
鬼木　尾崎六太郎　55
川内　村川　速雄　43
野々川　村瀬　ハン　71
湯無田　野田　イソ　81
井石　谷村　左十　73
鬼木　大久保エン　84
稗木場　田崎　トキ　82
野々川　野口　政喜　70

今月の納金
国民健康保険料　12月分
国民年金保険料　12月分
水　道　料　12月分
固定資産税　第3期分
12月末日限り

第83号
発行所　長崎県東彼杵郡
波佐見町役場
印刷所　秀版舎印刷所

広報はさみ

町の人口
12月1日現在
男　7,065人
女　7,836人
計　14,901人
世帯数　3,131戸

政党や人物をよく知り 信頼できる人に投票を

衆議院議員の総選挙は十二月七日に公示され二十七日（土曜）投票が決まりました。

私たち国民が国の政治に参加できる最も重要な権利でありますので、よく政党や人物をみきわめて信頼できる人に投票しましょう。

また、同時に最高裁判官の国民審査の投票が行なわれますが、これは投票用紙に審査を受ける裁判官の氏名が書いてありますのでやめさせたいと思う人があれば×印をつけ、ないときは、そのまま投票します。

一、投票所は従来どおり次のとおりです。

第一投票所　中尾福祉会館
第二投票所　永尾郷公民館
第三投票所　東中学校体育館
第五投票所　八島公民館
第六投票所　鴻の巣保育所
波佐見町公民館

二、有権者は次の要件をいずれも備えている人です。

①昭和四十四年十二月六日（登録基準日）で満三月以上波佐見町に居住していた人（九月七日以前に転入した人）

②昭和四十四年十二月二十七日（投票日）で満二十才以上になる人（昭和二十四年十二月二十八日までに生まれた人）

投票所の入場券を投票前に届けますから選挙権があると思われる人で入場券が届かなかったときは直ちに役場の選挙の係まで申出て下さい。

また、転入、転出者の選挙権その他不明な点は早めにたしかめて下さい

総選挙投票日決る 12月27日

知事を迎え 県道、佐世保嬉野線、川棚有田線改良舗装工事の竣工式を行なう

県道佐世保嬉野線（三河内町から佐賀県嬉野町境まで）、県道川棚有田線（川棚町から佐賀県有田町境まで）の道路改良及び舗装工事の竣工式が十一月二十八日午前十時四十分から行なわれました。この二つの県道は、波佐見町の中心地である折敷瀬郷（舞相）で交わっており、いずれも波佐見町の産業経済の発展に一番大切な道路ですが、近年交通量の激増と車輛の大型化に伴なう交通混雑と道路のいたみがひどくなってきましたので、昭和三十二年から、佐世保嬉野線は二億七千五百九十五万円、川棚町有田線は、八千八百九十三万円で、いずれも道路巾員五メートルの舗装道路が立派に完成いたしました。

式は、役場で神事を行ない、その後、役場前の県道で開通式が行なわれ佐藤知事と波佐見町長代理福田助役がテープにハサミを入れ、十発の打上げ花火と同時に県道路パトロールカーを先頭に知事車、町長車、県議長車町議長車などで役場前から町公民館までパレードが行なわれました。



税の知識

個人が住宅を新築したら、どんな税金がかかるか、

私達の生活は、税金にかこまれており毎日朝から晩まで何らかの税金を払っています。

たとえば、たばこを買ったら、たばこ消費税、酒を買ったら酒税、その他物を買うと物品税がそれぞれ課税されています

私たちが、自分の住宅を新築することは、一生の、しかもささやかな念願でありますが、この場合も例外なく相当な税金がかかります。そこで、自分の住居にするため家を新築したらどんな税金がかかるか考えてみましょう。法律関係がやや複雑なので、一応ここに例をとってみます。

1　昭和四十三年八月に新築された家で

2　その人が、もっぱら自分の住居に使用する木造家屋であり

3　その延面積が六六平方メートル（約二十坪）三・三平方メートル（一坪）当り評価額は八万円で総額百六十万円と仮定します。

一、不動産取得税

(1)　不動産取得税は、不動産の取得（この場合は家屋の新築をした人）に対して、この不動産所在の道府県において課税されることとされています。

課税標準は、不動産を取得した時の価格（この場合は、新築家屋の評価百六十万円）、税率は百分の三ですから不動産取得税は四万八千円となりますが、不動産取得税については、住宅政策の観点から、課税標準の算定上、一戸につき百五十万円を価格から控除することとされていますのでこの場合は支払うべき不動産取得税は三千円となります

二、固定資産税

(1)　固定資産税は、固定資産（この場合は新築された家屋）に対して、その固定資産所在地の市町村において固定資産の所有者（この場合は家屋の所有者）に課税されることとされています。

課税標準は基準年度（三年に一度評価する）に係る賦課期日（その年の一月一日）における価格に比準した価格で家屋課税台帳に登録されたものの税率は百分の一・四でありますから、一般的には昭和四十四年度分の固定資産税の税額は二万二千四百円円となります。

(2)　なお、住宅建築の促進の見地から、新築住宅に対して次に該当するものは固定資産税を減額することとされています。

①昭和五十年一月一日までの間に新築された住宅であること

②床面積が百平方メートル（約三十坪）以下であること

③家屋課税台帳等に登録された価格三・三平方メートル当り八万円以下であること、以上の条件に該当する住宅の固定資産税については新たに固定資産税が課されることとなった年度から三年度分の固定資産税に限り、通常の固定資産税の二分の一相当額を減額することとされています。従って事例の場合には、昭和四十四年度分から四十六年度までの固定資産税の額は通常の税額の二分の一の額一万一千二百円となります。

三、登録免許税

(1)　登録免許税は、国が登記簿に関して登記を受ける者に課することとされています。不動産（この場合は家屋）の登記のうち所有権の保存の登記については、不動産の価格（当分の間固定資産税で用いている価格を基礎としている）を課税標準とし、税率は千分の六であるから、一般的には登録免許税の税額は九千六百円となります。

(2)　なお登録免許税については、昭和三十六年四月一日から四十六年三月三十一日までの間に自分の住宅に用いる家屋で床面積一六五平方メートル以下であるものの所有権の保存の登記（ただしその旨町長の証明をうける必要があります）に対しては、新築後一年以内に登記を受ける場合に限り税率を千分の六から千分の一に引き下げることとされています。

従って事例の場合に支払うべき登録免許税の額は千六百円となります。

新成人の皆様へ

新年一月十五日恒例の波佐見町新成人祭を開催いたしますが、このたびの該当者は町内在住者で昭和二十四年四月二日から昭和二十五年四月一日の間に出生された人となっております。

参加申込書は十月一日現在の住民登録により本人宛十二月二日送付しておりますが、送付もれの方は至急町教育委員会へお連絡願い　。

尚本町出身者で町外におられる方で一月十五日に参加出来る人は十二月二十日迄に町教育委員会に届出願います。

今回から新成人祭とあらため町教育委員会の主催といたしました。

本町在住の新成人の方はこぞって参加されますようお願いいたします。

例年お願いしておりますす通り全員が楽しく参加出来ますよう洋服での参加を切にお願いいたします。

町教育委員会

明るい町づくりに

郵便貯金と簡易保険にご協力を

平素郵便局の仕事につきましては深いご理解とご支援を賜り、とりわけ郵便貯金、簡易保険には格別のご協力をいただき厚く御礼申しあげます。

御承知の通り郵便局の貯金保険は政府が経営し安全確実、有利、しかも秘密が保たれ、税金がかからず、どなたも簡単に利用できる制度で不時の場合の備えや、老後のご利用、お子様の学資、ご結婚、独立資金等の準備にもっとも適したものと確信いたします。

また積立てられた貯金保険料は学校、住宅、水道、道路、災害復旧資金等の建設整備資金として市町村へ還元されていますが波佐見の町でも多額の公共事業費に利用されて、私達の日常生活に大いに役立っております。

このように貯金、保険事業は本来の使命である貯蓄と、不時の災厄に備えるとともに皆さまの福祉増進に絶えず努力を続けております。この尊い使命を果すため郵便局では目下特別募金を行なっていますのでよろしく御協力をお願い申上げます

波佐見郵便局長

みんなの善意 歳末たすけあい

ただいま、歳末たすけあい運動がおこなわれております。町民みなさんの善意を十二月二十日までに役場民生課までお寄せください。

三十一年以降の利用状況

（波佐見町）

(一)資金運用部（貯金）

教育施設	一〇二〇万
災害復旧	二八二〇万
町道林道	二〇〇万
庁舎（役場公民館給食センター）	一〇二〇万
減税補填	一八六〇万
簡易水道	一六〇〇万
合　計	八五二〇万

(二)簡保資金

教育施設	二三六〇万
農業災害復旧	一三五〇万
道路橋梁	四〇〇万
簡易水道	二七五〇万
公営住宅	二五〇〇万
合　計	九三六〇万

あなたの家も狙われている

年末です気をつけましょう。

「いそがしい」「いそがしい」ときに

非行⁉　誘かい⁉　交通事故⁉　火災⁉　泥ぼう⁉

はつけこむものです。

消防出初式

恒例の本町消防出初式は新春一月四日午前九時役場横グランド（放水訓練は猪狩堤）で行ないます。

有田町と長崎県北部消防訓練に参加

最近、各地で大火や特殊火災が発生しておりますが、このような大火などに備え隣接市町村の消防相互応援協定を結んでおりますが本町は佐賀県隣接町とも協定を結んでおり、こういった県境をこえての応援協定は全国でもめずらしいといわれております。

去る十一月三十日には有田町、西有田町、佐世保市、波佐見町が主催し有田町で応援協定に基づく訓練を実施しました。

この訓練は通報の敏速的確、火災防ぎょ活動の習熟と市町村相互間の連絡協調を図るとともに、火災予防思想普及などが目的で行なわれました。

当日は、有田町西部窯業重油本窯から出火、附近の大火を想定、消防団員約三百名、消防ポンプ自動車六台、小型ポンプ十台、化学消防自動車二台はしご車一台が参加しましたが、有田町から波佐見町へ特別応援要請があり、本町西ノ原分団が出動しましたが、要請時間から十五分で現場へ到着その応援の威力を発揮できるものと確信ができました。

本町からも各分団長、団本部員も見学しましたが、佐世保市、有田町の化学消防車による、ドラム缶入重油四本分に引火消火作業、はしご車による地上三十米上空からの消火訓練があり、その操作に見学者から「ワァッ」という喚声と拍手がおくられました。

しあわせが老後に生きる国民年金

国民年金法の改正

国民年金に加入している人、現に公的年金制度に加入している人や他の制度から老令、退職年金を受けることができる人は除かれます。

五十八才から六十三才までの方に朗報

「わたしたちにも年金を」との願いから、こんどあなた方は、国民年金法の一部改正によって国民年金に加入することができるようになりました。

あなた方は、国民年金に加入してなくても、満七十歳から老令福祉年金が受けられますが、国民年金に加入すると老令福祉年金（年金額二一、六〇〇円）より多くの老令年金（年金額三〇、〇〇〇円）が早く受けられます。より豊かな老後を迎えるために、国民年金に加入しましょう。

加入できる人……明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生れた人（すでに加入申出の期間……昭和四十五年一月一日から同年六月末日まで

保険料……月七五〇円（必ず五年間納めなければなりませんし又保険料の免除はされません）

年金額……三〇、〇〇〇円（月二、五〇〇円）

くわしいことは役場の年金係におたずねください。

未納保険料の特別とり扱いがなされます！

現在二年を経過した保険料は時効によって納付することができないようになっていますが、国民年金法の改正により、時効になった未納保険料については、昭和四十五年七月一日から四十七年六月末日までの間に一月につき四五〇円を納付することができるよう改正されました。そこで諫早社会保険事務所では昭和四十五年三月末日までの間は特別に、時効になった未納保険料について全期間を旧保険料の安い料金で納付できるようとり扱われますので、未納期間のある人は早目に納付を済ませて下さい。そして受給権を確保し、又より多くの年金を受け、幸わせな老後をすごせるようにいたしましょう。



スポーツ少年団スポーツテスト

去る十一月十六日スポーツ少年団のスポーツテストが東中学校校庭、体育館で午前九時から行なわれました。

小学校五年生から中学校二年生の四十八名が参加し体育指導委員の指導により、スポーツ少年団員らしいきびきびした態度で力一杯、全種目に自分の体力を試しました。

このスポーツテストは自分の体力や運動能力の現状を確かめ、その結果不足している能力を高め各種のスポーツ活動に親しみますます心身を鍛錬して健康に自信をもって生活できるようにするために行うもので種目は体力診断テスト（一年垂直とび、握力、立位体前屈等）運動能力テスト（走幅とび、懸垂腕屈伸ボール投等）です。

皆さんも自分の体力を試してみませんか。



運動能力テスト（ボールなげ）

成績次のとおり

一級、山下健二、東小六
二級　田崎浩介　南小六
　　森永義一　南小六
　　城島博文　東小六
　　福田　孝　南小五

優勝の栄冠はどこに？

波佐見町体育協会主催第十四回波佐見一周駅伝大会は、一月十一日（日曜）に行なわれます。

昨年度は十三チームが出場し、稗木場チームが一時間五〇分二十一秒で二度目の優勝を飾りました。各チームとも好記録を出していますので、今年度はどのチームが優勝するか各区間でのせりあいが予想されます。

午前十時に舞相をスタートし、八区間にわたり健脚を競いますので町民の皆さんの沿道でのご声援をお願いします。

近代的農業めざして

県営ほ場整備事業起工式

すべての準備がおわり秋のとり入れを待って、着工するばかりになっていた、県営ほ場整備事業の起工式が十一月二十八日午前十時から本年度工事になっている村木郷で行なわれました。このほ場整備事業は現在、狭く高低の差がはげしい水田を同じ高さの広い水田に水路をつくって、大型の機械を導入し、これからの農業後継者が夢を持って引き継いでいくことができるように、又それによって反当りの増収もはかろうということで、着工されたものです。

これまで、波佐見町の農業人口は減る一方で、しかも若い農業後継者の不足によって、ほとんどの農家が、年寄の仕事になり、そのために農業による収入も少なく、農業だけでは食べて行けない家庭がふえつつあるときこんどのほ場整備によって、これらのことも好転することでしょう。

今すぐにとはいきませんが五年後、十年後の波佐見町を思うだけでたのもしくなってきます。

明るいまち

わたくしたちは、公害問題についてはあまり感心がないようでありますが大都市においては、この問題について真剣に検討されております。

本町にも多少の公害問題が起っております。

わたくしたちは健康で安全かつ快適な生活を営む権利をもっており、その反面公害の発生原因となるような行ないはしてはならない。また、町としても、みなさんの権利を保障するような、あらゆる手段を尽くして公害をなくすようにしなければなりません。

公害には、住宅区域や学校、病院の周辺での商業宣伝、騒音、交通騒音工場ばい煙による大気汚染、河川の汚濁、廃品やごみ、廃油、振動、悪息などによるものがあります。

また、いろいろの物質が水や農水産物の汚染を通じて被害を発生させるということもあります。

このように公害は生産活動や日常生活のなかから生ずるもので、個別的にみれば問題でない個々の発生源が数多く集積することによって重大な影響を及ぼすことが多く、発生源が不特定多数で責任関係を明らかにすることが困難であることが多いといわれております。

公害問題は人の健康ひいては人命にかかわりある重大な問題であるだけになおざりにできません

このような公害の要因は今後も増大するおそれがあります。

地域産業を発展させることは地域社会の発展につながることであり大いに振興させなければなりませんが工場規模が大きくなり、工場が古くなるにつれて公害も大きくなることもあります。

公害があるからといって大企業を投じ多くの従業員が働く大施設をそう簡単に移転することもできないので、はじめからお互いが土地の利用を考えたり、公害の防止について工夫し防止の施設や防止のための技術研究など公害問題について認識を高め健康で安全で、かつ快適な生活ができる町に育てたいものです。

大みそか

子供たちにも手伝ってもらって、新年の用意は昼すぎまでにはすませましょう。

電球やチリ紙など正月早々買いに出るわけにもまいりませんから、ぜひいまのうちに。

大掃除のし残りなど来年になってからでもできます。

主婦も台所仕事は早めに切りあげ、家族そろってテレビを見たり、年越そばをいただきながら、除夜の鐘に耳をかたむけ心を澄まして新年を迎えましょう。

善意の窓

一金五万円也
宿郷　今里義明殿

ご尊父故文夫殿の忌明にあたり、奨学資金として、ご寄附賜わりました

永田昭南
平石ヨシノ

一金一万円也
小樽郷　小林袈裟吉殿

ご尊母故ヤス殿の忌明にあたり社会福祉資金としてご寄付賜わりました

ご芳志にそいそれぞれ有効に活用させていただきます。

ここに、厚くお礼申し上げますとともに、御家族一同様のご多幸をお祈りいたします。

昭和四十四年十二月

波佐見町教育長　野沢栄治

波佐見町社会福祉協議会
会長　今里久香

おめでた

11月出生

長野　前田裕子　昭英
〃　本山真一郎寛之
宿　溝口浩二　国見
折敷瀬　原智晴　勝彦
稗木場　尾辻文子　正文
三股　村田康輝　勝正
岳辺田　小田泰紀　正年
永尾　山下恵美子繁信
川内　高月博美　篤
湯無田　岩永久美子茂美
小樽　松村由美　秋美
稗木場　岸川薫　清人
小樽　峯重昭　昭利
三股　永田宮子　宏
宿　山口潤一　四郎
折敷瀬　杉山隆広　正彦

お祝

11月婚姻

(湯無田)(熊本県) 橋本直井比呂子　悟
(小樽)(山内町) 松尾金子　保次須美枝
(宿)(川棚) 永田平石　昭南ヨシノ
(湯無田)(村木) 岩本小柳　和義智代
(湯無田)(嬉野) 山口田中　守彦和子
(中尾)(東彼杵) 滝川山元　茂俊京子
(村木)(折敷瀬) 沢村松本　洋裕子
(皿山)(佐世保) 岳本増田　孝雄美智子
(皿山)(川棚) 小柳外尾　金吾朱実

敬弔

11月死亡

永尾	冨永	リン	64
湯無田	山口	忠吉	72
小樽	石山幸太郎		74
稗木場	池田	溜	66
折敷瀬	松本	八郎	64
湯無田	前川	クマ	67
鬼木	藤岡	久市	77
野々川	平尾	クヨ	75